

NettyLand

<https://www.netty.ne.jp/>

私立中高一貫校の魅力がわかるフリーマガジン

かわら版



2025

9



写真：昭和学院中学校

特集

首都圏以外の魅力的な私学

北嶺中学校／函館ラ・サール中学校／盛岡中央高等学校附属中学校／福島成蹊中学校／星稜中学校／金沢学院大学附属中学校
片山学園中学校／佐久長聖中学校／自由学園中等部／不二聖心女子学院中学校／加藤学園暁秀中学校
日本大学三島中学校／静岡聖光学院中学校／海陽中等教育学校／東洋大学附属姫路中学校／岡山中学校
愛光中学校／早稲田佐賀中学校／東福岡自彊館中学校／福岡雙葉中学校／沖縄尚学高等学校附属中学校

Netty Special Report 昭和学院中学校／国士館中学校

NettyReport

二松学舎大学附属柏中学校／工学院大学附属中学校／日本女子大学附属中学校／三輪田学園中学校／日本大学豊山中学校

エリア特集：湘南・三浦エリア

鎌倉国際文理中学校／鎌倉学園中学校
自修館中等教育学校／日本大学藤沢中学校
アレセイア湘南中学校／湘南学園中学校
横須賀学院中学校／関東学院六浦中学校
聖和学院中学校／鎌倉女学院中学校
清泉女学院中学校／北鎌倉女子学園中学校
湘南白百合学園中学校／聖園女学院中学校

エリア特集：東京都23区 城南エリア

三田国際科学学園中学校／立正大学付属立正中学校／高輪中学校
東京都市大学附属中学校／芝中学校／普連土学園中学校
佼成学園女子中学校／東京女学館中学校
富士見丘中学校／品川女子学院中等部／恵泉学園中学校
田園調布学園中等部／昭和女子大学附属昭和中学校
東京農業大学第一高等学校中等部／多摩大学目黒中学校
青稜中学校／八雲学園中学校／文教大学附属中学校



Facebookもチェック
<https://fb.me/NettyLand.ai2010>
X(旧Twitter)もチェック
@NettyLand_ai



校長の山本良和先生

共学校

昭和学院中学校

[学校HP] <https://showa-gkn.ed.jp/js/>

〒272-0823 千葉県市川市東菅野2-17-1 Tel.047-323-4171~5

最寄駅/JR総武線・都営新宿線「本八幡駅」・京成本線「京成八幡駅」徒歩15分。「本八幡駅」
「京成八幡駅」・JR総武線「市川駅」、JR武蔵野線 北総線「東松戸駅」からバス
「昭和学院」。

未来志向の教育を推進し 新しい挑戦を続ける 「SHOWAの新化」とは

生徒の夢の実現に向けて、5つの特徴的なコースを展開する昭和学院中学校。就任2年目の山本良和校長は、現状に満足することなく、「SHOWAの新化」と題した教育内容の見直しに着手しています。

5コース体制に変更して今年で6年目。「国公立大学や難関私立大学への合格実績も着実に伸びており、部活動でも女子ハンドボールがインターハイで優勝するなど、全国レベルの活躍を見えています。生徒一人ひとりのやりたいことを引き出し、個性に合わせた最適解の指導によって、バランスの良い文武両道の教育が行われている」と自負しつつ、既存の体制を踏襲することなく、「常に新しいものを生み出す発想で新化」アップデートしています」と山本校長。

新化①TA・AAコース内容を変更柔軟なコース選択が可能に

令和8年度の高入生より、TA・AAコースは高3進級時にもコース変更を可能とする（現行は中3と高2の進級時のみ。SAコースを除く）。令和9年度から、高2のTAコースは国公立大学を第一志望、AAコースはそれ以外の難

関私立大学の一般選抜・総合型選抜を志望する生徒対象に変更。

「高2のコース選択後にやりたいことが変わる生徒もいます。そうした生徒の自由を保障し、自分で道を切り拓いていく環境を整えてあげたい。生徒の主體的な判断を尊重して柔軟に対応していきます。教員も個別最適な指導がしやすくなり、生徒も自分の決定に責任を持つて学習に取り組むようになる」と考えました。今後TAコースは2クラスとし、中学の定員を1学年210人に増やしています。競い合える仲間と切磋琢磨する環境に身を置くことで、さらに生徒が頑張れると期待しています」

新化②総合型選抜に対応できる「総合的な学習の時間」に革新

中学の「総合的な学習の時間」を時代の変化に合わせた探究活動にブラッシュアップ。

「本校では中高の探究活動が大

きな柱として、総合型選抜にも積極的に挑戦していきます。『正解のない問い』に取り組む探究活動は、主体性、協働性、創造力、コミュニケーション能力など、社会人に求められるすべての能力を高めていけるからです。そこで必要なのは有意義な挫折です。必死に頑張つて作り上げたものが通用しないことは、実社会では当たり前にあることです。探究成果を発表する「探究フェスティバル」でも、トラブルをどう克服したのか、失敗を乗り越えるプロセス自体が大きな学びであり、その体験を共有することが大切なのです。生徒が失敗を恐れない環境作りが教員の役目であり、生徒の未来につながる意義ある授業へと変革していきます」

新化③授業研究会を推進し授業の質向上を目指す

未来志向の新たな教育活動に挑戦するため、授業研究会を行うことで授業の質向上を図る。

「生徒の実力をアップさせるためには、教員側の努力も欠かせま



理科の授業改善公開授業。生徒が積極的に発言できるようにリードしながら、学びの好奇心を喚起していく。

せん。本校の教員は丁寧な手間暇をかけて指導していますが、時代の変化に応じた教材研究や授業のアップデートが不可欠です。50分の授業で生徒の価値観を揺さぶるような熱い授業を展開してほしい。教員も切磋琢磨する集団に変えていきたい」

新化④生徒が行き先を選ぶ修学旅行は探究的な学びの場

今年度から高2の修学旅行先を国内に変更。生徒自身が訪問地を選ぶ、探究的活動の一つに。

「高2の修学旅行を国内に変更しました。今年は、沖縄の北部・南部、種子島、奄美大島など行き先を数箇所を設定し、問題意識ごとに分かれて班別行動をしています」

これからの時代は、「AIが発達するほどにますます人と違う発想が求められるようになります」と山本校長。「だからこそ、どんな奇抜な発想も安心して発言できる学習環境を整え、生徒の創意工夫を引き出す教育活動へ、新化させていきたいと思っています」

INFORMATION

■入試説明会 ※要予約

10月11日(土)
11月 8日(土)
12月13日(土)

いずれも14:00~16:00

■桜和祭(文化祭)

9月21日(日)
10:00~15:00

詳細は学校HPをご確認ください。



学校HP

Feature.01

56 首都圏以外の魅力的な私学

- | | | |
|----------------|---------------|------------------|
| 58 北嶺中学校 | 59 函館ラ・サール中学校 | 60 盛岡中央高等学校附属中学校 |
| 61 福島成蹊中学校 | 62 星稜中学校 | 63 金沢学院大学附属中学校 |
| 64 片山学園中学校 | 65 佐久長聖中学校 | 66 自由学園中等部 |
| 67 不二聖心女子学院中学校 | 68 加藤学園暁秀中学校 | 69 日本大学三島中学校 |
| 70 静岡聖光学院中学校 | 71 海陽中等教育学校 | 72 東洋大学附属姫路中学校 |
| 73 岡山中学校 | 74 愛光中学校 | 75 早稲田佐賀中学校 |
| 76 東福岡白雲館中学校 | 77 福岡雙葉中学校 | 78 沖縄尚学高等学校附属中学校 |

Netty Special Report

- | | |
|-----------|-----------|
| 2 昭和学院中学校 | 92 国土館中学校 |
|-----------|-----------|

Netty Report

- | | | |
|----------------|--------------|---------------|
| 6 二松学舎大学附属柏中学校 | 7 工学院大学附属中学校 | 8 日本女子大学附属中学校 |
| 9 三輪田学園中学校 | 10 日本大学豊山中学校 | |

NettyLand 探検隊.01

12 湘南・三浦エリア

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 14 鎌倉国際文理中学校 | 16 鎌倉学園中学校 | 18 自修館中等教育学校 |
| 19 日本大学藤沢中学校 | 20 アレセイア湘南中学校 | 21 湘南学園中学校 |
| 22 横須賀学院中学校 | 23 関東学院六浦中学校 | 24 聖和学院中学校 |
| 25 鎌倉女学院中学校 | 26 清泉女学院中学校 | 27 北鎌倉女子学園中学校 |
| 28 湘南白百合学園中学校 | 29 聖園女学院中学校 | |

NettyLand 探検隊.02

30 東京都23区 城南エリア

- | | | |
|------------------|--------------------|--------------|
| 32 三田国際科学学園中学校 | 34 立正大学付属立正中学校 | 36 高輪中学校 |
| 38 東京都市大学附属中学校 | 39 芝中学校 | 40 普連土学園中学校 |
| 41 佼成学園女子中学校 | 42 東京女学館中学校 | 43 富士見丘中学校 |
| 44 品川女子学院中等部 | 45 恵泉女学園中学校 | 46 田園調布学園中等部 |
| 47 昭和女子大学附属昭和中学校 | 48 東京農業大学第一高等学校中等部 | 49 多摩大学目黒中学校 |
| 50 青稜中学校 | 51 八雲学園中学校 | 52 文教大学附属中学校 |

Regulars

- | | |
|-------------|------------|
| 4 Netty Map | 80 参加校ニュース |
|-------------|------------|

【表紙の写真】昭和学院中学校



校訓の「明敏謙譲」の教育理念のもと、教師と生徒の心のふれあいを大切にした「知・徳・体」のバランスの取れた全人教育を実践しています。2010年(平成22年)には創立70周年記念として新キャンパスが完成。プラネタリウムのほか3つの体育館に室内温水プール、約7万5000冊を有する図書館など充実した設備を整え、生徒たちの成長をハード面からも支えています。また、創立80周年を迎えた2020年には、「令和の昭和Project」をスタート。新たにインターナショナルアカデミー(IA)を含む5つのコースを導入しました。新コース制では、生徒たちの夢や希望に合わせた教育を実践し、進路変更や適性についても柔軟に対応できるシステムを採用。さらに、制服のデザインも「若さ」「情熱」「決意」といった昭和学院の揺るぎない信念を表す色として「SHOWA RED」を採用したものに刷新しました。表紙の写真は、中3のオーストラリア語学研修とカナダの海外研修プログラム(中1～中3)です。



- ★不二聖心女子学院(静岡県裾野市)
- 加藤学園暁秀(静岡県沼津市)
- 日本大三島(静岡県三島市)
- 海陽(愛知県蒲郡市)
- 愛光(愛媛県松山市)
- 東洋大附属姫路(兵庫県姫路市)
- 岡山(岡山県岡山市)
- 早稲田佐賀(佐賀県唐津市)
- 東福岡自強館(福岡県福岡市)
- ★福岡雙葉(福岡県福岡市)
- 沖縄尚学(沖縄県那覇市)



凡 例：■男子校 ★女子校
●共学校 ▲男女別学校

学校名は一部省略して紹介しています。

- ※1 ●鎌倉国際文理 2026年4月より「鎌倉女子大」より校名変更、共学化
- ※2 ●明治大付属世田谷 2026年4月より「日本学園」より校名変更、共学化
- ※3 ●英明フロンティア 2026年4月より共学化予定

Netty Map

首都圏ネッティランド参加校 案内路線図





学校周辺の自然豊かで歴史ある環境を生かした中1の探究学習

共学校

二松学舎大学附属柏中学校

【学校HP】 <https://nishogakusha-kashiwa.ed.jp/>

〒277-0902 千葉県柏市大井2590 Tel.04-7191-3180

最寄駅／JR・東武線「柏駅」から東武バス「大井」徒歩15分。スクールバス：「柏駅」、東武線「新柏駅」、JR「我孫子駅」から15分、「北総ルート」「新鎌ヶ谷ルート」50分。



左から中1のN.S.さん、A.T.さん、N.O.さん、F.H.さん。手前にあるのが歴史と文化班が作った「鳥ビシヤ」

野鳥・歴史と文化、ゴミアート、生き物観察に分かれて探究

二松学舎大学附属柏中学校は、総合探究コース、グローバル探究コースともに探究学習に力を入れています。学校周辺の自然豊かで歴史ある環境を生かし、「自問自答プログラム」という同校独自の探究プログラムに取り組みます。探究学習の入口に立ったばかりの今年の中1は、これまで田植え体験、北千葉導水ビクターセンター見学などの校外学習を実施。そして、7月上旬には手賀沼周辺を4つのグループに分かれて見学し、市民団体の方々の協力のもと、探究活動を行いました。今回は、中1の生徒4人と、学年主任の坂井曜児先生にこのグループワークについて話を伺いました。

学校がある地域の生物や環境、歴史などを知るきっかけに

N・Sさん（以下Sさん）は「野鳥」、A・T（以下Tさん）さんは「歴史と文化」、N・Oさん（以下Oさん）は「ゴミアート」、F・H（以下Hさん）さんは「生き物観察」を担当。これから1年間かけて、それぞれのテーマについて



双眼鏡で手賀沼周辺の野鳥観察をする生徒



餅と食紅を使った鳥ビシヤづくりを体験した歴史と文化班

野鳥観察の班は我孫子野鳥を守る会の方々の協力のもと、手賀沼周辺に生息する野鳥を観察。20種類以上もの野鳥を見つけることができました。「アオサギがきれいで印象に残っています」とSさん。歴史と文化の班は歴史ある「鷲野谷集落」を訪れ、餅と食紅を練って鳥の形にしたもの

で探究し、9月には文化祭で中間発表を実施。11月には再び校外学習を行い、2月に保護者や地域の方々などを招いてポスターセッションを行います。「昨年までは7月と11月の校外学習で別のテーマを選ぶようにしていました。今年度からは1年間継続して学びを深めるために同じところを担当させています」と坂井先生は話します。

手賀沼周辺のゴミを拾ってゴミアート班



水の生き物を探る生徒たち。ザリガニやドジョウなどが生息している

のを鳥木という木に飾ってお供えし、豊作や健康を祈る「鳥ビシヤ」づくりに挑戦しました。「国の登録有形文化財に指定されている築谷家住宅にも行きましたが、この日は中に入らなかったため、次回は中も見学してみたいです」とTさんは話してくれました。ゴミアート班のOさんは手賀沼周辺で拾ったゴミを使って顔を作りました。「箱ごと捨てられていたリングは顔の目の部分になりました。タバコで髪の毛、ピンを口にししました。なぜポイ捨てをする人がいるのか、環境について考えるきっかけになりました」（Oさん）。そして、Hさんは手賀沼に生息する水の生き物を観察。「ザリガニやドジョウ、モツゴ（小さな魚）などを見つけて捕獲し、スケッチしました。外来種の生物が多いの

● INFORMATION ●

■松陵祭(文化祭)	※要予約	
9月13日(土)・14日(日)		
■授業見学会	※要予約	9月27日(土) 9:30～
■学校説明会	※要予約	11月29日(土) 9:30～
■第一志望説明会・グローバル説明会	※要予約	
10月4日(土)・25日(土)	各9:30～	
■入試体験会	※要予約	11月8日(土) 13:30～
■入試説明会	※要予約	
12月6日(土)・1月10日(土)	各9:30～	

で、在来種がもっと増えたらいいなと感じました」とHさん。4人はそれぞれ、校外学習で「自問自答」を進めるための収穫があったようです。

学年が上がることに活動内容もレベルアップ

同校では2年生になると個人学習とグループワークに分かれ、それぞれが設定したテーマの探究活動を行います。また、3年生では全員が個人で1年間をかけて自分自身が立てたテーマを仮説を立てて検証し、論文にまとめます。生徒たちは成長に応じて多様なテーマ、進め方で「自問自答」し、探究の学びを続けます。



英語力を活かした学びで将来の夢を追いかける

共学校

工学院大学附属中学校

[学校HP] <https://www.js.kogakuin.ac.jp/>

〒192-8622 東京都八王子市中野町2647-2 Tel.042-628-4914

最寄駅/JR「八王子駅」・京王線「京王八王子駅」、JR「拝島駅」、京王線「南大沢駅」、「新宿駅」からスクールバスあり



左から三浦言毅(げんき)くん、篠崎理(せり)さん、高瀬心愛(ここあ)さん、和田大晴(たいせい)くん。公立小出身の篠崎さん以外は、3人とも国内インター小出身

日本初のケンブリッジインターナショナルスクールとして認定された工学院大学附属中学校。インターナショナルコースでは、英語、数学、科学、社会問題などを英語で学びながら、国際基準の学びを身につけます。今回は、インターナショナルコースの4名にお話を伺いました。

三浦言毅くん 僕は小学校で身につけた英語力を中高でも活かして学びたいと考えていたので、工学院大学附属に入りました。

和田大晴くん 工学院は同じ小学校の先輩も多く、先生がやさしくて英語が学べると聞いていたこともあり、志望しました。

篠崎理さん 兄と姉が工学院のインターコース出身だったので、自然と小さい頃から



数学や理科では、ネイティブ教師による英語の授業が行われる



英語力アップにもなるマルタ島研修旅行は貴重な経験に



探究活動では浅草の外国人観光客と英語で交流を

馴染みのある工学院に進みました。インター小出身者が多いので、入学当初は英語力の差を感じることもありましたが、授業を頑張れば追いつけます。今では英語力に不安はほとんど感じていません。

高瀬心愛さん 私は小さい頃から英語が大好きで、今でも日本語より英語のほうが得意なくらいです。工学院は日本語も英語も学べるハイブリッドスクールという点が大きな魅力でした。

三浦くん 授業のレベルは想像以上に高く満足しています。学校生活では、「映像祭」で動画作りに挑戦したことですごく達成感を感じました。将来も何かクリエイティブな仕事を目標にしたいです。

和田くん バックグラウンドや英語力はそれぞれ違いますが、クラスの雰囲気は賑やかですごく楽しいです。休み時

間は日本語や英語が飛び交っていますね。これまででいちばん楽しかったのは探究教室で浅草に行つて、外国人と交流したことです。学校外でも英語でコミュニケーションが取れたのがとても有意義でした。将来は、海外でも日本でもいいので、英語を活かした仕事に就きたいです。

篠崎さん 授業は英語と数学、理科が英語で行われ、それ以外は日本語です。どちらもプレゼンテーションの機会がすごく多いですね。工学院らしいICTを活用した教育も、私にはすごく合っています。高校では英語力をネイティブレベルまでアップさせて、国内にある海外大学進学を目指しています。将来は海外で教育に関わる仕事につくことが今の目標です。

高瀬さん 中1の夏にマルタ島研修(希望者)に参加して、

現地の同世代や大学生と交流して、英語力がさらに伸びた気がします。今年はケンブリッジ英検の最上級のC2に合格するのが目標です。トリリンガルを目指して、英語のほかにスペイン語やエスペラント語も勉強したいと思っています。

● INFORMATION ●

■ 学校説明会 ※要予約

9月 6日(土) 14:00~
10月18日(土) 14:00~
11月23日(祝・日) 13:00~

■ 夢工祭(文化祭)

9月20日(土)・21日(日) 10:00~15:00

■ 体育祭

10月30日(木) 10:00~15:00

■ 入試予想問題体験会(小6)

11月23日(祝・日) 13:00~

■ 工学院クリスマスフェスタ

12月20日(土) 13:30
※苦手科目克服講習会(小6)

■ 入試対策説明会

1月10日(土) 14:00~

※詳細は学校HP



興味関心のある学びを突き詰められる環境を用意



日本女子大学附属中学校

[学校HP] <https://www.jwu.ac.jp/jhsc/>

〒214-8565 神奈川県川崎市多摩区西生田1-1-1 Tel.044-952-6705

最寄駅／小田急小田原線「読売ランド前駅」徒歩10分。京王相模原線「京王よみうりランド駅」
「京王稲田堤駅」(城下バス停) から小田急バス「女子大前」。



すべて英語で行われる中学2年の英会話の授業。コリンズ先生の軽快な話し方に生徒たちは一生懸命耳を傾けている



英単語の穴埋め問題にiPadで各々が回答。チームごとにそのタイムを競いながら、集中して楽しく取り組む姿が印象的



クイズ形式の授業で盛り上がる一方、小テストや単語テストなどを通して、基礎もしっかりと身につけている



「Epsom Girls Grammar School」でのチーム留学終了証書を手にする生徒たち。「仲間と一緒にだったから乗り越えられました」と満足げな表情をみせてくれた

● INFORMATION ●

■学校説明会 ※要予約
9月6日(土)

■十月祭(文化祭) ※要予約
10月4日(土)、5日(日)

■授業見学説明会 ※要予約
10月14日(火)

■目白夕方説明会 ※要予約
10月31日(金)

■入試体験会 ※要予約
11月15日(土)、12月6日(土)

■親子天体観望会 ※要予約
12月6日(土)

*予約、詳細は学校HP

**グローバルな考え方を
普段の生活から習得する**

「平和を考える国際理解と語学コミュニケーション」という2つの柱で一貫したグローバル教育を繰り広げる日本女子大学附属中学校。

「中学校では、2002年から他校と共に『アフガニスタンの女子教育支援』を行っています。いまは情勢が悪いので交流が難しいのですが、今だからこそどんな支援ができるのか、現状はどうなのかを生徒と一緒に考えながら、使わなくなったランドセルや学用品などを現地に送る活動を続けています」と語るのは、英語科の本木綾子先生。

ほかにも平和学習の一環として、イスラム教のモスク「東京ジャーミイ」の見学や、修学旅行代わりのコースが選べ

る選択校外授業を行っています。「広島や関西、白川郷、稲刈などを体験する越後農村体験に、8月に行くシンガポール&マレーシアを巡るコースが加わりました。シンガポールでは多民族国家について学び、現地で生活する卒業生に会って話を聞いたり、現地の人たちとの交流会を行うなど、意味のある旅になるよう計画を進めています」と本木先生。

**チーム留学で行動する積極性と
突破力を身に着ける**

週5日の英語の授業のうち、クラスを2つにわけた少人数制の授業が3時間あり、1時間はネイティブの教員による授業、1時間は基礎固めや高いレベルを目指すコース別授業を行っています。2学期の後半からは、英語劇やミュージカルなどのアクティビティ

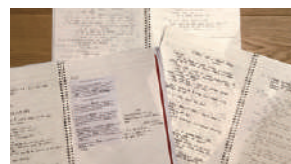
も盛り込みます。中学2年では「東京グローバルゲートウェイ」の訪問、中学3年にはイギリスやカナダへの語学海外研修など多彩なプログラムが用意されています。

「今年初めてニュージーランドへのチーム留学を実施しました。希望者から4名の生徒を選考し、10週間のホームステイをして、帰国したばかり。日本に比べると自分の力で苦難を乗り越えることは少ないと思うのですが、よい経験をしたきたと思います」と本木先生。

留学を体験したR・Oさんは「最初はとまどいましたが、わからないことがあったら積極的に聞きにいけば教えてもらえたし、自分から行動する力が身に付いたと思います」。S・Kさんは「授業の時間が曜日によって違うことに驚きました。友だちもできたり、ホームステイで現地の生活や文化を体験できたのは貴重な時間でした」と2人の表情が、自信に満ちあふれていたのが印象的でした。



「小学生の頃アメリカに住んでいたので、大きくなってどんな風になれるか体験してみたかった」とR・Oさん(左)。「シンガポールに住んだ経験があるのですが、もっと英語を使いたい、友だちを作りたいと思って希望しました」とS・Kさん(右)



すべての教科が英語で、ノートをとるのも大変ですが、わからないところは積極的に先生に質問しながら学びを深めた



週末は2人でバスによってショッピングセンターなどに出かけ、現地の生活を満喫



宿泊行事で学びを深める ～手づくりの丁寧な教育～



三輪田学園中学校

[学校HP] <https://www.miwada.ac.jp/>

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-3-15 Tel.03-3263-7801

最寄駅／メトロ有楽町線など「市ヶ谷駅」徒歩6分。JRなど「市ヶ谷駅」徒歩7分。JR・メトロ南北線有楽町線「飯田橋駅」徒歩8分ほか。メトロ半蔵門線など「九段下駅」徒歩15分。

中三 修学旅行 広島(三泊四日)



被爆証言に耳を傾け、平和と国際社会への関心を育む三日間。最終日には、各グループでお聞きした話を共有します

高二 修学旅行 関西(四泊五日)



薬師寺でガイドの方の解説を聴く生徒たち。事前の学びを経て、日本文化の本質にふれる旅です

● INFORMATION ●

■ テーマ別説明会 ※要予約

9月9日(火) 10:30～11:30

■ 学校説明会 ※要予約

9月20日(土) 10:15～11:30

■ 入試説明会 ※要予約

*下記4回はすべて同内容

【5・6年生対象】

10月18日(土)・11月22日(土)

各日10:00～11:30

【6年生対象】

12月24日(水) 13:30～14:45

(答案添削あり)

1月10日(土) 10:30～11:30

■ オープンスクール ※要予約

11月1日(土) 14:00～16:30

※予約・最新情報は学校HP

英語漬けの二泊三日

三輪田学園にとって六月の第一週は旅行シーズンです。中学二年生は二泊三日のイングリッシュキャンプ、中学三年生は三泊四日の広島旅行、高校二年生は四泊五日の関西旅行です。中学二年生のイングリッシュキャンプは、葉山でネイティブの先生たちと一緒に英語漬けの三日間を過ごします。英語や異文化理解への関心を広げることに加え、集団生活のルールを学ぶこともイングリッシュキャンプの目的です。

ここで得た経験を中三の修学旅行につなげます。

広島で平和を考える

三輪田学園の生徒は、中学二年生のうちから道徳・HRの時間を使って、なぜ広島を訪れるのか、旅行の目的を折に触れて考えていきます。事前学習を十分におこなってから現地を訪れることは、三輪田学園の修学旅行の大きな特徴です。旅行の一日目に平和記念資料館を見学し、二日目には少人数のグループに分かれて被爆体験証言者の方からお話を伺います。また、平和記念公園内の碑めぐりをおこないます。そして、三日目の報告会で、各グループが伺ったお話を内容を全員で共有します。この旅行を通して、生徒た

高校生だからこそ奈良・京都

中学生の修学旅行先で奈良・京都を訪れる学校もありますが、三輪田学園では、あえて高校生の旅行先としてこの地を選んでいきます。それは、仏教や日本文化についてしっかりと学習し、理解を深めたうえでこの地を訪れることに意味があると考えられているからです。奈良では興福寺、東大寺、法隆寺といった寺院はもちろん拝観するのですが、薬師寺で法話を伺うことが恒例となっています。このような特別な機会を持つことができるのは、長年にわたる本校とのつながりがあるからです。京都では、一日を班ごとの自主研究日に、最終日をコース別研究日にあてています。最終日の四つのコースは、生徒全員がプランを考え、その中からコンペで選ばれた学年代表プランがもとになっています。一つひとつの行事に、生徒と教員が目的をきちんと共有し、十分な準備を重ねて取り組んでいくことは三輪田学園の良さだと考えています。手づくりの丁寧な教育がここにあります。



豊山らしさを満喫しながら、やりたいことを見つける

男子校

日本大学豊山中学校

【学校HP】 <https://www.buzan.hs.nihon-u.ac.jp/>

〒112-0012 東京都文京区大塚5-40-10 Tel.03-3943-2161

最寄駅／メトロ有楽町線「護国寺駅」徒歩1分。



高谷信輝さん(高1)
特進クラス在籍。部活は中1から続けている体操部に所属。歴史好きが高じて世界遺産検定では最上級のマイスターを取得し、高校生ながら講師の資格も持つ。

日大豊山中学校に入学してから、かわら版では毎年、その成長を追いかけてきた高谷信輝さん。この春からは高校生となり、どんな学校生活を送っているのかをインタビューしました。

新しい仲間が増え 勉強も部活も充実

—— 高校になって、学校の雰囲気はどうですか？

高谷 中学の6クラスから高校では12クラスになりました。内進生と高入生は基本的にクラスが違いますが、僕がいる特進クラス（高校から2クラス）は内進生も高入生も一緒になっているのが特徴となっています。

高校から入ってくる仲間に対しては、最初はいまぐれやれるか心配な部分もありましたがすぐに打ち解けました。高入生の彼らも、今ではすっかり豊山色に染まっています。中学から豊山の僕らとの違いを感じませんね。今のクラスは

とても賑やかで元気なので、毎日が楽しいです。

—— 高校になると勉強も難しくなるのでは？

高谷 高校では科目数が一気に増えて、高1は13科目あります。科目数が多い分、ひとつひとつの勉強の質を上げることが普段から心がけています。例えばあらかじめ時間を決めて問題に取り組んだり、土日も積極的に勉強時間を設けるようにしています。課題が多い科目は普段から勉強しているので大丈夫なのですが、そうでない科目は夏休みを上手に利用して、重点的に頑張るつもりです。

大学進学を見据えて 勉強とたくさんの経験を

—— 大学ではどんな勉強をしたいかは、もう決まっているのですか？



賑やかで活気ある雰囲気のあるクラス。豊山祭ではクラスメートがミス豊山に出場するのが楽しみです。



高校の競技種目は6種目。中学時代から鞍馬がいちばん得意

高谷 英語が好きなので、将来は文学部で英米文学を専攻したいですね。英語に強ければ、将来の職業選択の幅も広がると思っています。高1の夏休みは学校の課題でいろいろな大学のオープンキャンパスに行く予定です。自分の目で見て確かめることで、志望校選びにも役立つと思います。

—— 中1から続けている体操部の活動はどうですか？

高谷 同じ学年ではメンバーが1人増えて、4名になりました。人数的にはちょうどまとまりやすく、雰囲気もとてもいいです。

中学と高校が合同の部活なので、中学生の面倒もみながら、全員で技のスキルアップを目指しています。部活は週6日あるので時間的には忙しいですが、勉強の両立には中学時代

● INFORMATION ●

■ 学校説明会・クラブフェア

※要予約

9月13日(土) 10:00~12:00

■ 入試説明会

※要予約

11月1日(土) 10:00~12:00

12月13日(土) 10:00~12:00

■ 授業参観Day・ミニ説明会

※要予約

11月22日(土) 8:30~12:30

■ 豊山祭

10月25日(土) 10:00~16:00

10月26日(日) 9:00~16:00

から慣れているので、大変さは感じません。効率よく時間を有効活用するのが身につけているのかな、と思います。

—— これからの高校生活で楽しみにしていることはありますか？

高谷 秋の豊山祭（文化祭）です。高3になると受験があるので、豊山祭に思い切り参加できるのも、高1の今と来年のあと2回だけなので、とことん楽しみたいです。僕らのクラスは脱出ゲームをやるのがすでに決まっています。みんな気合が入っています。

—— 高校ではどんな3年間にしたいですか？

高谷 勉強を主軸にしながら、部活や趣味の世界遺産の勉強も今まで以上に頑張りたいです。ケンブリッジ大学への短期留学にも挑戦して、海外も経験してみたい。やりたいことがたくさんある3年間になりたいそうです。

湘南ガールズリーグ2025年度イベント

Shonan Girls School Fair

湘南ガールズ・スクール・フェア



10.4 SAT

無料

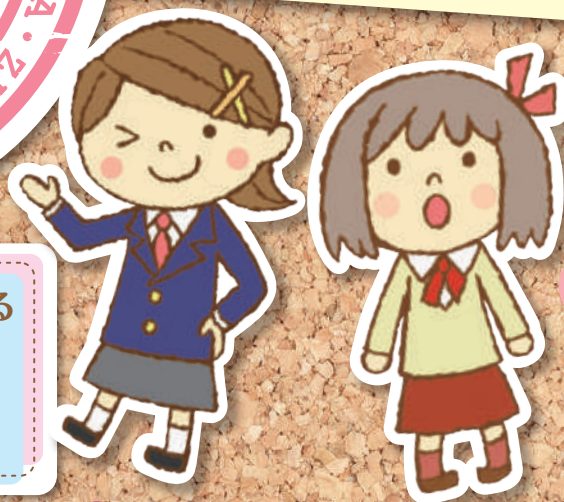
会場・湘南モールフィル2F

(藤沢駅・辻堂駅より神奈中バス「ソニー前」下車)

▼「湘南ガールズリーグ」公式Facebook▼

<https://www.facebook.com/shonan.girls.league/>

鎌倉・藤沢・逗子・大和にある
女子校7校が集合！
各校の魅力・私学の魅力を
ぜひ体験しに来てください。



楽し
だい
くイ
ンベ
ン
ト!!

参加校

鎌倉女学院

聖セシリア女子

北鎌倉女子学園

湘南白百合学園

清泉女学院

聖和学院

みその
聖園女学院

藤嶺学園藤沢（男子校）
ゲスト参加！



プログラム(予定)

在校生によるパフォーマンス
ダンス発表、マンドリン・ギター
管弦楽演奏、書道パフォーマンス
など

ワークショップ（お子様限定）
ロザリオやプレスレット作り
折型作り・国旗ストラップ作り
美術造形など
ワークショップを随時開催

*プログラム内容は変更になる場合がございます。

エリア特集

JR東海道線・横須賀線・湘南新宿ライン・
京浜東北線・根岸線、小田急線・小田急江ノ島線、
江ノ島電鉄線、京浜急行線・京浜急行逗子線、
市営地下鉄ブルーライン、金沢シーサイドライン、
湘南モノレール、相鉄いずみ野線、
箱根登山鉄道、伊豆箱根鉄道

湘南の海、神奈川西部に広がるビーチサイドエリア

「湘南」とは、もともと中国の湖南省を流れる湘江の南部のことで、中世には禅宗の中心地となったところ。日本における「湘南」は、「禅宗」を保護した鎌倉幕府が、禅寺「建長寺」や「円覚寺」を擁した鎌倉周辺の地域に対して、中国の「湘南」にちなんで名付けたといわれています。現在の日本では、「湘南」は広く曖昧に使われていますが、おおむね神奈川県南部を指す地名として用いられています。鎌倉・江ノ島・逗子などの海岸は、観光資源も豊富で、夏を中心に多くの観光客を集め、「海・太陽・若者」など、主に映画、ドラマ、歌の題材等により作られた良好なイメージなどから、とくに若者に人気のスポットとなっています。



湘南・三浦

独特の文化・歴史と、海などの自然に親しめるエリア

今回は、首都圏の南西部にまたがる広範なエリアの私立中高一貫校をご紹介します。

このエリアは、日本の私学の発祥地ともいえる横浜市の山手・石川町エリアに次いで、神奈川県の中なかでも、伝統ある私立中高一貫校の多いところで

す。また、大正～昭和初期の時代に、東京の山の手からの疎開地や別荘地、避暑地としても栄え、独特の文化的な雰囲気や育ててきた地域でもあります。

同時に、古都・鎌倉市を中心に、神社仏閣など、日本の古い文化や伝統、歴史の遺産を受け継いできた地域で、

いまでも観光地、景勝地として国内外からも多くの人々が訪れる地域でもあります。

もうひとつ、「湘南」や「三浦」といえば、すぐに海が思い起こされるように、三浦半島から伊豆方面の海岸沿いに広がるこのエリアには、江ノ島や鵠沼海岸をはじめ、夏の海や波、風や光に象徴される、若者に人気のスポットが数多くあります。

そうした文化や伝統、環境が織りなす、この「湘南・三浦エリア」の私学に通うということは、横浜や東京の都心部とはまた違った、自然の恵みや四季の移り変わりを肌で感じながら、中高

の6年間を過ごせるということです。

このエリアに点在する私立中高一貫校には、「海の近くにある学校」、「山や丘の上(高台)にある学校」、「海と山どちらにも近い学校」が多くあります。

一度それぞれの学校に足を運び、その自然環境や空気を感じていただくことで、「自分はこの環境が好き!」と思える私学がきっと見つかることでしょう。

また、横浜や東京の都心部からは、登校時に多くの場合「下り路線」で通学することになり、都心部に向かう「上り路線」の朝のラッシュと比べると、かなり楽な気持ちで通学できることもメリットのひとつです。



共学校

鎌倉国際文理中学校 (2025年度まで鎌倉女子大学中等部)

【学校HP】 <https://www.kamakura-u-j.ed.jp/>

〒247-8511 神奈川県鎌倉市岩瀬1420 Tel.0467-44-2113

最寄駅／ＪＲ根岸線「本郷台駅」徒歩15分。ＪＲ「大船駅」徒歩23分。「大船駅」、京急本線・市営地下鉄Ｂ１「上大岡駅」、京急本線 逗子線・金沢シーサイドライン「金沢八景駅」からバス「鎌倉女子大前」ほか。

2026年度より「鎌倉国際文理」として始動！ 男女共学校として中1「国際教養コース」を募集

2026年度4月から、鎌倉女子大学中等部・高等部は男女共学校の「鎌倉国際文理中学校・高等学校」としてスタート。校名変更に伴いコースも再編。中学は「国際教養コース」のみ、高校は同コースと「総合文理コース」の2コースの募集となります。

建学の精神「感謝と奉仕に生きる人づくり」は変わることなく、創立80周年を超える「女子校のよき伝統は堅持しながら、グローバル時代に通用する高い学力と多様な価値観を育む学校を目指します」と、高橋正尚部長（校長）は話します。

新たに始動する鎌倉国際文理では、どのような教育が展開されるのでしょうか。

教育目標は、「豊かな人間性と高い学力」の実現

教育目標は「豊かな人間性と高い学力」の実現です。

「高い学力」の育成には、基本的な知識・技術の習得と、それらを活用して課題解決をするための思考力・判断力・表現力を育むことが求められます。特に、中1〜中2の学習習慣がその後の成績を左右する確率が高いことから、「中2の夏までに、基本的な学習習慣を身につける」ことが重要です。家庭学習の時間を毎日記録して主体的に学習に向かう習



慣を定着させていきます。さらに、「9教科をバランスよく学習することが重要」と高橋校長。基礎学力と幅広い知識の土台があるからこそ、アクティブラーニングの学びが広がり、生徒たちは自ら考え、自力で人生を切り拓いていく人間に成長できると考えているからです。

1クラス30人以下の少人数教育も同校の魅力の一つです。学習支援の補習・特別講習も充実させ、英語教育・理数教育を中心とした中高6年間の学力育成プログラムを構築していきます。

中3で英検準2級取得が目標 独自の「ラウンド式英語」を導入

「高い学力」を育成する重点ポイントの一つが英語教育です。同コースでは週7時間以上の英語の授業を実施し、教科書は進学校で採用の多い「NEW TREASURE」を使用。



新しい制服…人気の高い現行の女子の制服に合わせて、男子はスタンドカラージャケットのスーツスタイルを採用。ヨーロッパの伝統的なフォーマルウェアを基調としたデザインで、ネクタイはスクールカラーのグリーンでおしゃれに

英語教育の特徴は、オリジナルの「ラウンド式英語」を導入していることです。英文のかたまりを長くして、「語↓文↓段落↓章」の順で理解を深め、最後に章全体の意味を把握していく読解法です。自然に英訳が頭に浮かぶまで音読トレーニングを繰り返すことで、英語に親しみながら無理なく英語脳を育てる独自のプログラムです。

「文部科学省の調査では、中2の夏頃に英語嫌いの生徒が激増する」というデータがあります。この時期に「まずくと、その後の成績やモチベーションに深刻な影響が出てしまう。そのために、文法から入らない英語教育を実施しています」と、高橋校長。家庭学習では、AIによるスピーキング評価ツールや多読・多聴アプリ、オンライン英会話も導入しています。

また、大学入試で英検スコアによる試験免除や加点などで優遇する大学が増えていることから、英検資格の取得を義務付けています。年3回の英検前後に校内単語テスト、週末や夏期・冬期の英検対策講座のセットを繰り返す「英検合格サイクル」を確立。中3までに英検準2級、高校卒業時までに準1級の取得を目標としています。

夏休みの英語集中研修「インテンシブ・イングリッシュ・キャンプ」(中1〜高2/必修/2日間)も生徒たちに好評です。授業はすべてネイティブ教員が担当し、1日5時間英語漬けでさまざまなアクティビティやイマージョン授業で表現力を磨いています。

そうして身につけた語学力をカナダ・バンクーバー語学研修、オーストラリア語学研修などでアウトプットしていきます。

理数教育を重点強化 鎌倉女子大学と高大連携も

英語と並ぶ重点ポイントが、理数教育です。中学で数1を履修するなど先取り教育を進め、高2まで数学を必修科目としています。「文理横断・文理融合」をキーワードに、IT時代に必須の数学的な論理的思考力や問題解決能力を高めていきます。

さらに鎌倉女子大学の付属校として、同大学の図書館利用(夜8時まで)や、平日の放課後に、希望する同大

2026年度鎌倉国際文理中学校の入試日程

	2月1日(日)	2月2日(月)	2月3日(火)	2月4日(水)
午前	○2科○4科 ○適性	○2科○4科 ○適性	○2科○4科	○2科○4科
午後	○2科 ○国or算+英語資格	○2科 ○国or算+英語資格		

- ★男女合わせて「国際教養コース」120名を募集(男女別の定員枠は設けない)。
★英語資格入試を導入。英検3級60点、準2級80点、2級以上100点とする。
★英語資格入試の国語・算数両方受験の場合は高得点の科目を採用。

充実した施設…新校舎には理科教育の強化を図る生物室、化学室、物理室を完備。3つの体育館に床が昇降式の室内(温水)プール、全6面のテニスコート、グラウンド、弓道場などの施設も注目を集めている

写真上: 約150名収容可能なランニングコモンズ
写真中: 人工芝のフットサルコート
写真下: 立居振舞講座を実施する60畳の礼法室



新しい部活動が誕生!

全国大会金賞の実績をもつマーチングバンド部など運動系・文化系合わせて18の部活動があるが、共学化に伴い、男子生徒にも人気の高い新しい部活動が誕生する予定です

「国際教養コース」

中学3年間で5教科を中心に高校の学習内容を取り入れた授業を行い、高2までに高校の教育過程を修了。高3は入試対策の演習授業を中心にを行います。「文理横断・文理融合」をキーワードとするバランスのとれた教育で高い教養と語学力を身につけ、難関国立大学や難関私立大学、海外大学などへの進学を目指す。

学の授業を受講することができるのも、大きなメリットです。最先端の設備が整った研究室で、電子顕微鏡や3Dプリンターなどを使った実験・実習に参加できるなど、生化学、医学系、IT系へ進学する生徒たちにとって有意義な機会となっています。また、プログラミングやデータサイエンスなどIT系の学びを中心とした高大連携の新プログラムをスタートさせる予定です。

2020年度のコース再編時の1期生は現在高3。ベネッセの学力推移調査によれば、中高6年間で飛躍的な伸長を示しています。これまで英語教育や理数教育などを重点的に強化してきたことが、学びの成果となって表れています。

地域の課題を主体的に探究する「鎌倉プロジェクト」

力を入れている探究活動では、「鎌倉プロジェクト」をスタートしています。中学では、SDGsに関連した鎌倉の環境・文化財・まちをテーマに体験活動を実施。「総合的な学習」の一環で浜辺の漂着物の清掃や観察を行う由比ヶ浜ビーチコミニグ(中1)、鎌倉国宝館で仏像の保管時に使う「ふとん」の作成などを行う文化財保護作業体験(中2)など校外学習を展開しています。

高2の「総合的な探究の時間」では、観光協会の職員を招いてレクチャーを受け、鎌倉のオーバートゥリズムを題材にしたプレゼン発表に取り組みんでいます。こうした活動を通じて、

地域の社会課題に対して主体的に考える機会を養い、持続可能な社会を創造していく力を養っていきます。

修養や立居振舞講座の伝統は男女問わず大切な教え

英語教育・理数教育に力を注ぐと同時に、同校では、建学の精神「感謝と奉仕に生きる人づくり」に基づき、豊かな人間性を育む「心の教育」を大切にしてきました。生徒たちが登下校時に学校に一礼する習慣が根付いているのは、その最たる例です。

1日3回、チャイム「修養の鐘」に合わせて行う1分間の黙祷は、自分を見つめ直し、平常心を養う時間です。また、年2回、専門の講師から礼法を学ぶ「立居振舞講座」を開講。60畳の礼法室で、玄関の入り方といった礼儀作法から風呂敷の包み方まで伝統的な和の文化を学び、日本文化への理解を深めます。

共学化されても、こうした伝統的な学びや礼儀正しさの美徳は、男女を問わず大切な教育課題として残しながら、「豊かな人間性」を育んでいきます。

切磋琢磨し合う環境へ学校はこう変わる!

高橋校長は、「学校は、間違ってもいい。空間です。生徒たちはたくさんさんの失敗を重ねて、それを糧に成長していく文化を醸成することも大事だと考えています。そして、先輩や後輩、仲間たちと絆や友情を深める空間でもあります。円滑な人間関

係を築くことが、学力の向上にもつながっていきます」と語ります。

共学化を機に、新しい部活動も誕生する予定です。体育祭や文化祭などの学校行事でも、男子生徒が加わることでさまざまな変化が訪れることでしょう。「学力面・生活面で互いに切磋琢磨し、活性化されることを期待しています」と、高橋校長。学校説明会では男子生徒の保護者が4割程度になることもあり、期待と関心の高さが表れています。「多様な生徒のありのままの個性を生かしながら、学力面でもコツコツと努力する生徒の力をしっかり確実に伸ばしていく学校でありたいと考えています」(高橋校長)。



INFORMATION

■学校説明会

9月6日(土)、10月18日(土)
11月15日(土) 各10:00~11:00

■親子でチャレンジ入試過去問演習

9月27日(土) 10:00~11:00

■入試対策会(小6)

12月13日(土) 10:00~11:00

■みどり祭(文化祭)

11月8日(土)・9日(日)
10:00~15:00

詳細は、
学校HPで
ご確認ください。



学校HP



Instagram

男子校

鎌倉学園中学校

【学校HP】 <https://www.kamagaku.ac.jp/>

〒247-0062 神奈川県鎌倉市山ノ内110 Tel.0467-22-0994

最寄駅／J R湘南新宿ライン 横須賀線「北鎌倉駅」徒歩13分。「北鎌倉駅」、J R湘南新宿ライン 横須賀線・江ノ島電鉄線「鎌倉駅」から江ノ電バス「建長寺」。

文化にふれ、人にふれ、 世界への視野がひらけた研修旅行

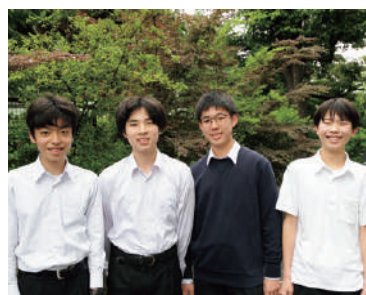
身近な異文化に触れる 【台湾研修旅行】

中学3年の希望生徒が参加する台湾研修旅行。2024年度は59名の生徒が参加しました。

「小さい頃から台湾に興味があり、今回がいいチャンスだと思いました」と語るのは平井さん。森さんも「料理の美味しさに惹かれて台湾を選びました」と話します。初海外だったという小林さんや佐藤さんは、それぞれ「料理に興味があった」「中学最後の思い出をつくりたかった」と参加の動機を語ってくれました。

初日は、ダイナミックな地質を観察できる「野柳地質公園」へ。台湾の自然と人々の関わりに触れました。2日目は現地大学を訪問し、日本文化をテーマにプレゼンテーションを実施。小林さんは「けん玉の実演が成功して嬉しかったです」と語り、現地学生との英語を交えたやりとりから「伝えることの楽しさ」を学べた」と振り返ります。

現地大学生との交流はさらに深まり、4日目はグループごとに分かれます。市内散策へ。「台北101ではおすすめの小籠包店を教えてください」と一緒に食事したり、プリクラを撮ったりして本当に仲良くなれました（平井さん）。また、「大学生が



台湾研修旅行に参加し、インタビューに答えてくれた生徒たち。左から、小林哲平さん、佐藤智生さん、森祐希さん、平井優斗さん（ともに、取材時高1）

お店の人に通訳してくれて、お土産選びにも付き合ってくれました」と佐藤さんは話します。

現地の食文化に触れる体験も充実していた研修旅行。夜市での屋台で、「臭豆腐」に挑戦した森さんは、「匂いは独特だったけれど味は美味しくて驚いた」と話し、小林さんも「ネットの評価と違って、どれも美味しかった。実際に現地体験する大切さを感じました」と話してくれました。料理教室では小籠包づくりに挑戦し、「肉汁のジュシーさに感動！」（平井さん）と、食を通じた学びも多くあったようです。

自由散策では、文化の違いを感じることもしばしばあります。「地下鉄の切符がプラスチックのメダルだった、コンビニの商品や配置の違いが目につきました」と小林さん。



台湾 研修旅行

2025年3月24日～
28日（4泊5日）

小籠包づくりや天燈上げなどの文化体験のほか、現地大学生との交流や、夜市での散策・地下鉄体験など、盛りだくさんのプログラム。



料理教室にて、小籠包づくりを体験



夜市をめぐったり、現地の大学生と市内を観光



奇岩が並ぶ野柳地質公園で、地質・風土の違いを学ぶ



台湾の実践大学で歓迎を受けた総勢59名の鎌倉中3のメンバー



実践大学では日本の文化をプレゼン。けん玉を披露した小林さん



ベトナム 研修旅行

2025年3月21日～27日(6泊7日)

ハノイ市内観光のほか、ベトナム北部の少数民族が暮らす村・ランビンを訪れ、現地の中学校や幼稚園と交流を行った。



ベトナムの現地中学校では、お互いの文化を紹介し合い、交流を深めた



山岳少数民族が暮らす村ランビンでは、高床式の民宿施設に宿泊



現地の中学生と、綱引きをして楽しむ姿も



現地の幼稚園を訪問し、園児たちと触れ合う



ランビンでは、地元のさまざまな民族の住民とキャンプファイヤーを囲み、交流した



ベトナム研修旅行に参加し、インタビューに答えてくれた生徒たち。左から、安川寛輝さん、安多雄貴さん(ともに、取材時高1)

「心の交流」が学びに 「ベトナム研修旅行」

研修を終えた生徒たちからは「もっといろんな国で多くの体験をしたい」「世界の音楽を学びに行ってみたい」といった声が聞かれ、「似ているようで違う」台湾での体験は、生徒たちにとって自分の世界を広げる第一歩となったようです。

研修を終えた生徒たちからは「もっといろんな国で多くの体験をしたい」「世界の音楽を学びに行ってみたい」といった声が聞かれ、「似ているようで違う」台湾での体験は、生徒たちにとって自分の世界を広げる第一歩となったようです。

佐藤さんは「台湾の街には日本のゲームやキャラクターの広告が多くて、日本文化の人気を感じました」と話します。

引率した神田先生は、「台湾は日本から距離が近く親しみやすい部分がある一方、多文化が凝縮された国でもある。生徒たちにとって、海外体験の入り口になれば」と語ってくれました。現地大学生との交流については、「はじめはぎこちなかった生徒たちが、帰る頃には別れを惜しむほど打ち解けていた姿に、やってよかったと実感しました」と振り返りました。

りました。

研修を終えた生徒たちからは「もっといろんな国で多くの体験をしたい」「世界の音楽を学びに行ってみたい」といった声が聞かれ、「似ているようで違う」台湾での体験は、生徒たちにとって自分の世界を広げる第一歩となったようです。

同時期に実施されたベトナム研修旅行には、57名の生徒が参加。ハノイ観光だけでなく、少数民族が暮らす村・ランビンでの異文化体験を通じて、生徒たちは多くの学びを得たといえます。

といえます。

参加した安多さんは、「現地の中学生とは、お互いの国や文化をスライドで紹介し合い、英語や翻訳アプリを使って会話しました」と教えてくれました。発表に加え、綱引きやバドミントンなどのアクティビティを楽しみ、言葉の壁を越えて楽しんだといいます。

幼稚園訪問が忘れられない思い出になったと語るのは、安川さんです。

「子どもたちが『遊んで、遊んで』と駆け寄ってきて、風車を作ったり、鬼ごっこをしたりしました。嬉しくて、笑顔が止まりませんでした」と安川さんは振り返ります。幼稚園では、日本の小学校で使われていた鍵盤ハーモニカを現地の先生に贈る支援活動も行われました。

ランビンでは、高床式の民宿施設に宿泊。夕方には村の広場に人々が集まり、キャンプファイヤーを一緒に楽しみました。「現地の方々が民族衣装を着て踊りを披露してくれて、一緒に踊ったのが印象的でした」(安川さん)

生活環境の違いにも多くの気づきがあったようで、「衛生面や食事の習慣など、日本との違いに驚きました。でも、それを通して日本の生活のありがたさにも気づくことができました」と安多さんは話してくれました。

した。

「この研修では、現地の人との交流を大切にしてプログラムを組みました」と語るのには、引率した本城先生です。「現地の子どもたちと触れ合い、お互いを尊重し合いながら時間を過ごし、笑い合えたのが何よりの成果だと思っています」と続けます。

最終日の夕食後、空港に向かうバスの中で生徒のひとりが歌を歌い出し、やがて大合唱に。スマートフォンで歌詞を見ながら、皆で歌うその姿に先生は、「この旅が中学校生活の集大成として、生徒たちの心に深く刻まれたのだと感じました」と語ってくれました。

参加した安多さんは、「言葉が通じないことは、思っていたより大きな壁ではありませんでした。伝えた気持ちがあれば、ちゃんと届くと実感できました」と語りました。異なる文化や環境にいる人々とも分かり合えるという実感は、グローバルな視野を育てる大きな一歩となったことでしょう。

INFORMATION

- 生徒による学校説明会 **※要予約**
(対象:小4~6)
9月23日(祝) ①9:00~10:45
②13:30~15:15
- 中学校説明会 **※要予約**
10月7日(火) 10:00~11:00
10月18日(土)、
11月1日(土)、29日(土)
各日13:00~14:00
- 中学体育デー(入試相談コーナーあり)
11月8日(土) 9:00~
- 生徒による鎌学トライアルテスト **※要予約**
12月14日(日) 8:30~11:20

共学校

自修館中等教育学校

【学校HP】 <https://www.jsk.kojo.ed.jp>

〒259-1185 神奈川県伊勢原市見附島411 Tel.0463-97-2100

最寄駅／小田急小田原線「愛甲石田駅」からスクールバス5分（徒歩18分）

J R東海道線「平塚駅」からスクールバス25分



左から海老名豊昭先生、5年生の齋藤帆夏さん、家合幸呼さん

自修館中等教育学校は、1999年に創立。創立当初から21世紀が求める人材育成という観点で、生徒一人ひとりが興味・関心のあることを追究することや体験的な学びを重視し、全国に先駆けて探究の授業を必修としてきました。2020年には創立20周年を機に独自の探究プログラム「C-AIR（シー・エア）」を導入。C-AIRとはChange and Collaboration-oriented Agency through Inquiry and Research（変化と協調に向け、探究を通じて、社会を動かす力）の略で、1・2年生はグループ学習により探究活動の基本サイクルの習得、3・4年生は12の学術分野に分かれてのゼミ活動、5年

**創立当初から探究を必修に
発達段階に応じた課題に挑戦**

独自の探究プログラム「C-AIR」で 社会と向き合い、発見した成果を共有する

生は自由なテーマ・形態の発展研究、6年生は選択制で自由課題による探究活動を行います。今回は探究力開発センター・研究開発室長の海老名豊昭先生（社会科）と5年生の齋藤帆夏さん、家合幸呼さんに探究活動の学びについてのお話を伺いました。

**興味・関心のあることを探究し、
成果は文化祭でも発表**

齋藤さんは「世界の伝統的な遊びが与えるリハビリテーションの効果」、家合さんは「心理学アプローチによる人種差別解決法について」というテーマで探究課題に取り組んでいます。齋藤さんは3・4年生のゼミ活動「子どもの自尊心を高める」のテーマから子どもの医療的貧困に関心を持ち、父が理学療法士であることから作業療法にも興味があり、このテーマを設定しました。世界の伝統的な遊びに着目したのは韓国のドラマ「イカゲーム」がきっかけで、日本にはカルタ、コマなどの伝統的な遊びがあり、ブラジルならサッカーが子どもの遊びとして根付いていることから、これらが必要なりハビリ治療を受けにくい環境にいる子どもたちのために役立つのではないかとという仮説を立てました。今後は他の国々の伝統的な遊びも調べて探究を進めていく予定です。一方、家合さんはテ



「企業×高校生で事業を作ろう！ 宇宙共創プロジェクト」で宇宙ビジネスの新しい商品開発をプレゼンする生徒たち

レビ番組で海外の貧困をリポートしているのを見て、その中で人種差別について取り上げていたことから、心理学的アプローチで人種差別を解決することができないかを考えました。図書館で関連の書籍を借りて読んだり、南アフリカに詳しい拓殖大学国際学部教授の宮内洋平先生の論文も読んで、ゼミの担当の先生と一緒に直接、話を聞きに行ったりしました。さらに、探究学習の海外プロジェクトにも選拔され、夏休みに齋藤さんは台湾、家合さんはマレーシアに研修に行きます。齋藤さんは台湾の伝統的な遊びを、家合さんは多民族国家で人々がどのように共存しているのかを調査する予定です。海老名先生は「探究学習は学校の外にも目を向けて、いろいろな人の視点をとらえながら自己開示し、や

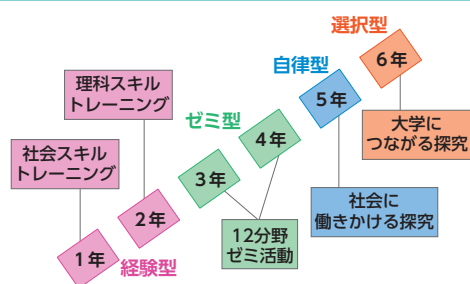
りたいことに結びつけることが大切です。そのため、外部の探究関連イベントなどに参加する機会も用意しています」と話します。10月の探究発表会、11月の自修祭（文化祭）では生徒の探究発表が行われるので、足を運んでみてはいかがでしょうか。

INFORMATION

- 探究発表会（学校説明会同時開催） **※要予約**
10月18日（土）
- 学校説明会 **※要予約**
10月25日（土）
- 自修祭（生徒による学校説明会同時開催）
11月8日（土）・9日（日）
- 一般入試説明会・体験会 **※要予約**
11月15日（土）
- 探究入試説明会・体験会 **※要予約**
12月13日（土）

※詳細は学校HPでご確認ください。

探究プログラムC-AIRの6年間



共学校

日本大学藤沢中学校

【学校HP】 <https://www.fujisawa.hs.nihon-u.ac.jp>

〒252-0885 神奈川県藤沢市亀井野1866 Tel.0466-81-0125

最寄駅／小田急江ノ島線「六会日大前駅」徒歩8分。



LINE公式



学校HP



Instagram公式

隣接する日本大学生物資源科学部の学びを体験し、生徒自身の適性や興味を認識する高大連携教育

**生物資源科学部全学科が参加
進路を考えるきっかけにも**

日本大学藤沢中学校は、広大で自然豊かな日本大学生物資源科学部（湘南キャンパス）に隣接しています。同校では同学部の併設付属校という環境を生かし、これまでも中1の農場実習、中2の食品加工実習、高校生対象の学部見学、模擬授業など同学部と提携した取り組みを行ってきました。そして、今年度からは中3～高2の希望者を対象に同学部全学科が参加した希望者向けの体験学習プログラムを開講。中高大が連携した学びを得られる環境がさらに充実しました。このプログラムでは5月のバイオサイエンス学科からスタートし、12月の動物学科まで、すべての学科が各1～2回ずつ講座を開く



国際共生学科「地域資源のブランド化」の講義に参加した生徒たち



海洋生物学科による河豚（ふぐ）と海豚（イルカ）を題材とした講義・実習

予定となっており、同校の生徒たちにとっては自身の適性や興味の再認識をする機会にもなりそうです。特に、文系・理系選択を控えた中3と高1の生徒にとっては、志望をより明確にするきっかけにもつながるかもしれません。「生物資源科学部には理系学科のみならず、国際共生学科、食品ビジネス学科のように文理融合型の学科もあります。6月までに開講した講座は私も見学しましたが、参加した生徒たちが目を輝かせていた様子が印象的でした」と広報部主任の池田直哉先生も話します。各学科の大学生も参加する講座もあり、大学生活を具体的にイメージすることもできそうです。また、どの講座も受講対象者が探究世代であることと踏まえ、必ず「体験」を伴う内容となっています。体験型の実験・実

習に見学や座学（講義）などを組み合わせることにより、学びを深めます。

日大付属校の中でも進学者が多い獣医学科

同校の卒業生は約4割が日本大学に進学しますが、毎年獣医学科に進学する生徒がおり、全国の日大付属校の中でも多いことが特徴です。そのため、中学受験の段階で獣医学科に行きたいと考えて同校に進学した生徒もいるのだとか。生物資源科学体験学習プログラムでは11月と12月に「獣医学における臨床の世界をのぞいてみよう」というテーマで、付属動物病院で行われている高度な診断や治療、動物のiPS細胞を利用した再生医療など、犬や猫の臨床で実践されている最新の情報を学ぶ予定です。

INFORMATION

■入試説明会

※要予約

11月1日（土）・11月15日（土）、11月29日（土）
各回14:30～15:30

■入試日程

第1回 2月1日（日） 9:00～ 4科
第2回 2月2日（月） 15:00～ 国算2科
※国算各100点。
高得点科目×2倍 計300点満点
第3回 2月4日（水） 9:00～ 4科
※4科入試は国算各100点、
理社各60点 計320点満点

※詳細は学校HPでご確認ください。

2025年度の講座内容

学科	講座名
バイオサイエンス	小さな生物の大きな力～酵素と抗生物質を知って体験しよう～
海洋生物	河のプタと海のプタ
森林	森林の動きを探し、生きもののつながりを実感しよう！
国際共生	地域資源のブランド化！ コト消費（体験企画）を大学生と考えよう
食品ビジネス	和菓子のフードシステムを学び、マーケティング戦略を考えてみよう
アグリサイエンス	・果物の香りを科学する ・フラワーデザインは「文系」も「理系」も合わせつつハイブリッド学園
食品開発	発酵食品の科学～微生物によるおいしさの合成～
環境	田から読み解く地球の環境変化
獣医／獣医保健看護 動物	獣医学における臨床の世界をのぞいてみよう 身近な動物を知ろう

共学校

アレセア湘南中学校

【学校HP】 <https://www.aletheia.ac.jp/jr/>

〒253-0031 神奈川県茅ヶ崎市富士見町5-2 Tel.0467-87-7760

最寄駅／J R 東海道線など「辻堂駅」・J R 相模線 東海道線など「茅ヶ崎駅」からバス「平和学園前」。
スクールバス：「辻堂駅」からあり。



「職業体験の依頼の電話」
体験先を自分で見つけて、自分で依頼します。

2年生は「職業体験」。依頼電話から訪問、発表まですべてを一人で行う生徒が大きく成長する

アレセア湘南中学高等学校は、「真の平和をつくるまことの人を世に送り出す」という建学の精神を土台としたグローバル教育カリキュラムを実践しています。カリキュラムの目標は、「世界の平和に貢献する」という意識を生徒一人ひとりが持つこと。そして、各自が問題意識を持って行動できる人となることです。

そのための学びのひとつが中学総合学習。様々な体験学習、ワークショップ、プレゼンテーションを繰り返します。中学1年生前半のテーマは「誰にでも優しい社会」。社会福祉体験を行い、その学びをプレゼンテーションとして発表します。後半は「平和をつくるためにできること（提言）」グループで課題を見つけ、アンケート調査などを行いながら提言としてまとめて発表します。

アレセア湘南中学高等学校は、「真の平和をつくるまことの人を世に送り出す」という建学の精神を土台としたグローバル教育カリキュラムを実践しています。カリキュラムの目標は、「世界の平和に貢献する」という意識を生徒一人ひとりが持つこと。そして、各自が問題意識を持って行動できる人となることです。

そのための学びのひとつが中学総合学習。様々な体験学習、ワークショップ、プレゼンテーションを繰り返します。中学1年生前半のテーマは「誰にでも優しい社会」。社会福祉体験を行い、その学びをプレゼンテーションとして発表します。後半は「平和をつくるためにできること（提言）」グループで課題を見つけ、アンケート調査などを行いながら提言としてまとめて発表します。

自信をもって世界へ飛び出すための教育 「経験」を積み重ね、「確かな学力」・「主体性」を身に付ける

言語力・思考力・たくましさ
育てる総合学習

プログラムです。3年生では「長崎研修」を通して「平和学習、キリシタンの歴史そして課題解決学習」を行います。高校生になるとより視野を広げ、SDGs（持続可能な開発目標）をターゲットに、探究的な学びを深めます。

体験的な学びを通して様々な人と出会い仲間と出会い、課題にぶつかりながらも協力して解決策を模索します。生徒たちは一人ひとりが持つiPadを駆使しながら、調査から発表へと主体的に学びを進めます。教わるばかりではなく、能動的に学びの中で自分の主体的な意見を持ち、それを母国語で伝える力を身に付けていきます。この繰り返しの通過して「言語力・思考力・たくましさ」が育ち、世界の平和への意識を持った大人へと成長していきます。

主体性を磨く探究学習

高等学校は探究コースと特進コースの2コース制。探究学習を専門に扱う探究科を学校内に設けており、探究課の教員が学年をまたいで指導することで、連続性のある教育を行っています。探究コースでは正解のない問いに取り組み、変化を楽しむ人材を育成します。例えば、高校1年生の探究学習では、世の中を知ることがテーマとなっており、自己探究の専門家や



議論をかわし、提案内容をブラッシュアップしていきます。

YouTube、アイドル、起業家など多様な人材に来校頂きました。高校2年生では、自主的に動く

ことを重視。社会問題探究や企業起業探究などの授業では、ビジネスアイデアコンテストなどにも参加しており、企業の方たちからアドバイスを頂きながら、内容をブラッシュアップしています。

語学力・自信を確かなものに

本校では、これまでオーストラリア語学研修（中2から）と英国語学研修（高校生）を実施してきました。さらに2026年度からは、高校の研修旅行（全員参加）をベトナム、台湾、沖縄からの選択制に変更する予定です。本校がすすめる中学の総合学習及び高校の探究学習で磨く思考力、言語力、たくましささらに高めることが出来ます。また、本校では多くの留学生を受け入れています。オーストラリア語学研修で訪問するキャン・クリスチャンスクールから、逆に生徒や教員が本校を訪れ、本校生徒宅にホームステイをし



オーストラリア語学研修
海外に同年代の友人を作ることは、貴重な経験であり、大きな刺激となります。

ています。さらに、高校研修旅行で訪問する台湾の淡江高級中学校と教員が本校を訪れ、

生徒宅にホームステイをしています。また、本校ではファウンデーションを導入。国際大学連合と提携したプログラムで、通常は高校卒業後に1年をかけて現地大学への入学のための準備プログラムに取り組むところを、その一部を本校で実施することで、通常より1年早く大学へ入学が可能となるものです。これらの制度を利用するなどして、昨年度は6つの海外大学に合格者を出しました。

その他、文部科学省が実施する「トビタテ！留学JAPAN」への生徒の参加も後押ししており、毎年数名の生徒が、海外に飛び立っています。中学でもネイティブによる英語の授業を多く設置することで、生きた英語を習得し、世界へ羽ばたこうとする生徒を後押ししています。

INFORMATION

- 学校説明会
10月4日(土)・11月8日(土) 10:00～
- 部活体験
10月4日(土) 10:00～
- 入試体験
11月8日(土) 10:00～
- 入試説明会
12月13日(土) 9:30～
- 入試面接体験
1月10日(土) 10:30～
- ミニ説明会
1月10日(土) 9:30～
1月20日(火) 11:00～

※いずれも予約が必要です。詳細・予約・最新情報は学校HPから

共学校

湘南学園中学校

【学校HP】 <https://www.shogak.ac.jp/highschool/>

〒251-8505 神奈川県藤沢市鶴沼松が岡4-1-32 Tel.0466-23-6611

最寄駅／江ノ島電鉄線「鶴沼駅」・小田急江ノ島線「鶴沼海岸駅」徒歩8分。

探究心を育む、学びの最前線！ 高2『探究講座』が拓く未来

湘南学園では、今年度から高校2年生の必修選択の授業に、「探究三講座」が加まりました。この講座は、名称から実践内容まで、本校の教員が数年の歳月を掛けて取り組んできたものです。

『SRD』（ソーシヤルリサーチア・ンドデザイン）は、興味のある社会課題に関して自身でデータを取り、分析して論文までまとめる講座。『サステナブルキャリア』は中1から学んできた自分の興味関心をブラッシュアップする講座。『グローバル地域研究』はグローバル視点で問題意識を持ち、調査していくのが目標の講座です。

この三つのカリキュラムは、変化する社会の中で自分が当事者となって調査をしていくことにフォーカスしているのが特徴となります。

ここでは、そのうちの一講座、『SRD』（ソーシヤルリサーチア・ンドデザイン）以下（SRD）の取り組み内容をお伝え致します。

大学教授を招いた特別授業も

探究の授業では北里大学未来工学部学部長・岡浩太郎教授を招き、SRD特別授業を実施しました。

冒頭1時間で、探究活動、研究・論文作成の心構え、データ分析の留意点、そして「探究」の社会的意義

と価値について、岡教授から貴重な講演をいただきました。生徒たちは、専門家からの直接指導を通し、学問への向き合い方、探究活動が社会に与える影響について深い洞察を得ました。

授業後には、「研究・論文への捉え方がクリアになった」「研究課題にコメントをいただけて視野が広がった」「有意義な時間だった」といった感想が多数寄せられ、生徒の知的好奇心が大きく刺激されたことがうかがえます。



北里大学未来工学部学部長・岡浩太郎教授の講義に熱心に耳を傾ける生徒たち

SRD講座は、「データ分析」を重視し、社会をデザインする探究活動を進めています。困難も伴いますが、今回の岡教授の特別授業は、生徒たちが今後の活動を進める上で「自分を支える幹」となる経験だと確信しています。

積極的なフィールドワーク

SRDではフィールドワークも積極的に行います。先日、鎌倉でのFW調査を実施しました。これは「他者の先行研究論文を批判的に読み、



鎌倉で行ったフィールドワーク調査の様子

INFORMATION

■ 学園祭 ※要予約

10月4日（土）・5日（日） 9:30～15:30

■ 秋のオープンキャンパス & 第2回学校説明会 ※要予約

10月19日（日） 9:30～12:30

■ 入試説明会 ※要予約

第1回 11月22日（土） 10:00～12:00 小5・6年生対象

第2回 12月13日（土） 9:30～12:30 小6年生対象

* 予約、詳細は学校HP

その調査の改善点を考える」取り組みです。生徒たちは、先行研究を通して「論文の作法や構成」を学び、「批判的に読む力」を養い、調査をブラッシュアップするための「問いをたてる」経験を積んでいます。

本校SRD講座は、生徒が社会課題に目を向け、自ら考え、行動する力を育む重要な取り組みです。未来を担う生徒たちが、この講座を通して大きく成長し、社会に貢献する人材となることを期待しています。

共学校

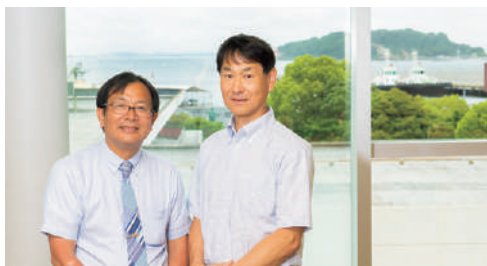
横須賀学院中学校

【学校HP】 <https://jhs.yokosukagakuin.ac.jp/>

〒238-8511 神奈川県横須賀市稲岡町82 Tel.046-822-3218

最寄駅／京急本線「横須賀中央駅」徒歩10分。J R横須賀線「横須賀駅」徒歩18分。

「横須賀駅」からバス5分 「大滝町」徒歩5分。



インタビューに応じてくださった、入試広報部長の寺澤始先生(左)と、教頭の谷中哲也先生(右)。「海に面した開放的なキャンパスと自然豊かな環境も魅力です」



讃美と祈りからスタートする同校の1日。毎朝の礼拝のほか、誕生礼拝やイースター礼拝、花の日礼拝など年間を通じてさまざまな礼拝行事が行われる



6月の体育祭の「エール交換」では相手チームへエールが送られたが、さらに「フレールー！ 大人！」と先生や保護者にエールが送られるというサプライズがあった。他者を敬うという教えが根づいている



中3・高1を対象とした、ニュージーランドターム留学では、約2ヶ月半の現地の学校へ通いながら、異文化を体験する。英語を学ぶだけでなく、価値観の尊重や相互理解の大切さなどを学ぶ

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

9月 6日(土)
10:00~11:30
11月 8日(土)
9:00~12:00
12月20日(土)
10:00~11:30
1月10日(土)
9:00~12:00

■入試問題体験会

※要予約

(6年生対象)
11月8日(土)、1月10日(土)
各日9:00~12:00

*予約・詳細は学校HP

自分の存在価値に気づき、 他者と手を取りながら社会に貢献する人を育む

隣人に目を向け、
他者に奉仕する生き方を学ぶ

「一人ひとりが神様から愛されているかけがえない存在である」というキリスト教の人間観のもと教育を行う横須賀学院中学校。

「与えられた賜物(タラント)を磨く」という理念には、一人ひとりに神様から与えられた能力があるという信念が込められています」と教えてくれたのは、教頭の谷中先生です。スポーツや学問だけでなく、評価されづらい個性も大切に育みます。「卒業してから、料理人や技術者として活躍している生徒たちの姿を見ると、

あの子にはこういう力があつたんだなと気づかされるんです」と、入試広報部長の寺澤先生は微笑みます。

「教育は自己実現だけでなく、隣人のために才能を生かすもの。当学院では『共に生きる』を目標に掲げ、自分以外の他者に目を向けられる心を育てていきます」と谷中先生。建学の精神である「敬神・愛人」に基づくこの価値観は、日々の学校生活にもにじみ出ています。

例えば体育祭の応援合戦では、自分のチームだけでなく他のチームにエールを送ったり、「フレールー！ 大人！」と先生や保護者にまでエールを送るという生徒たちの自発的な行動が見られました。また、クラスで具合が悪くなった生徒がいたとき、周囲の仲間たちが家族のように

寄り添う光景も、珍しくありません。

人間関係の温かさは、教員との距離の近さにも表れており、進路相談や試験対策にも一人ひとりと丁寧に向き合う姿勢があります。「生徒から頼まれたことは基本的に断らず、迅速に対応する。そういう教員の姿勢が、生徒たちの信頼を得ているのだと思います」と寺澤先生は語ってくださいました。生徒指導においても上から押さえるのではなく、生徒自身が考えて成長できるよう心がけているといいます。

海を望む開放的なキャンパスは、もともと戦争終結後「軍隊の街から、平和・民主主義の街へ」との思いでアメリカ占領下のものと創立されました。「平和とは何か」を問いつけるこの地域で、同校では横須賀市役所

世界に目を向け
自分ができていることを考える

危機管理課と連携し、平和シンポジウムを開催。ゲームを用いた避難所運営のシミュレーションなどを行い、地域とともに、平和について考えます。

グローバル教育にも力を入れています。中学一年生の「スプリング・イングリッシュデイズ」では、2日間英語漬けの環境を体験します。高校ではサイパンやセブ島、オーストラリアへの研修プログラムも充実しています。「海外体験が進路を決めるきっかけになった生徒もいます」と先生方は語ります。多様な文化的背景を持つ生徒が多く在籍しており、国際感覚が日常的に育まれています。「好奇心旺盛で、いろいろなことにチャレンジしてみたいと思える子に來てほしい。失敗を恐れず、いろいろな体験を通じて成長していける場が、ここにはあります」と谷中先生。自らのタラントを見出し、他者と手を携えて未来を築いていく——同校は、そんな生徒たちの歩みを支えるあたたかな学び舎です。

共学校

関東学院六浦中学校

【学校HP】 <https://www.kgm.ed.jp/>

〒236-8504 神奈川県横浜市金沢区六浦東1-50-1 Tel.045-781-2525

最寄駅／京急本線 逗子線・金沢シーサイドライン「金沢八景駅」徒歩15分。「金沢八景駅」から京急バス「関東学院正門」。

広く世界に目を向ける視点と英語力を養い 将来の選択肢の幅を広げる

海外大学進学や留学など 高まる海外志向

「GLOBAL」を合言葉にグローバル化を推し進めている関東学院六浦中学校。海外留学を経験した生徒は約2割（2024年度中3（高2）。チーム・セメスター・1年を含め5～6人に1人が留学経験者です。2025年は海外大学に進学した生徒も8人に上ります。

「生徒たちの海外志向はますます高まっていると感じています」（野本幸靖先生）

海外大学進学へのサポートも充実しており、海外から直接大学担当者が来校して説明したり、海外大学進学に特化した説明会も複数回実施したりしています。

グローバルとひと口にいつても、海外に出ていくだけではなく、国内で海外の人と交流する機会も多くなっています。そんな時代を生き抜く国際人材となるための素地づくりとして、中学では「地球市民講座」を実施。地球規模の課題への理解を

2025年 海外大学進学者数	
●アメリカ	2名
●マレーシア	4名
●オランダ	1名
●オーストラリア	1名
合計	8名

2024年から海外大学に進学する生徒が増加。指定校推薦があるマレーシアの大学に進学する生徒も多い。



マレーシアのグローバル研修では、指定校推薦の大学を見学し、実際に海外大学に進学した先輩から話を聞く機会も



海外への長期留学は語学力や異文化とのふれあいを通じて、自分の生き方や貴重な経験に
グローバル研修で訪れたブルネイの学校の生徒たちが関東学院六浦を訪問。交流を深めた

深め、その解決に向けた主体的な行動をすることで、多文化との共生を目指します。

中学から海外を体験できる 選択制グローバル研修も

同校では在学中に海外をリアルに体験する機会も豊富です。中学、高校それぞれで1回以上の参加が必須の「選択制グローバル研修」では、国内外あわせて15コース以上を実施。平和学習、語学研修、アントレプレナーシップなど、テーマや行き先もさまざまです。複数学年の生徒が参加でき、すべての研修が縦割りで実施されるのも特徴の一つです。「中学生で海外に行くチャンスがあるのは、生徒にとっても非常に大きな体験になります。その後の進路選

択に影響するケースも多いですね」4カ国へのチーム・セメスター・1年留学のプログラムもあり、海外への関心は学校全体へと広がっています。

IELTS推進校として 英語の4技能を強化

中学1年生から、8名の外国人教員が授業に関わる充実した英語教育も魅力の一つ。高校のGLEクラスでは、英語4技能試験「IELTS」を全生徒が受験し、その対策をカリキュラムに組み込むなど、受験体制を整えています。さらに全校希望者を対象に対策講座を実施するなどの取り組みが評価され、日本では4番目のIELTS推進校に認定されました。

学校生活においてもさまざまなバックグラウンドを持つ外国人と交流する機会がふんだんにあります。海外からの学生を積極的に受け入れており、高校3年間を同校で学ぶ外国籍の学生も少なくありません。クラスやクラブで共に過ごすことで、自然と異文化への理解が深まります。中高時代にさまざまな経験をし、英語力、異文化への理解力を備え、未来へと力強く羽ばたく人に育つ環境が六浦にはあります。

INFORMATION

■学校説明会 ※要予約 9月20日(土) 10:00～11:30 11月15日(土) 10:00～11:30	■入試説明会 ※要予約 12月6日(土)・20日(土) 各10:00～11:45
■オープンキャンパス ※要予約 10月11日(土) 9:00～12:00	■入試直前ミニ説明会 ※要予約 1月10日(土)・17日(土) 各10:00～11:30
■小学6年生の勉強会 ※要予約 11月15日(土) 8:50～11:30 (4教科)、10:00～11:30(2教科)	※詳しくは学校HP
■自己アピール型入試説明会 ※要予約 11月22日(土) 14:30～15:30	

★女子校 聖和学院中学校

【学校HP】 <https://www.seiwagakuin.ed.jp>

〒249-0001 神奈川県逗子市久木2-2-1 Tel.046-871-2670

最寄駅／J R 湘南新宿ライン 横須賀線「逗子駅」徒歩8分。京急逗子線「逗子・葉山駅」徒歩10分。

地域・高校・大学・企業とさまざまな分野において コラボレーションを実施し、未来共創力を身につける

部活動は兼部も可能 地域と連携した取り組みも



系列幼稚園の夕涼み会でダンスを披露したダンス部

聖和学院中学校・高等学校は、海や自然に恵まれた逗子の地に1942年に創設されたキリスト教精神に基づいた女子校です。創立当時から校訓である「温順・勤勉・愛」の精神を大切にしつつ、国際社会で活躍できる女性の育成を目指し、探究活動、DX（デジタルトランスフォーメーション）など時代に合った教育をいち早く導入しています。

同校では地域とのつながりを大切にしており、探究学習で逗子の街について調べて、プレゼンテーションなどを行うのはもちろん、部活動でも地域のイベントなどに積極的に参

加しています。9月24日の逗子警察

「秋の交通安全運動」（J R 逗子駅前広場）や、10月12日の「逗子市民まつり」では、ダンス部がオープニングでダンスを披露します。ダンス部の顧問はネイティブ教員のアンナ先生で、英語の授業以外でも普段から気軽に生徒と交流しています。中3のM・Kさんは「アンナ先生はダンスを始める前のストレッチにも力を入れて、ケガの予防の大切さも教えてくれます」と話してくれました。中1のM・Sさん、R・Oさん、Y・Hさんは「7月に系列の幼稚園の夕涼み会があり、入部して初めてダンスを披露するので、子どもたちに喜んでもらえたら」と意欲的に活動している様子でした。

一方、美術部は昨年の秋「逗子アートフェスティバル」というイベント

左から美術部のK.M.さんとM.O.さん（ともに中2）と顧問の明神陸美先生



真剣な表情で制作に取り組む美術部の生徒たち



で切り絵作品制作に参加しました。

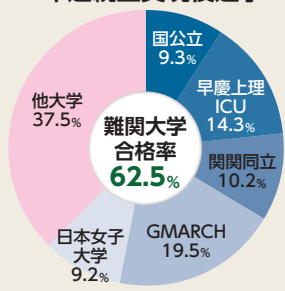
また、今年3月には逗子市の市議会だよりの表紙に美術部のM・Oさん（中2）の作品が採用されました。水彩画で夜桜を描いたもので、「グラデーションが大変でしたが、先生に『ここは明るくするといよいよ』などのアドバイスをもらいながら描きました」と話します。同じく中2のK・Mさんは「中学に入ってから初めて油絵に挑戦しました。水彩画よりくつきり色が出るのが楽しいです。いろいろな部活を兼部できるのもこの学校の魅力で、私も陸上部や演劇部、調理部などと兼部しています」と活動の様子を教えてくださいました。顧問の明神陸美先生は、「さまざまな創作を経験し、作品を通じて自分を表現できるようにになってくれたら」と生徒たちを優しく見守っている様子でした。

国公立大、早慶などへの進路を実現 日本女子大との高大連携も

「本校は『22歳の夢』というキャリア教育を行い、多くの人が大学を卒業して社会に羽ばたく22歳という年齢でどんな自分になりたいかを意識付けさせ、生徒一人ひとりの夢を応援しています。過去4年間、卒業生全員が現役で大学に進学。大阪大学、東京外国語大学などの国公立大や早慶上理などの難関大学合格者も輩出

しています」と話すのは副校長の武藤薫子先生。一昨年から創立者・武藤功先生の母校でもある日本女子大学と高大連携協定を締結し、同大学への進学者も増えています。聖和学院が目指すのは社会のさまざまな課題に積極的に取り組み、世界中の人とつながりながら問題解決に向けて力を発揮できる、「未来の主役」としての女性。将来の夢の実現に向け、みんなで共創しながら力を発揮する「未来共創力」を日々の学校生活で身につけていきます。

2022～2025年3月 4年連続全員現役進学



INFORMATION

■説明会

9月27日(土)、10月18日(土)
10:00～12:00

■体験授業(説明会同時開催)

※要予約

11月15日(土) 10:00～12:00

■クリスマスイベント

(説明会同時開催)

12月13日(土) 10:00～12:00

■入試問題解説会

1月10日(土) 10:00～12:00

※詳細は学校HP

★女子校 鎌倉女学院中学校

【学校HP】 <https://www.kamajo.ac.jp>

〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比ガ浜2-10-4 Tel.0467-25-2100

最寄駅／JR 湘南新宿ライン 横須賀線・江ノ島電鉄線「鎌倉駅」徒歩7分。



50年の歴史を持つアメリカ・ペンシルベニア州の姉妹校との国際交流。留学生たちは校内で日本文化を体験しました。

鎌倉女学院は、昨年創立120周年を迎えました。創立者の田邊新之助は、漢文学者として広く知られる一方、のちに内閣総理大臣になった高橋是清のもとで英語を学んだ教え子の一人で、その頃から、教室ではすべて英語で、日本語は極力使わな「All in English」という当時としては画期的な方法で英語を学んだのです。この教えが、同校の英語教育の土台となっており、時代に合わせた新たな手法を取り入れながらも、120年間脈々と受け継がれています。

同校の英語教育は「コミュニケーション

独自の「All in English」で
確かな英語力を習得

120年前から受け継がれてきた「本物の英語教育」
古都鎌倉から世界に羽ばたく人へ！



ネイティブ教員による英会話授業は、クラスを2つに分けて少人数で実施。まずは話すことに慣れることからスタート。

タイプ」と「グローバル」の2つの柱で行われています。日本人教師による英語の授業では、「聞く」「話す」「読む」「書く」「発表する」の4技能5領域をバランスよく習得。外国人教師による英会話の授業では、クラスを2つに分けて、一人ひとりが積極的に話せるように心がけています。また、コロナ以前からICT教育が進んでいて、オンライン英会話やライティング、AI音読アプリを使った音読練習など、様々なICT教材を活用しています。

こうして身に付けた英語力を実践する場として、校内で英語スピーチコンテストがあったり、香港の学生とペンパル活動をしたり、世界各国のゲストスピーカーによる英語講演を聴いたりするなど、様々な活動が

あります。なかでも古都鎌倉に所在する「鎌倉」ならではのプログラムとして、鎌倉に観光に来ている外国人観光客に英語でインタビューや観光案内をする「鎌倉インタビュー・ガイド」は、生徒たちも大好きな企画です。

大正時代から始まった国際交流
姉妹校との交流は50年間

また、カナダ英語研修、海外姉妹校交流プログラム、NZタム留学・一年留学、アジア研修など海外研修や留学プログラムも充実しています。こうした研修や交流はグローバル化が進んだ今では当たり前になりつつありますが、同校には古い歴史があります。同校の国際交流の起点は大



実践学習として、鎌倉の立地を活かし、世界各国から訪れる外国人観光客に英語でインタビューとガイドを行います。

正9年。世界日曜学校大会に参加した世界各国の約150名を迎え入れたのが始まりです。その後も世界各国との交流を積極的に行っており、なかでもアメリカ・ペンシルベニア州の姉妹校との国際交流は50年間も続いています。今年度も姉妹校から留学生を8名受け入れ、在校生たちと交流を図っています。

こうした環境が生徒たちの視野を広げ、卒業後、領事館や商社に勤めたり、研究者や国際看護士などの専門職に就いたりして世界を舞台に活躍しているOGがたくさんいます。さらに、2024年からUPAS（海外大学進学協定校推薦制度）にも加盟し、海外大学への進学サポートも強化しています。そして、さらなるポテンシャルに期待を寄せて、2026年度入試からいよいよ英語入試がスタートします。古都鎌倉から世界へ羽ばたいてみませんか。

INFORMATION

- 学校説明会 ※要予約
11月15日(土)・16日(日)
午前
- 入試説明会 ※要予約
【保護者対象】
10月7日(火)・28日(火)
10:00～13:30～
【受験生・保護者対象】
12月20日(土)
時間未定
- 文化祭 ※要予約
9月27日(土)・28日(日)
9:00～15:00

★女子校 清泉女学院中学校

【学校HP】 <https://www.seisen-h.ed.jp/>

〒247-0074 神奈川県鎌倉市城廻200 Tel.0467-46-3171

最寄駅／J R京浜東北線など「大船駅」から神奈川中央交通バス5分「清泉女学院」。

ハンガリーで開かれたコンクールで金賞を受賞。 中学も全国大会の常連と、活躍目覚ましい音楽部

想像の10倍以上楽しい！
音楽部の活動

凛として透き通った歌声「清泉サウンド」で日本はもちろん、世界の合唱ファンをも魅了する清泉女学院の音楽部。活動は中高別で中学が51名、高校が21名活動しています。高校生は4月にハンガリーで行われた「ブダペスト国際合唱コンクール」で3部門に参加、すべての部門で金賞を受賞しました。また中学・高校ともに全日本合唱コンクール全国大会で2年連続金賞を受賞、全国レベルです。中学と高校、それぞれの練習責任者と副部長にお話を伺いました。

まず中3の緒方葵音さん（練習責任者）と池田千夏さん（副部長）に入部した理由を尋ねると、「小学生の時から合唱をやっていた、中学に入部しても合唱を続けたいと思っていました。実際入ってみたら想像の10倍以上楽しいです！」（池田さん）。「音楽系の部活を希望していました。実際に目の前で演奏を聴いた時に感動して音楽部に決めました」（緒方さん）とのこと。

練習は基本的には週4日。時には授業が始まる前の朝練も。心がけているのは、「高校の先輩方に近づけるよう声の大きさ、滑舌など技術面を磨くようにしています」（緒方さん）。「私は明るい声を意識して練習しています」（池田さん）とのこと。

「ブダペスト国際合唱コンクール」の「民族音楽部門」では浴衣を着て演奏した



目標とするのは高校の先輩！憧れの先輩に近づくため日々練習



「ブダペスト国際合唱コンクール」の「民族音楽部門」では浴衣を着て演奏した

年に1回ミュージカルにも挑戦しています。ミュージカルは世界的にも有名な作品を45分間バージョンに作り替えますが、脚本や編曲、衣装作りまで部員のみならず自身で行っているようです。

お二人に音楽部の活動を通じて学んだことを聞くと、「積極的に行動ができるようになりました」（緒方さん）。「勉強する時は勉強するなど、時間の使い方がうまくくなりました」（池田さん）とのこと。

世界大会では参加した3部門すべてで金賞を受賞！

「ブダペスト国際合唱コンクール」に出場した高2の吉村梨沙さん（練習責任者）と石渡樹重さん（副部長）に感想を伺いました。

「ユース同声」「民族音楽」「宗教曲」の3部門に出て、練習期間は短かったのにも関わらず全部門で金賞をいただけてうれしかったです」（吉村さん）。「楽しく歌えました。演奏後の反応が日本より大きかったのが印象深かったです」（石渡さん）。

ミュージカルは中3と高2の生徒が中心となってそれぞれの作品を作り上げます。中3の時、石渡さんは振付をメインに総監督を、吉村さんは主に音源を作ったり編曲を担当したそうです。「長い時間をかけて作り

上げてきた舞台が45分で終わってしまうので、パフォーマンスが一瞬に感じます」（石渡さん）と振り返ります。音楽部の活動を通じて音楽の良さを改めて実感しているという二人。進路について聞いてみると、「将来は音楽関係に進みたいです」（石渡さん）。「進路はまだ決まっていますが、音楽が身近にある生活を送りたいです」（吉村さん）とのこと。



音楽部の活動について話して下さった中高それぞれの副部長と練習責任者の4人（右から緒方さん、池田さん、石渡さん、吉村さん）

INFORMATION

- 清泉祭（文化祭） ※要予約
9月20日（土）、21日（日）
- 入試説明会 ※要予約
11月 8日（土） 9:30～11:30
11月29日（土） 9:30～11:30
- 入試対策説明会 ※要予約
12月13日（土） 9:30～11:30
- 入試直前説明会 ※要予約
2026年1月16日（金） 午前

※詳細は学校HPをご覧ください。

レベルの合唱を聴いてみませんか。

★女子校 北鎌倉女子学園中学校

【学校HP】 <https://www.kitakama.ac.jp/>

〒247-0062 神奈川県鎌倉市山ノ内913 Tel.0467-22-6900

最寄駅／JR 湘南新宿ライン 横須賀線「北鎌倉駅」徒歩7分。

「世界で通用する英語力とグローバルマインドを育てる国際コース」が本年度からスタート！

英語力よりも「意欲」を重視
失敗を恐れず、まずは話す



中3の「国際コース」では、週3回ネイティブ教員による「グローバルコミュニケーション」の授業がある。

「のびやかな自立した女性の育成」を教育目標に掲げている北鎌倉女子学園では、グローバル化が進む社会で、より自分らしく人生を切り拓いて欲しいという思いから、2025年度より新たに「国際コース」を設置しました。対象は中3より高3で、初年度は中3に14名、高1に15名の生徒が在籍しています。中3のコースの採用基準は、中2の終了時までに英検1次スコアが1000点以上（英検3級合格は1103点）あること。希望者は誰でもコース選択が可能で、英語力よりも「このコースで学ば

い」という意欲を評価しています。中3では英語の授業を「先進コース」より3時間プラスして9時間に設定。1週間に「英語」の授業が6時間、「グローバルコミュニケーション」の授業が3時間というカリキュラムになっています。「グローバルコミュニケーション」の授業は、ネイティブ教員が担当。日常会話の習得だけでなく、英語で多様性社会や地球環境などの身近な社会問題について考えていきます。「はじめは恥ずかしくて話せなかった生徒も、3カ月経った今は、積極的に発言できるようになっています」と、アメリカ出身のパトリシア先生。失敗を恐れずに前向きに取り組む生徒たちの姿を見て、「日々成長を感じている」と話します。



様々な人脈を活かして、定期的に外国人ゲストスピーカーによる講演会を実施。写真はアメリカ大使館に勤める女性の講演の様子。

海外大学や国際学部を視野に
幅広いグローバル教育を提供



古都鎌倉という恵まれた立地にあるため、海外からのゲストも多い。校内にしながら国際交流が図れるのが魅力。

高校からはより英語の授業が増えるだけでなく、クリティカルシンキングの授業やグローバル探究など、英語で考え発表する機会が増えます。同校には元駐米大使の藤崎一郎理事長や元ハーバード大学教授の柳沢幸雄学園長などトップが国際視野を持っていて、世界各国に人脈があります。そのため、いろいろな国の方々がゲストスピーカーとして、その国の教育や文化、抱えている社会問題について話をしてくれる機会がたくさんあります。「ゲストスピーカーは各国の大使館や世界に展開している日本企業で働いている方、海外大

学の留学生など実に様々です。世界を舞台に生きていくには、どのようなマインドが必要か。将来の生き方を考えるきっかけになってもらいたいと考えています」（山本教頭）。国際コースは海外大学や国際学部などへの進学を視野に入れたグローバル教育に重点を置いているため、英語や国際理解の授業が他のコースよりも多めに設定されています。しかし、10代は様々な経験を通していく中で、自分の興味関心に気づいていく時期。国際コースに進んだものの、別の分野に進んでみたいという生徒は、途中でコースを変更することも可能です。大事なものは、自分の「好き」や「やりたいこと」を見つけ、自分らしく生きること。それをじっくり考えられるのが、中高の6年間なのです。

INFORMATION

- 学校説明会 ※要予約
(10月18日・19日は文化祭)
9月13日(土) 10:00～11:30
10月18日(土) 9:00～10:00
10月19日(日) 12:30～13:30
12月20日(土) 10:00～11:30
- 入試体験会 ※要予約
11月1日(土) 9:00～
- 過去問題学習会 ※要予約
11月15日(土) 9:00～

★女子校 湘南白百合学園中学校

【学校HP】 <https://chukou.shonan-shirayuri.ac.jp/>

〒251-0034 神奈川県藤沢市片瀬目白山4-1 Tel.0466-27-6211

最寄駅／湘南モノレール「片瀬山駅」徒歩7分。江ノ島電鉄線「江ノ島駅」徒歩15分。小田急江ノ島線「片瀬江ノ島駅」徒歩20分。JRなど「藤沢駅」から江ノ電バス13分「片瀬山入口」徒歩3分。

探究の授業に取り組み、20年以上 中高大連携の強みを生かし、より専門的な学びに

大学の先生が来校し、生徒の探究テーマにアドバイス

湘南白百合学園中学校・高等学校は、探究の授業に取り組み始めて20年以上の歴史があります。中3は毎年、環境問題をテーマに探究活動に取り組んできました。2023年からは中高大連携を締結しているお茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所の先生方にも協力を要請し、研究計画のサポートを受けるなど、より専門性の高い学びが得られるようになりました。今年は5月に同研究所の先生が来校。「ブラックボックスの中身を当てよう！」というテーマで、探究活動の仮説検証の考え方を学ぶ講義と実験を行いました。



お茶の水女子大学の先生の指導を受ける生徒たち

ました。6月には同研究所の先生方をゲストに招き、生徒たち一人ひとりが立てた探究テーマと実験計画に沿ったアドバイスをいただきました。教頭の水尾純子先生は、「生徒たちは夏休み中に各自のテーマに基づいた実験を進め、夏休み明けに論文を執筆します。かつてはすべて本校の教員が指導していましたが、専門家である大学の先生方からアドバイスを受けることにより、生徒たちも前向きな気持ちになるようで、成長が感じられます」と話します。

大学の先生と直接話す機会が 生徒たちの刺激に

6月にお茶の水女子大学の先生方が来校した際は4つのグループに分かれて、自身が立てた計画書にアドバイスをしてもらいました。アドバイスを受けた生徒の一人・Tさんは「熱中症をテーマにした実験を考えています。実験の仕方などアドバイスが受けられてよかったです。もともと理科実験が好きで、探究の授業は答えがない問いだからこそ自分なりの考え方で進めることができ、好きな科目です。小学生の頃からSDGsに関心があるので将来は環境を保護できる建築デザインやまちづくりなどに関わるような職業に就くのが夢です」と話します。一方、A

さんは「海に優しい機能性のある洗剤を作るにはどうしたらいいかというテーマにしました。大学の先生からは数値化してデータを出すというのではないかというアドバイスをいただき、貴重な経験になりました。海に優しい成分で汚れ落ちの良さなどの機能性のある洗剤を作るためにはどのような成分を入れたらいいのか、夏休みに実験をしたいと思います」と自身の探究テーマについて話してくれました。

同校と中高大連携を結んでいる大学は上智大学、順天堂大学、昭和医科大学、東京農業大学、北里大学など8大学あり、高校の探究型授業では東京学芸大学と連携。姉妹校の白百合女子大学とも定期的に交流があ



東京農業大学地域環境科学部の先生による「微生物が土壌や水を浄化する」講座



中学生の希望者を対象にお茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所の先生方と実施した江ノ島フィールドワーク

INFORMATION

- 聖ポーロ祭(文化祭) ※予約推奨
9月20日(土) 10:00~16:00
9月21日(日) 9:30~15:00
- 学校見学会 ※要予約
10月3日(金) 10:15~11:45
- オープンスクール ※要予約
10月25日(土) 9:45~11:30
- 入試説明会 ※要予約
11月15日(土) 10:00~14:00~
- 入試直前説明会(6年生限定) ※要予約
12月6日(土) 9:00~11:00

※詳細は学校HP

ります。また、大学以外にも企業やNPO法人などとも提携し、探究の授業以外でも夏休みなどに希望者を対象としたコラボ講座を開講しています。さらに、他校と合同の医療講座や探究発表イベントなど、学校の内外で視野を広げる機会が多数用意されています。大学での学びや企業で働くことなどを身近に感じられる環境があることにより、生徒たちが自身の進路をじっくり考えるきっかけにもつながっているようです。

★女子校 聖園女学院中学校

【学校HP】 <https://www.misono.jp/>

〒251-0873 神奈川県藤沢市みその台1-4 Tel.0466-81-3333

最寄駅／小田急江ノ島線「藤沢市町駅」徒歩10分。小田急江ノ島線「善行駅」徒歩15分。JR・小田急江ノ島線「藤沢駅」、小田急江ノ島線「湘南台駅」から神奈川中央交通バス16分「聖園女学院前」。



放課後、3名のネイティブ専任教員と歌やゲーム、季節のイベントなどが楽しめるMEA (Misono English Academy)。

聖園女学院では、「一人の存在は必ず一つの貴い使命を持っている。一人ひとりを大切に」という創立者の言葉を受け継ぎ、生徒一人ひとりの個性を大切にしています。その考え方は入試にも反映されており、多種多様な入試を用意しています。基本となるのは教科型一般入試ですが、4科または2科（国語・算数）を選択できます。さらに、国算のうちの得意の1科でチャレンジできたり、入試後半の2月3日と4日に受験生の負担を減らすために通常は国算各50分のテスト時間を各30分に短

一人ひとりが今ある力を最大限に発揮してほしい

多種多様な入試方法で 受験生の「得意」や「強み」に光を当てたい



本番に近い環境で予行練習ができる、教科型一般入試の過去問勉強会。

縮した「国算ハーフ」という新しい入試を設けたりと、教科型だけでも様々な入試スタイルを選択することができま。また、複数回受験をして合格最低点に満たなかった場合、受験したすべての回の中で各教科最も高い点数を評価の対象にしたり、英語検定の級に応じた加点をしたりするなど、受験生に寄り添った入試が設定されています。

「小学生のお子さんにとって、受験は初めての大きなチャレンジです。緊張したり、体調を崩したりして、今ある力を出し切れないことがないように、これまでの頑張りを目を向けた入試となるよう心がけています」

（入試広報部長・鐵尾先生）

会話スキルよりも意欲を見る
英語チャレンジ入試

同校では教科型入試のほかに、受験生の得意や強みにスポットを当てた「特待適性検査型入試」と「英語チャレンジ入試」も用意しています。

「特待適性検査型入試」は神奈川県立中等教育学校の適性検査がモデルとなっています。本番の予行練習になるだけでなく、合格者全員が入金25万円免除になる特待があり、毎年この制度を利用して入学する生徒が複数人います。

「英語チャレンジ入試」は、簡単な自己紹介から始まって、次にパートナーとお題に沿ったシチュエーションを演じ、ミッションをクリアする「Skit」、最後にトピックが載っ



昼食が食べられる休憩スペース。体調が優れない受験生には看護師付きの特別室も用意。

INFORMATION

■ 聖園祭 (文化祭)
9月20日 (土)・21日 (日) 9:30～15:00

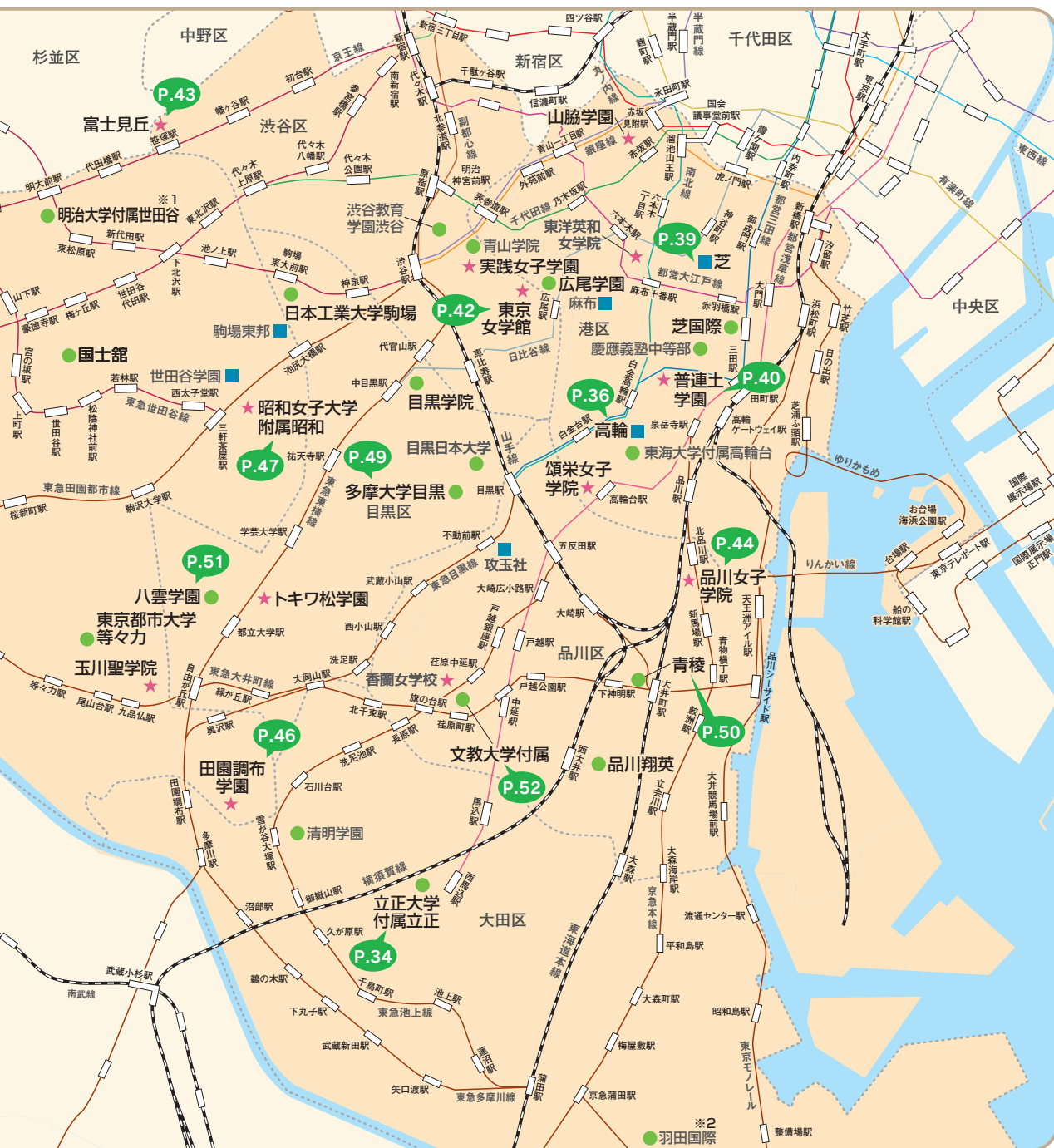
■ 学校説明会 ※要予約
10月11日 (土)・11月22日 (土)
9:30～11:30
6年生対象過去問勉強会と
英語チャレンジ入試体験会あり

■ 授業・校内見学会 ※要予約
11月12日 (水)
10:00～11:30 ※学年不問
1月15日 (木)
10:00～11:30 ※6年生対象

たメニューを使って生徒同士で会話をする「Conversation」の3構成になっています。「この試験は英語が流暢に話せることよりも、英語によるグループ活動やネイティブ教員とのコミュニケーションを通して、表現力や主体的に活動に取り組み姿勢、そして英語への意欲を評価しています」(国際交流室長・江藤先生)。試験といった堅苦しい雰囲気はなく、終わった後には受験生は皆「楽しかった!」と感想を述べているそうです。同校には、MEAという放課後、ネイティブ専任教員と日常会話や歌やゲームを楽しむ場所があります。「英語チャレンジ入試」の背景には、こうした「英語にもっと親しんで欲しい」という思いが込められています。

エリア area 特集

JR山手線・京浜東北線・埼京線・湘南新宿ライン・
東海道本線・横須賀線、東京メトロ各線、
都営地下鉄各線、東急東横線・田園都市線・目黒線・
世田谷線・大井町線・池上線、京王線・京王井の頭線、
小田急線、京浜急行線、東京モノレール、りんかい線



東京都23区 城南



共学校

三田国際科学学園中学校

[学校HP] <https://www.mita-is.ed.jp>

〒158-0097 東京都世田谷区用賀2-16-1 Tel.03-3700-2183

最寄駅／東急田園都市線「用賀駅」徒歩5分。小田急小田原線「成城学園前駅」から東急バス「用賀」徒歩3分。

2025年4月に、三田国際科学学園へ校名変更
10年後の未来で輝く「発想の自由人たれ」

校名に「科学」を冠したのは、さらに進化し続ける決意表明

2025年4月より、三田国際科学学園中学校・高等学校は「三田国際科学学園中学校・高等学校」へ校名を変更しました。校名に「科学」が加わった背景を、副校長・広報部長の今井誠先生は次のように語ります。

「2015年に三田国際科学学園が開校した当初から、教育の設計思想の中にサイエンス教育がありました。この10年間、『メディアカルサイエンステクノロジークラス（MSTC）』の新設や、6年間を通した体系的な学びの構築、高度な機器を備えたラボの設置などを進める中で、子どもたちは進化し続け、外部から評価さ

れる研究成果も次々と生まれてきました。このたび、『科学』を校名に掲げさせていただいたのは、そうした取り組みの延長線上にあります。サイエンス教育をより一層発展させる、そして子どもたちをさらに大きく飛躍させていくという決意表明なのです」

今井先生は続けます。「10年後には、AGI（汎用人工知能）が本格的に動き出しているかも知れません。激変する社会で活躍できるのは、自分のオリジナルモデルを生み出せる人材です。興味を持ったことには、研究者たる姿勢でどこまで向き合い、教えてもらおうのを待つのではなく、『自律した学習者』へと成長してほしい。社会の中で力を発揮できる人

材を育てたいという想いが本校の掲げる『発想の自由人たれ』につながっているのです」

学びをさらに前に進める3つのキーワードは「THINK&ACT」「INTERNATIONAL」「SCIENCE」。生徒は、THINK（考える）とACT（行動する）を繰り返しながら成長していきます。多くの学校が、知識を得てから考えるのに対し、同校では「問いを立てる」ことから学びを始め、自ら知識を取りにいく「自律的な学び」を促しています。こうした実践を支え、思考力を広げていくために、SCIENCEとINTERNATIONALの両輪で充実した環境を整えています。それぞれが独立して機能す

るのではなく、互いに影響を与え合いながら、広がっていく土壌となっているのです。

「本校のサイエンス教育は、中学1年の『サイエンスリテラシー』の授業で『科学的アプローチサイクル』を身につけるところから始まります」と話すのは、MSTC（メディアカルサイエンステクノロジークラス・コース）を率いてきた教頭・MST部長の辻敏之先生です。「サイエンスというと、AIやロボットのようなイメージがあるかもしれませんが、まずは理科の教科書をしまつて（笑）、『問いを立てる』練習から始めます。生徒たちには、わからない状態（＝はてな）と、わかった状態（＝びつくり）を行き来しながら、思考を広げたり深めたりしていくんだと話しています」

1年で基礎を学び、6年間のサイエンスプログラムを通して、ロジカルシンキング・クリティカルシンキング・クリエイティブシンキングへと段階的に思考を深め、自らの問いに向き合い、考え、行動する力を常態化させていくことが、同校における学びの核です。

この実践を支えているのが、辻先生をはじめ博士号を持つ6名の常勤教員による指導体制です。国語や英語といった文系教員もそれぞれの専門性から授業に関わり、教科横断的な探究が行われています。そうした中で、研究に没頭した生徒が「つくばScience Edge2025」で創意指向賞を受賞したり、東京大学理学部に

6年間のサイエンスプログラム

クラスやコースの特徴に応じてプログラムを用意しています

中学1年生

サイエンスリテラシー
科学的な技法の基礎を学ぶ

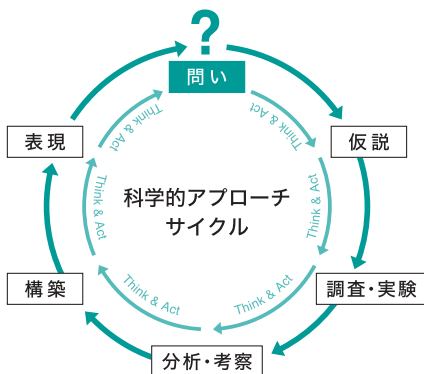
中学2～3年生

ゼミナール
興味のある分野で探究を深める

高校

プロジェクト・研究活動
中学での学びを発展させる

6年間のサイエンスプログラム。中学2年以降、クラスやコースの特徴に応じたプログラムを進める。



「科学的アプローチサイクル」をあらゆる場面で実践する中で、社会課題に立ち向かえる力を育む。



★思考を加速させる「Zero to One(ゼロワン)」

今秋に竣工予定のゼロワンは、科学的思考と創造的な発想を引き出すために設計された新しい学びのシンボルです。静かに思索できる個人空間や雑踏の中でのカフェ風スペース、活発に議論するグルーワークエリアなど、多様な思考スタイルに応えます。3Dプリンターや金属加工機も備え、好奇心やアイデアを形にできる環境。「生徒が足を踏み入れた瞬間にスイッチが入り、思考を加速させる場所にしたい」と辻先生も期待を寄せています。



「好きなことを突き詰められる環境がこの学校のいいところ」と話す卒業生は、在学時、辻先生と英語の研究論文を輪読し、研究を深めた。



38名のInternational Teacher(IT)が常勤。「INTERNATIONAL」が日常にある環境は他にない。

学校推薦型選抜で合格したりと、成果も着実にあらわれています。学びの環境も大学の研究室を想起させるほどです。高度な機器を備えた既存のラボに加え、今秋にはゼロからイチを生み出す発想の拠点「Zero to One(ゼロワン)」も完成予定。「天井」を設けず、どこまでも高めていけるような環境を整えた」と辻先生は語ります。

グローバル社会において英語で思考し、伝える力は不可欠

「INTERNATIONAL」についても聞きしました。IC(インターナショナルクラス)で約7割、ISC(インターナショナルサイエンスクラス)で約3割、全体としても約4割が帰国生の同校の国際教育では、英語を学ぶのが目的ではなく多様な価値観や背景を持つ仲間と共に学び合い、「こんな考え方もあるんだ」と思考の幅を広げていくのが目的です。「一般生と帰国生が互いに刺激を与え合い、それぞれの強みを発揮しながら成長する「化学反応」が、日常的に起きています」(今井先生)。考えたことを英語で発信するのは、いまや当たり前の時代。「英語でプレゼンテーションできる力はもちろん、英語で思考する力をゼロからでも育てていけるよう、段階的に高めていける体制を整えています」(今井先生)。プリンストン大学に進学したある生徒は、日本生まれ日本育ちで英語が苦手だったものの、高校3年でアドバンスレベルに到達。海外進学の道が開けました。「多様性を持った生徒たちがそれぞれの場で活躍している。そうした環境の中で、子どもたちは自然に思考

を広げていくのです」と今井先生は語ります。

世界で活躍できる「12のコンピテンシー」を育む

アメリカの研究でも示されているように、これからの社会で求められるのはコンピテンシー(能力・行動特性)です。同校では、それを教育目標とし、「一つでも多くの力を身につけてほしい」と、日々の教育活動に組み込んでいきます。「コンピテンシーをどう身に付けるか、それが本校の考える世界標準の教育です」(今井先生)。

今井先生は最後に、こう語ってくれました。「今の小学6年生が社会に出るのは2036年。その未来に目を向けたとき、どんな力が必要になるのか。その視点で学校を選んでいただけたらと思います。私たちは、一人ひとりの成長曲線を描ける学校でありたい。英語や理科が得意でなくても、どうか心配なさらなくて

ださい。お預かりしたお子さんの可能性を、私たちがしっかりと引き出していきます。好奇心あふれるお子さんと出会えるのを心から楽しみにしています」

6年間で培われる12のコンピテンシー



授業や学校行事、部活動などのあらゆる教育活動において、この活動では「共創」、別の活動では「創造性」のように、身に付けてほしいコンピテンシーを明示する。

INFORMATION

■学校説明会

9月13日(土)、10月4日(土)
11月8日(土)、12月6日(土)

■オープンスクール

9月13日(土)

■入試傾向説明会

10月4日(土)、11月8日(土)

■MITA International Festival 2025

※完全予約制

開催日:10月25日(土)、10月26日(日)

※予約開始日・予約サイトなどの詳細は学校公式サイトをご確認ください。

共学校

立正大学付属立正中学校

[学校 HP] <https://www.rissho-hs.ac.jp/>

〒143-8557 東京都大田区西馬込1-5-1 Tel.03-6303-7683

最寄駅／都営浅草線「西馬込駅」徒歩5分。JR・東急池上線・都営浅草線「五反田駅」、JR「川崎駅」からバス「立正大学付属立正中高前」徒歩2分ほか。
スクールバス：JRなど「大崎駅」から20分。受験生に興味のきつかけを！
先輩と一緒に体験できる立正のオープンスクール！

立正大学付属立正中学校では、例年7月にオープンスクールを開催しています。国語や算数などの主要教科を楽しく学べる模擬授業のほか、楽しみながら学べる体験授業、さらには生徒が主体となって企画するクラブ体験もあり、盛りだくさんの内容です。保護者の方も一緒に参加できる企画もあるため、学校の雰囲気

を存分に感じることが出来ます。今回は、2025年7月12日に開催されたオープンスクールに記者が潜入取材！実際の様子や雰囲気を経験したほか、運営に携わった高校2年生の生徒の皆様にお話を伺いました！

先輩と一緒に楽しく体験

チアリーディング部では、在校生が優しく教えてくれるながらチアの体験ができます。携わった小幡さん、松本さんは「チアリーディングはみんなを元気づけることなので、今日も明るく元気を心掛けました。参加した子どもたちは、組体操をベースにした演技を実演できます。一人当たり2回演技を行いました。2回目には自信がついていた子が多かったのが印象的です」と話します。社

会の体験授業として、火起こし体験に携わった清船さんと林田さんは「意外と難しい。体力のいる学びです。参加の子どもたちには、声掛けや、疲れたら一緒に火おこしをするような関わりを心掛けました」と語ります。

垣間見える立正の面倒見

面倒見は立正の魅力の一つ。先生方と生徒の距離が近く、いつでも気軽に相談できる雰囲気があります。その面倒見は生徒にも浸透しているようです。マグカップを使った生け花教室を企画した華道部の永田さん、嶋田さん、三村さんは「華道部は先輩後輩の差がありません、自由な雰囲気です。今日の企画では、マンツーマンで子どもたちをフォローしましたが、実際に手を動かす間はこうしたほうが良いなど直接的な指導はしていません。なぜなら華道はお花を通して自分を表現するものです。そのため、あまり声をかけてしまつとその通りになつてしまふ。あえて自由に表現してもらふことで、その子らしさを出してもらいたいなと思います」と話します。立正流の

面倒見だけでなく、華道ならではの関わり方を感じました。

今日を興味のきつかけに！

オープンスクールに参加した子どもたちの中には、今日をきつかけに興味の芽が出てくるかもしれません。火おこし体験に携わったお二人は「歴史だけでなく、キャンプなどに興味がある子にはぜひ来年以降参加してほしいと思います。今はライターなどで簡単に火をつけることができますが、昔の人は大変な思いをしながら火を起していました。この体験から、少しでも歴史などに興味を持つてもらえれば」と話します。

今日をきつかけにぜひ入部してほしいという声も。チアリーディング部のお二人は「応援すること、人を元気づけたいと思う方に入つてほしいです」と話します。華道部の三人も「静かなクラブと思われがちだけど、実はおしゃべりも多く、楽しい雰囲気があります。お花を通して表現したい方、お花が好きな方など、少しでも興味のある方は入ってほしい」ということでした。

INFORMATION

■立正祭(※公開行事 申込不要)
9月27日(土)、28日(日)
両日とも9:00~15:00
※入試相談も実施します

■学校説明会+授業見学
9月6日(土) 10:00~

■学校説明会
10月11日(土) 14:00~

■イブニング説明会
11月28日(金) 19:00~

予約や以降の説明会情報は学校HPをご覧ください。

学校を体験するならぜひ立正祭へ！



アトラクションや様々なイベントはもちろん、学年ごとの劇や研究発表など催し物が目白押し！2025年度は9月27日と28日に開催！この機会にぜひ学校の様子を体験してみてください！

2025年度のオープンスクールの様子をご紹介します！

一コマ30分となっており、様々な体験的な学びや活動ができます。

個別相談のブースもあるので、受験の相談も可能です。



華道部の体験で作成した
フラワーアレンジメント



保護者も参加可能な
理科実験も開催



チアでは組体操をベースにした
演技を体験できる



先輩たちも難しい！？火おこし体験の様子
保護者の方も一緒になって体験できる



鉄道研究部の体験では
卒業生も運営に参加
優しく声掛けしていた姿が印象的でした

受験生に送るメッセージ

立正の魅力や、受験生の皆さんへの応援メッセージをいただきました！



お話を伺った皆さん(左から順に 嶋田さん、永田さん、
三村さん、清船さん、林田さん、松本さん、小幡さん)

「立正の魅力は何といっても先生方がフレンドリーなこと。悩みを抱えていたら、すぐに面談をしてくれます。面談後も常に気に掛け、声を掛けてくださるのでとても助かります」

「設備が整っているので、勉強と部活の両方で充実した学校生活が送れます」

「受験に向けて、まずは健康第一で過ごしてほしいです。男女とも仲が良いのも立正の魅力の一つです！」

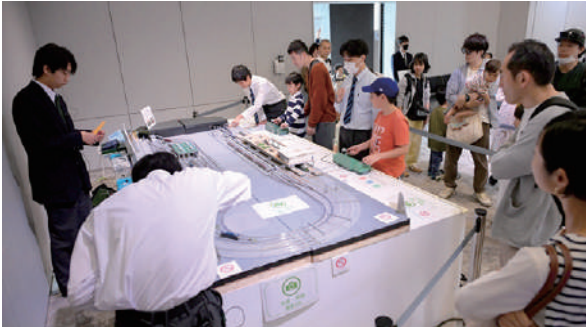
「立正は部活動の種類が多く、選択肢がたくさんあります。いろいろな選択授業もあり、自分に合った授業選択ができることも魅力です」

男子校

高輪中学校

[学校 HP] <https://www.takanawa.ed.jp>

〒108-0074 東京都港区高輪2-1-32 Tel.03-3441-7201(代)

最寄駅／都営浅草線・京急本線「泉岳寺駅」徒歩3分。メトロ南北線・都営三田線「白金高輪駅」徒歩5分。
JR「高輪ゲートウェイ駅」徒歩6分。

鉄道模型運転体験コーナーの様子

発展する高輪ゲートウェイ駅をはじめとするアクセスの良さ

2020年から開業の高輪ゲートウェイ駅を併せて3駅から通えるためアクセスが非常にいい同校。中学校と共に4割近い生徒が高輪ゲートウェイ駅からの通学で開業から5年で一番の割合となっています。そんな高輪ゲートウェイ駅とは3月から開催されていた「未来へつながる鉄道とまちづくり展」で、高輪中学

「高く・大きく・豊かに・深く」を教育方針に掲げる高輪中学校。進学目標を見据えた6ヶ年一貫の教育で学力と心身の両面の教育の充実に取り組みむ同校について、入試広報部長の松崎先生にお話を伺いました。

堅実な学びとそれを裏付ける実績

校の旅行・鉄道研究部がJR東日本とコラボレーションをしており、旅行・鉄道研究部制作の模型の展示が行われていました。それだけではなく、同校の生徒による鉄道模型運転体験コーナーや鉄道シミュレーター運転体験コーナーのワークショップが実に14回実施されるなど、生徒が主体となった取り組みが行われました。まちづくり展が行われた「THE LINK PILLAR」をはじめます発展する高輪ゲートウェイ駅が最寄りである点は、アクセスの良さだけでなくメリットが今後も感じられるでしょう。



鉄道シミュレーター運転体験コーナーのワークショップ

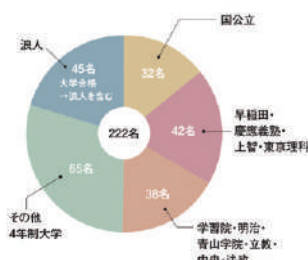
例年安定した進学実績を誇る同校。

中高一貫教育による基礎学力徹底期 中学1年～中学2年、進路決定・学力伸長発展期（中学3年～高校1年）、総仕上げ・進路達成期（高校2年～高校3年）と分けられた授業計画によって確かな学力を得て、志望の進路を実現しています。また、進路指導と部活などでの先輩とのつながりも重要なポイントです。講習や模擬試験などはもちろん、先輩の姿を見て大学進学への目標にし、それが自信になることで生徒一人一人が自らの進路に真剣に向き合うことにつながり、受験に対して高いモチベーションが保たれています。先輩・後輩のタテのつながりの強い同校ならではの特色といえるでしょう。

体系化された各種体験学習で生徒の興味・関心を育む

中1から高2までで体系化されている同校の体験学習。生徒の驚きや興味、関心を引き出し、豊かな人間性を育む機会になります。中1ではハイキングなどで身近な自然に触れる「自然体験学習」、中2では日本の伝統的な産業や文化を学ぶ「農工芸体験学習」、中3では歴史・文化学習として沖縄などに行く「西日本探訪」を実施。中1から徐々に身近なところから視野が広がっていくプログラムによって、生徒は興味・関心を見つけ、それを深めることによってそれぞれの希望進路につながります。高1・高2を対象に昨年から始

■現役生(令和7年3月)の進路状況



全体の3割を超える国公立・早慶上理への進学

まったニュージーランド中期留学はウェリントン近郊の学校に1校あたり1～2名の少人数でチーム留学を行う制度で、生徒自身の確かな成長が望めます。「昨年初実施で応募が定員に達したニュージーランド中期留学は、費用と期間の面で参加しやすい仕組みとなっているため、長期留学より人気があり、今年も定員に達しての実施となりました」と松崎先生。この他にもニュージーランドやアメリカのホームステイ、海外学校交流やアメリカ長期留学などのプログラムが用意されています。

生徒の興味・関心を育み、学びを深めていく同校。安定した進学実績からも同校の学びの中で生徒が確かに成長していることがうかがえます。ぜひ一度学校に足を運んでいただき、学校の雰囲気を感じてみてください。

自らの意志で道を切り拓くための学びの数々 確かな成長となる 6 年間



高 学 祭

毎年テーマを設けて開催される高学祭。2024年は、生徒や来場者とともに祭りを盛り上げたいという思いを込めて、「Rise」がテーマに掲げられました。



体 験 学 習

生徒の興味・関心を広げ、豊かな人間性を育むために幅広い体験学習を行う同校。中学1年から順に視野が広がっていくプログラムが体系的に実施されます。



INFORMATION

■ 入試説明会 ※要予約	
10月5日(日)	10:00~12:00 14:00~16:00
11月3日(月・祝)	10:00~12:00 14:00~16:00
12月6日(土)	14:00~16:00
1月8日(木)	14:00~16:00

■ 高学祭
9月27日(土)・9月28日(日)

男子校

東京都市大学付属中学校

[学校HP] <https://www.tcu-jsh.ed.jp/>

〒157-8560 東京都世田谷区成城1-13-1 Tel.03-3415-0104

最寄駅／小田急小田原線「成城学園前駅」徒歩10分。東急田園都市線「二子玉川駅」・東急大井町線「等々力駅」・JRなど「渋谷駅」からバス「東京都市大付属中高前」。

2026入試で2つの大きな変更！ よりのびのびと学び、希望進路を実現できる学校へ

たくさん入試日を用意し、多様なニーズに对应している東京都市大学付属中学校（世田谷区）。2026年入試では、「Ⅱ類・Ⅰ類のコース制の解消」と「午後入試の科目変更」の大きく2つの変更点があります。入試変更の経緯について、広報担当の田中望先生にうかがいました。

変更点① コース制解消で 全員Ⅱ類のクラス編成へ

これまで本校は、最難関国立大を目指すⅡ類と、難関国立大・私立大を目指すⅠ類の2コース制で入試を行ってきました。上位コースを目指して切磋琢磨させることで生徒たちの力を伸ばしてきた自負はありますが、近年はⅡ類の生徒とⅠ類の生



OBの大先輩が働く現場で、働くとはどういうことかを肌で学びます

徒の学力差が小さくなってきています。また、中1の段階から、目先の試験の点数にやっきになって学校生活を送るのはもったいない。生徒たちには、短期的な学習成果を過度に気にすることなく、のびやかに本校での6年間を楽しんでほしいとの思いもあります。そこで今回、コース制を解消し、学力均等の6クラスを募集する入試へ変更しました。

コース制がなくなったからと言って、進学にむけたカリキュラムやサポートがなくなるわけではありません。現状のⅡ類（最難関国立大コース）に対して展開している授業や取り組みをベースに、6クラスを指導していきます。また、これまでは同じコースの中でしかできなかったクラス替えが、学年規模で可能となります。様々な友人や教員との関わりを通じて成長できる環境が、より充実します。

社会と将来について意識付け する取り組みは健在

社会や将来の進路に目を向けて考えを深めるプログラムは、これからも大切にしていきたいです。多くのプログラムは15年以上継続している伝統ある取り組みです。

中3の「キャリアステディ」では半年間をかけて、社会で活躍してい

る様々な職業の方のお話を聞いたリ、本校OBの協力のもと、企業研修に行ったりします。『キャリアスタ発表会』では、訪問させていただいた企業への感謝の気持ちを込めて、また次年度参加する中2の後輩に向けて、学んだことを発表します。

高1では、生徒個人が設定したテーマについて、4000字の『中期修了論文』を書きあげます。仮説を検証するために文献研究やフィールドワーク、アンケートなどで情報収集を行い、仕上げた論文についてグループ内で発表します。中期修了論文で扱ったテーマが進路選択のきっかけとなるケースも多くあるため、将来や社会について考える中3・高1のプログラムは、これから大切に実施していきます。

変更点② 1日の午後入試では 「算・理」の選択が可能に

2点目の変更点は、1日の午後入試での科目です。「算数・国語」の2科に加えて、「算数・理科」の2科での受験を可能にしました。

中学の科学実験の授業では、一人一台の実験器具を使って実験をしてレポートを書くなど、充実した実験設備を活用した教育が特徴の本校には、理科好きの生徒がたくさん入学しています。「算数・理科」で受け



じっくりと実験に取り組み、磨かれる考察力は、理系大学進学後も役立ちます

られる入試回を設けることで、理科好きが多いという魅力をさらに高めたいと考えました。

新設の理科の試験問題は、奇をてらわず標準的な出題をする予定ですので、国語と理科のどちらか得意な科目を選んで受験に臨んでいただければと思います。

INFORMATION

【説明会・イベント】

※説明会はすべて要予約

■入試説明会＜同時開催 帰国生説明会＞
11月16日（日）
10:00～12:30

■ミニ説明会
11月1日（土）、12月6日（土）
10:00～11:30

【文化祭】

■柏苑祭
9月27日（土）、28日（日）
事前予約不要、受験生相談会あり

男子校

芝中学校

[学校HP] <https://www.shiba.ac.jp/>

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-37 Tel.03-3431-2629 (代表)

最寄駅／メトロ日比谷線「神谷町駅」徒歩5分。都営三田線「御成門駅」徒歩7分。都営大江戸線「赤羽橋駅」徒歩10分。
都営浅草線 大江戸線「大門駅」徒歩15分。JRなど「浜松町駅」徒歩18分。今年の学園祭のテーマは「BOOM」。本格的
ステージ、東京タワーや増上寺とのコラボに注目学園祭実行委員長に聞く
今年の見どころ

9月13日(土)、14日(日)に開催される芝学園祭。第78回を迎える今年のテーマは「BOOM」。来場者数2万人を目指すという意味込む学園祭実行委員長の島千瑛さん(高2)に見どころなどを伺いました。

「『BOOM』というのはアメコミの効果音で、強い衝撃や爆発のシーンで使われています。今年の学園祭はこの『BOOM』にちなんで、『これまでにない学園祭にしたい』『自分たちの爆発力を出したい』と願っています」

今年は校庭と体育館に本格的なス

テージを作ります。

「これは僕たち高2が高1の時、校外学習で行ったみなかみで音楽フェスを成功させたという経験から学園祭でもやってみたいと企画しました。校庭と体育館のステージでは、音楽ライブやダンスのパフォーマンスがあります。ご期待ください！」

また昨年からは隣接する東京タワーとコラボ。今年もスタンプレリーのほか学園祭のパンフ持参でタワーの観覧料100円引きという企画も予定しています。

「さらに、今年は本校のバックボーンでもある増上寺とのコラボも予定していて、今考えているのが合格グッズや宝物殿観覧料の割引です。また、女子校の山脇学園とのコラボも考え

ています」とのこと。

同校には学食がなく、ふだんキッチンカーを利用しているのですが、「キッチンカーには学園祭開催中も来てもらう予定です。ふだん僕たちが食べている炭火豚焼肉丼がメニューにある店も出店します」。

実行委員長になるには
厳しい審査が？

島さんに実行委員長になった経緯を伺いました。

「中3・高1と学園祭の催事部で裏方をやっていたんです。また、そもそも企画してリーダーシップをとって何かを行うことが好きで、中1の時の担任の先生から『将来に学園祭の実行委員長をやれるのではないか？』と言われ、そのことがずっと心の中に残っていたのと、催事部で学園祭に関わる中で『自分だったらこうしたい』という改善点も見えてきたので、立候補しました」

立候補したのは島さんだけではありませんでした。ライバルは7名。選考は前実行委員長をはじめとする実行委員の幹部の先輩方10数名による個別面接だったそうで、「志望理由と自分が実行委員長に向いていると思う点、そして、前回の学園祭の改善点について聞かれました」とのこと。島さんは中1の頃からの実行

昨年度の学園祭



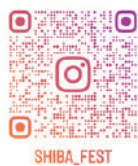
昨年度の学園祭開会式での実行委員長(上)と開会式前の全校生徒の様子(下)。東京タワーに見守られながらの開催は芝だけ！



INFORMATION

■芝学園祭 ※事前予約不要
9月13日(土)、14日(日)

→実行委員会の
Instagram shiba_fest



■入試説明会 ※要予約

10月24日(金)、10月25日(土)
11月15日(土)、12月6日(土)
すべて11:00～12:00

※詳細は学校HPをご覧ください。

委員長に対する思いと、音楽フェスの経験についてアピール。実行委員長に選ばれました。

芝の理念は「遵法自治」。その精神を発揮し、生徒自身で工夫とアイデアを凝らし作り上げる学園祭は、生徒のみなさんの素顔を見ることができる貴重な機会。受験生のみなさん、ぜひ訪れてみてください！

★女子校 普連土学園中学校

【学校HP】 <https://www.friends.ac.jp/>

〒108-0073 東京都港区三田4-14-16 Tel.03-3451-4616

最寄駅／都営浅草線 三田線「三田駅」徒歩7分。JR「田町駅」徒歩8分。

メトロ南北線・都営三田線「白金高輪駅」徒歩10分。都営バス「三田三丁目」「三田五丁目」徒歩2分。



各国大使館や学校が点在する東京・三田の小さい坂の上にある美しくモダンな校舎。赤い三角屋根と灰白色の柱がクラシカルな中に落ち着きを感じさせる

完全中高一貫の進学校です。
学年の4割以上が難関国立大学や難関私立大学に現役合格を果たす、

に、教育を行っています。
フレンド派の創始者ジョージ・フォックスの言葉「Let Your Lives Speak（あなたの生き方をもって示さない）」をモットーに、あらゆる権威や伝統からの「自由」、神の前での「平等」、粘り強い「対話」、絶対的「平和主義」という4つの価値観をもとに、教育を行っています。

1887（明治20）年、当時アメリカに留学していた新渡戸稲造（日本人初のクエーカー教徒）と内村鑑三（近代を代表するキリスト教思想家）の要請を受けて、米国フィラデルフィアのキリスト教フレンド派（クエーカー教徒）の婦人伝道会により設立された普連土学園。

キリスト教の教えを基盤にした完全中高一貫の進学校

教育理念は「自由」「平等」「対話」「平和主義」の4つの価値観。生徒参加の学校案内が好評

生徒目線の学校案内で
ありのままの姿を紹介

同校では、3年前から「広報お手伝い生徒グループ」を作り、生徒たちが学校説明会などの案内役や発表を行っています。「受付から学校案内、個別相談に至るまで生徒目線で紹介することで、受験生や保護者に本校のありのままの姿を感じていた

生徒2名で3家族を担当する校舎案内だけでなく、取材対応や動画制作も

長谷川雄史先生。
同グループには現在、中3〜高2の3学年合わせて約1000人が登録。「教員の想像以上に、多くの生徒たちが大好きな学校の魅力を伝えたいのだと感じています」

その活動は多岐にわたります。生徒2名で3家族を担当する校舎案内だけでなく、取材対応や動画制作も

広報お手伝い生徒グループに参加しています！

薬 仁美さん（高2・剣道部／写真左）
荒木明日香さん（高2・陶芸部／写真右）

Q 広報お手伝い生徒グループに参加した理由は？

薬さん 受験生だった時に、校内案内役の生徒さんが優しく話しかけてくれたことが嬉しくて、一気に第1志望の学校になりました。自分もそういう存在になりたいと思ったこと、もともと人と話すことが好きな性格だからです。

荒木さん 私は友達に誘われて、新しいことに挑戦してみたいと思ったから。小2の時に、姉の代わりに普連土学園の部活体験に来たことがあり、周りには小5や小6の受験生ばかりですごく緊張していたら、案内役の生徒さんたちが小さかった私を可愛がってくださって、「良い学校だな」と思った印象がずっと残っていました。

Q 参加して良かったと思うエピソードは？

薬さん 受験生と保護者の方からたくさん質問をいただいたり、帰り際に「すごく良かったですよ」と褒めていただいたりすると、良かったなと思います。

荒木さん 学園祭で陶芸部の展示を見に来られた受験生と保護者の方が、私の顔を覚えてくださっていたのは嬉しかったです。

Q この活動で、自分自身に変化はありましたか？

薬さん 改めて自分が、初対面の方とも緊張することなく出合いを楽しめるタイプだと気づきました。将来はその性格を活かして、広報のような仕事に就けたらと思うようになりました。

荒木さん 中2の頃までは、先生と話す時も緊張して下を向いていた私が、少しずつ人との関わりを楽しめるようになりました。自分の殻を破れたという面で、人間的にも成長できたと感じています。



学校体験日の発表コーナーで、イギリス研修の成果を披露する荒木さん。



学校体験日は部活動の様子も紹介される。写真は準備運動中の体操部。

INFORMATION

- 学園祭
10月18日（土）9:00～15:00
- 生徒による校舎見学ツアー
10月21日（火）～11月21日（金）
各16:40～17:30
- イブニング説明会
10月31日（金）19:00～20:30
- 学校体験日
11月15日（土）9:00～12:00
- 学校説明会
12月20日（土）9:00～12:00

※詳細は、学校HPでご確認ください。

担当。「経験を重ねるうちにスキルも上達し、教員以外の大人と接することで、コミュニケーション能力もどんどん上がっていました。先日の学校説明会でプレゼン担当の生徒2名のうち1名が当日欠席となり、急遽一人に二人分の発表を担当してもらいましたが、堂々とした姿を見て、この活動による生徒たちの着実な成長を実感しました」

生徒一人一人と向き合う教育 学内で「小論文個別指導」も

このような生徒の活躍を支えている普連土学園の教育では、「個人と徹底的に向き合う」ことが重要視されています。一例として、高3で希望者が選択できる「小論文個別指導」があります。独自に「論文科」を設置し、小論文専門の講師8名が指導にあたります。

「小論文個別指導は論理的・批判的思考力や表現力を養うだけでなく、近年割合が増えつつある大学入試の総合型選抜対策としても役立っています」。

★女子校 佼成学園女子中学校

【学校HP】 <https://www.girls.kosei.ac.jp>

〒157-0064 東京都世田谷区給田2-1-1 Tel.03-3300-2351

最寄駅／京王線「千歳烏山駅」徒歩5分

小田急小田原線「千歳船橋駅」から京王バス15分「南水無」徒歩3分

小田急小田原線「成城学園前駅」から小田急バス20分「千歳烏山駅南口」徒歩5分



LINE



Instagram

2025年4月、中学グローバルコース始動 多彩な海外研修で育む国際感覚とチャレンジ精神

「強い想いと明るい笑顔には世界を彩る力が宿る」を合言葉に、多彩な体験と確かな学びで、世界に通じる力を育む佼成学園女子中学高等学校。高い英語力を養うカリキュラムと、魅力あふれる海外研修プログラムが特徴で、なかでも高校の留学コースとスーパーグローバル（以下SG）コースの独自プログラムは、生徒の大きな成長を促しています。

**約5割が英検準1級以上を取得
圧倒的な英語力で夢を実現**

留学コースでは、全員がニュージーランドの提携校に1年間滞在します。留学前後のフォロー体制が充実しており、現地でもきめ細かなサポートがあるため、安心して留学生活を送ることができます。中学入学生で、このコースを目指す生徒も年々増えています。



留学コース、ニュージーランド留学では、提携校の制服で現地校に通学。

ています。

「帰国後は志望大学に合わせたカリキュラムで効率よく学習が進められ、安心して大学受験に臨むことができました」そう話すのは、今年3月に留学コースを卒業した小野寺春さん。「留学中は、数学や体育などの必修項目のほか、選択科目を取ります。例えば、食品栄養学は調理実習があり、グループワークをする中で同級生と距離が縮まり、英語でのコミュニケーションスキルもアップしました」留学の最後は、現地の大学で研修し、多文化共生社会を体験して得た気づきを深く考察し、論文をまとめて集大成とします。

**豊かな発想でとことん探究
高校生で英語論文に挑戦**

一方、SGコースは、タイのNG



SGコース、高2タイフィールドワークでは山岳民族の村に滞在し、自給自足の生活を経験。

O組織と共に社会問題の現場に足を運び、山岳少数民族の村に宿泊するフィールドワークを行うことが最大の特色です。生徒はこの経験に基づいて探究テーマを決定し、高2で海外大学の教授から英語論文研修を受けます。

「タイでは貧しい地域を訪ねて格差社会を実感しましたが、人々が明るく生き生きと暮らしていることにも驚きました。カレン族の村で過ごした2泊3日は思い出深く、振舞ってくれたごはんの味、山の上から見える景色など忘れられません。視野が広がり、価値観が揺さぶられる経験でした」と今春SGコースを卒業した今井夏音さんは言います。今井さんは大学では社会問題の解決につながる学びに取り組んでいます。

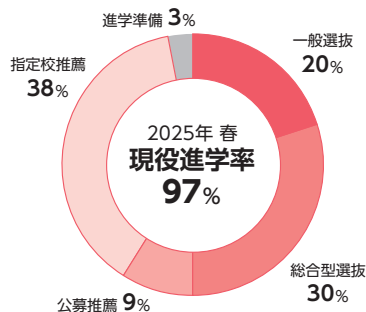


中学グローバルコースの韓国語講座。韓国研修に向けて言葉や文化を学ぶ。

**安心して学べる教育環境で
学力も人間力も磨ける6年間**

2025年度からは中学にグローバルコースが設置され、その新しい取り組みに期待が集まる同校。毎年の海外研修と第二外国語やジャーナリズムなど特色あるプログラムで、中学段階から語学をより深く学べる学習環境を充実させました。「語学・体験・探究」を軸とした6年間の学びは、学力だけでなく人間力をより一層高めてくれるでしょう。

600以上の豊富な指定校推薦枠（2024年度実績）



INFORMATION

■乙女祭(学園祭)

10月18日(土) 9:30~15:00

10月19日(日) 9:30~15:00

■中学校説明会

9月27日(土) 10:00~11:00

10月25日(土) 10:00~11:00

■中学校入試解説会(国語・算数)

11月1日(土) 14:00~15:00

■国算入試体験会(国語・算数)

12月7日(日) 10:00~11:30

※すべてWebで要予約

※詳細は学校HPをご覧ください。

★**東京女学館中学校**

[学校HP] <https://tjk.jp/mh/>

〒150-0012 東京都渋谷区広尾3-7-16 Tel.03-3400-0867

最寄駅／メトロ日比谷線「広尾駅」徒歩12分。ＪＲなど「渋谷駅」・ＪＲなど「恵比寿駅」から都営バス「東京女学館前」。



「東南アジア文化研修」(中3～高2)でマレーシアの伝統的な文化を体験

登録制で海外訪問団の
ホームステイ先に

を理念に東京女子館が開校しました。現在、国際理解教育には1年間の派遣留学やタム留学、そして「アメリカ・サンディエゴ」「アメリカ・ボストン」「東南アジア」「エストニア」「オーストラリア・タスマニア」「韓国」と6つの文化研修があります。また、タイやマレーシア、アメリカなど海外提携校からの訪問団の受け入れも行っています。

明治初期、鹿鳴館外交を通じて政財界のリーダーたちは、西洋文化に向かい合うことができる女性の育成に必要性を感じていました。1888年、「諸外国の人々と対等に交流できる教養ある女性の育成」を理念に東京女学館が開校しました。現在、国際理解教育には1年間の

鹿鳴館外交が
開校のきっかけに

開校以来の理念「諸外国の人々と対等に交流
できる教養ある女性の育成」を今に受け継ぐ



インタビューに答えてくれたM・Yさん(左)とA・Iさん(右)。両親兄弟ともに海外からの生徒を大歓迎。楽しく過ごせたとのこと

海外提携校からの訪問団は1週間から数週間、同校の生徒の家にホームステイします。受け入れ先は登録制で来日が決まると、登録した家庭に学校より打診があります。今年、ホームステイ先となり、海外の生徒と過ごすことになった中2のM・Yさんと高1のA・Iさんにお話を伺いました。M・Yさんは4月にタイの方、6月にアメリカの方、A・Iさんが4月にタイの方を受け入れました。

「ホストファミリーとなったのは初めてで、タイの子は高1でアメリカの方は12歳でした」(M・Yさん)

「私の家では以前にも留学生を受け入れたことがありましたが、今回タイの子で高1でした」(A・Iさん)

タイの生徒は高2のクラスに入り、日本の学校生活を体験。M・YさんとA・Iさんは、一緒に登下校をし、家にいる時は好きな人やモノについておしゃべりをし、休日には出

海外提携校からの訪問団は1週間

かけたたりして過ごしました。ただタイの生徒は英語が母国語ではないため、最初は話を通じることが緊張したようです。しかし、「単語や絵、時にはスマホでコミュニケーションをとることができました」(M・Yさん)、「言葉が通じなくてもリアクションが大事な、と改めて気づかされました」(A・Iさん)と、言葉の壁を乗り越え、コミュニケーションで学ぶことができました。

M・Yさんは来年度以降タイを訪問し、ホームステイした生徒との再会を熱望しています。一方、A・Iさんはずでに東南アジア文化研修でタイとマレーシアに行きました。「その時、言葉の壁を乗り越えた交流ができ、こちらも発見でした」とも。

同校の卒業生で国際学級主任の青木理恵先生は、「本校の『海外と向き合える女性教育』という精神は開校以来137年間一度もブレずに引き継がれています。また本校では、目目理解も大切な国際理解教育と捉えております。そのようなことからこのホストファミリーをするという経験は、とても貴重な経験になったと思います。これからも生徒たちには理念の心を受け継いでいってほしいです」と語ります。

137年前の理念が色褪せず、脈々と受け継がれています。

ホームステイした
生徒たちとの
思い出



「とてもフレンドリーだった」というアメリカの生徒とM・Yさん(右)、トムヤムクンを作ってくれたというタイの生徒とM・Yさん(中央)、日本のサブカルチャー好きで一緒にディスカウントショップにも行ったというタイの生徒とA・Iさん(左)

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

10月24日(金) 9:45~11:45

2026年1月10日(土) 14:00~16:00

■オープンスクー

※要予約

10月4日(土) 14:30~16:30

入試説明会 ※要予約 小6対象

11月15日(土)

14:00

16:00

12月13日(土) 10:00~12:00

創立137周年記念祭(学園祭)

11月8日(土) 11:15~16:30

※詳細は学校HPをご覧ください。

★女子校 富士見丘中学校

【学校HP】 <https://www.fujimigaoka.ac.jp>

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3-19-9 Tel.03-3376-1481

最寄駅／京王線 京王新線「笹塚駅」徒歩5分。JRなど「渋谷駅」からバス「笹塚中学」徒歩3分・「笹塚」徒歩5分。
JRなど「新宿駅」「中野駅」からバス「笹塚中学」徒歩3分ほか。

学ぶ喜びを発見し、自分の世界を広げる グローバルな探究学習

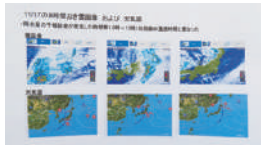


マレーシアで行政関係者にインタビューする生徒たち。海外フィールドワークでは、実地調査により探究を深めます。

SGH（スーパーグローバルハイスクール）に指定された実績を持ち、2020年度よりその発展形であるWWL（ワールドワイドラーニング）コンソーシアムのカリキュラム開発拠点校に認定された富士見丘。国内外の大学や企業などとの連携により、イノベティブなグローバル人材を育成する取り組みを通し、21世紀を生き抜く力「グローバル・コンピテンシー」を育んでいます。

地球規模の社会課題に向き合う グローバルスタディ基礎・演習

このグローバル・コンピテンシーを育む富士見丘の3本柱は、ICT教育、英語4技能教育、そして今回取り上げる探究学習です。中1から始める自主研究「5×2（ゴカケルニ）」（中1〜高1必修）では、平日5日間の授業での学び



↑↓5×2の研究を通して、天気予報の精度に影響を与える局地的な事象を研究。「高校生・高専生科学技術チャレンジ」など、様々なコンテストで入賞しました



を基に、週末2日間を使って関心のあるテーマを1年かけてとことん掘り下げます。「教科の学びと好奇心の相乗効果で、生徒たちは本来の学びの楽しさを実感していきます」と教頭の佐藤一成先生。「5×2」では、研究の成果を学級担任の指導の下でレポートにまとめ、年度末には学年や全校生徒の前でプレゼンテーションを行います。

さらに、地球規模の社会課題を扱うグループ探究へと進化したのが高1〜2の「グローバルスタディ基礎・演習」です。高1の全生徒がSGH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校の鹿児島・池田高校と連携した文理融合型のフィールドワーク（以下FW）や慶應義塾大学大学院と連携した年8回のグローバルワークシヨップに参加し、協働性や問題解決能力を育みます。「STEAMへの関心強化をテーマに3Dプリンターを活用しながら、デザイン思考の手



グローバルスタディ演習では、全グループが探究成果を英語プレゼンテーションにまとめます

法でグループのアイデアを磨いていきます。連携する慶應義塾大学大学院の研究室には留学生が多いため、多様性を実感し、グローバルな視点を養うことに役立ちます」と佐藤先生。

集大成は海外FW・英語プレゼン 探究的学びは生徒の自信に

探究学習の集大成を迎える高2では、高大連携による海外FW（台湾・グアム・マレーシア）を実施。現地の大学などを訪れて専門的な知見を学び、実地調査にも励みます。

1年間の研究成果は、2月の課題研究発表会で全グループが英語プレゼンテーションの形で報告。校外のコンテストでも高く評価され、毎年全国レベルの大会で入賞者を輩出しています。

「探究の過程は大変ですが、生徒た

ちの達成感は大きいですね。『社会課題への関心が高まった』『1年間突き詰めることで視野が広がった』という声から、学びの喜びが自信につながっていることがわかります」と佐藤先生。

充実した探究学習を支える ICT教育・英語4技能教育

こうした探究学習の充実には、高いICTスキルと英語力が欠かせません。DXハイスクールに指定される富士見丘では、全員が一から学校設定科目「ICT」（週1時間）を通して、スキルとともに情報リテラシーとモラルも協働的に学びます。また、「新旧融合」と「徹底面倒見」をキーワードにした英語教育では、4技能をバランスよく伸ばす丁寧な取り組みに定評があり、中3の75%が英検準2級を、4割以上が2級以上を取得するという優れた成果を収めています。

こうした骨太の柱がしっかりと調和し、『週刊ダイヤモンド』誌の「6年間で伸びる進学校レバレッジ度ランキング」で首都圏第1位に輝くなど、国内外の難関大学への高い合格実績を支えています。

INFORMATION

■文化祭

9月27日（土）
28日（日）
10:00～15:00

※希望者の個人相談が可能です。
※28日（日）は学校説明会（13:00～13:40）も実施

■学校説明会・オープンスクール

10月18日（土）
9:30～11:00

※部活動見学・生徒による学校生活相談会も実施

※詳細は学校HPでご確認ください

★女子校 品川女子学院中部

【学校HP】 <https://www.shinagawajoshigakuin.jp/>

〒140-8707 東京都品川区北品川3-3-12 Tel.03-3474-4048

最寄駅／京急本線「北品川駅」徒歩3分。J R 東海道線 横須賀線・京急本線「品川駅」徒歩12分。J R など「大井町駅」からバス10分「北品川」ほか。J R など「五反田駅」からバス7分「ハツ山橋」徒歩5分。

未来を拓く女性を育む、居心地の良い新校舎が完成！

2025年に創立100周年を迎えた品川女子学院では新校舎が完成しました。生徒たちが快適に学び、成長できる理想的な教育環境が実現しています。「社会に貢献する女性の育成」という教育理念のもと、生徒たちの協働性や問題解決能力を育む学習空間となっています。

快適性と「品女らしさ」が融合したデザイン

新校舎は3棟から構成され、一体的に使用されています。校舎設計の大きなポイントとは、生徒にとっての「住みやすさ」と「品川女子らしさ」の反映です。

新校舎の設計は生徒会や生徒たちの特別チームが主体となって施設のコンセプトやトイレなどの案内表示マークを考案するなど、各所で「品女らしさ」が垣間見えます。生徒の意見を積極的に取り入れ、主体性を育む象徴となっています。

採光や通風にも優れ、明るく広々とした空間が広がっています。

学びの場を生徒たちが考案

カフェテリアと庭は、生徒が考えたスペースです。カフェテリアは飲食だけでなく、話し合いや発表、学習もしやすいスペースになりました。個人作業をしやすくしつつも、他

者ともつながりやすい空間をと、生徒たち自身が活動しやすく設計したのが特長です。庭は教育目標にある「世界をこころに」を意識し、世界の物語を楽しむ学びながら自身を見つめる設計になっています。

新校舎で広がる学びの可能性

A棟には900席以上の客席と音響設備が整った講堂があり、入学式や卒業式だけでなく、文化祭やオープンキャンパス、クラブ活動の発表会などにも最適な空間です。図書館は4万冊の蔵書に加え、自習スペー



カフェテリアはレイアウトを変えるとプレゼンテーションスペースになります。6月のオープンキャンパスではいろいろなチームが探究の成果を発表しました



作法室では道徳の授業で茶道も学びます。茶道部・華曲部・競技かるた部の活動場所でもあります

スを備えた学びの場になっています。コンビニが併設されたカフェテリアも生徒のお気に入りスペースです。中学1年生から利用可能な食事と憩いの交流の場です。作法室やテニスコートも設置されています。B棟には中部部のホームルーム教室やエアコン完備の2つの体育館などがあり、職員室前には生徒とのコミュニケーションを促進する談話スペースが広く設けられています。C棟には高等部のホームルーム教室、理科室、屋上運動広場などがあります。ダンススタジオもあり、体育の授業のほか、ダンス部などがク

ラブ活動で使用しています。新たな環境の中で、生徒たちが自らの可能性を最大限に引き出し、社会で活躍する女性へと成長していくのが楽しみです。

INFORMATION

■学校説明会 ※要予約 教育方針など。校長2人がお話しします

■入試説明会 ※要予約 合格に近づくための内容が増えます。早い時期でも入試直前でも有利不利がないように、入試パートの話は同じです

■入試ミニ説明会 ※要予約 入試パートのみ。「学校説明会」に参加された方が対象です

■文化祭 ※要予約 9月20日(土)、21日(日) 9:00～15:00 各団体の探究の成果をご覧ください

■オープンキャンパス ※要予約 11月15日(土) クラブの体験などで、生徒と気軽に話すことができます ※参加予約は6年生が優先となることもあります

※予約・詳細は学校HP

★女子校 恵泉女学園中学校

【学校HP】 <https://www.keisen.jp/>

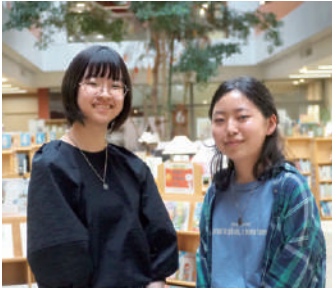
〒156-8520 東京都世田谷区船橋5-8-1 Tel.03-3303-2115

最寄駅／小田急小田原線「経堂駅」「千歳船橋駅」徒歩12分。京王線「八幡山駅」から
小田急・京王バス「桜上水二丁目」徒歩2分。

知的好奇心や自学自習の精神を育む 唯一無二のメディアセンターの魅力に迫る！

教室24個分の広さに 図書館などの施設が

恵泉女学園のメディアセンターは校舎の中心にある「知の広場」。中央には1階から4階までの高さを誇るガジュマルの木が目を引きまします。また、約9万冊の蔵書を誇る図書館、3クラス同時に授業を行うことができる学習スペースに2つのコンピュータ室など、その広さはホームルーム教室24個分！ 広く明るく開放的なメディアセンターは同校のシンボルでもあり、自慢でもある場所。見学に来られる受験生親子にも人気の施設です。そんなメディアセンターについて、中3の阪本彩芭さんと犬伏瑠璃さんにお話を伺いました。まず入学前からメディアセンターについて知っていたかどうか質問すると、「パンフレットで本がたくさんある



インタビューに答えてくれた阪本さん(左)と犬伏さん(右)。ともに読書好きで中3になってから3か月ほどで約20冊の本を読んだそう

常駐していて、中高の図書館としては珍しいそうです。「司書の先生はいろんな相談に乗ってくださるので助かります」(犬伏さん)。「先生はみなさん話しやすいです」(阪本さん)と、親しみやすい先生方にサポートしてもらっているようです。

図書カウンターの近くには週に40冊の新作図書、図書委員や先生方のおすすめ図書などのコーナーなどがあり、多彩な本で賑わっています。また書架が低いのも特徴で、空間を



吹き抜けのメディアセンターは学校の中心！ 知的好奇心や自学自習の精神を育む

のとガジュマルの木を見て、入学したいと思っていました」(阪本さん)。「私は見学に来た時に実際に見て、きれいだなという印象を受けました」(犬伏さん)と答えてくれました。

メディアセンター(図書館)には司書の先生が4名うち2名が専任

開放的にする工夫とか。さらに、ぬいぐるみが置かれたソファなど、過ごしやすい工夫も随所に見られます。

このほか授業もできる学習スペースやコンピュータ室、自習スペース(キヤレルデスク)に放送スタジオまであるメディアセンター。阪本さんは「本を読んだり、授業で活用するだけでなく、友達との待ち合わせ場所やおしゃべりしたりする時にも利用しています」と教えてくれました。一方、図書委員でもある犬伏さんは委員会活動での利用はもちろん、「お気に入りの場所はキヤレル



ソファ(右)やロッキングチェア(左)、卒業生から贈られたというこたつテーブル(下)など思わず長居したくなる椅子たち



スタジオ(上)まであり、まさにメディアセンター！ また同校の歴史がわかる学園史料室(下)も

デスクで、とくにテスト前には毎日利用しています」と言います。

他に類を見ないユニークな施設。受験生のみならずもぜひ同校に足を運び、実際に見て、その素晴らしさを実感してみてください！

自習に最適なキヤレルデスク(上)に、大画面と天井カメラで臨場感あるオンライン学習が可能な学習スペース(下)



INFORMATION

■ 学校説明会 ※要予約

第3回：9月13日(土)
10:00～12:00
第4回：10月11日(土)
10:00～12:00
第5回：12月6日(土)
14:00～16:00

■ 授業見学会 ※要予約

9月24日(水) 10:00～12:30

■ 入試説明会 ※要予約

11月24日(月・祝)
10:30～12:00
14:00～15:30
2026年1月8日(木)
10:00～11:30

■ 恵泉デー(文化祭) ※要予約

11月3日(月・祝) 9:00～16:00

■ クリスマス礼拝 ※要予約

12月19日(金) 13:00～14:30

※詳細は学校HPをご覧ください。

★女子校 田園調布学園中等部

【学校HP】 <https://www.chofu.ed.jp/>

〒158-8512 東京都世田谷区東玉川2-21-8 Tel.03-3727-6121

最寄駅／東急東横線 目黒線「田園調布駅」徒歩8分。東急池上線「雪が谷大塚駅」徒歩10分。

「旅行をより楽しくするアイディア」 中等部3年「探究」の取り組み

を企業に提案！

一つのテーマを複数の教科の先生が教える「教科横断型授業」と、数多くの講座・体験を通じて豊かな教養を培う「土曜プログラム」が特徴の田園調布学園。3年前より、中1から高2で週1コマ「探究」の授業を設定しています。そのなかで、生徒たちが自分で問いを立て、試行錯誤しながら課題解決に向かうための力を育てています。今回は、中等部3年生が1学期に取り組んだ企業コラボ企画の最終プレゼンの様子を取材しました。

ビジネスで使われる手法に則って チームで施策を検討

中3生が取り組んだのは、楽天のサステナビリティー推進部・「楽天トラベル」事業部から出された『中高生が行きたくないような充実した旅行に関するモノコト』というお題です。事前学習として、旅行業界が抱える課題をはじめ、他の旅行会社だけでなく、自宅に居ながら楽しめる動画コンテンツやデリバリーサービスなども同社のライバルになっていることなどを教えていただいた上で、生徒たちはグループで検討を行いました。



<発表例>

- ・身軽に旅行に行きたいAさんの課題を解決する「宿泊先での洋服レンタル」案
- ・旅行終了後の寂しさを減らしたいBさんの課題を解決する「お土産交換」案
- ・旅行先がマンネリ化しているCさんの課題を解決する「自然が豊かな川のある旅行地ルーレット」案

仕事の場面に触れ、手触りのある課題に対して試行錯誤する経験ができる点が、企業コラボの醍醐味
「旅行に関するモノコト」という同じテーマ

「旅行に関するモノコト」というお題です。事前学習として、旅行業界が抱える課題をはじめ、他の旅行会社だけでなく、自宅に居ながら楽しめる動画コンテンツやデリバリーサービスなども同社のライバルになっていることなどを教えていただいた上で、生徒たちはグループで検討を行いました。

同校の中学の探究の授業では、企業の商品開発などで使われる「デザイン思考」という手法を学び、それを用いて課題解決に挑戦します。「デザイン思考」では、課題を抱えているユーザーを具体的に設定して、その人の本当の課題（インサイト）を解決する策を考えて試作し、改善を加えていくサイクルを繰り返していきます。クラス代表の各班は、「こういうユーザーのどんな課題を解決する施策か」という設定条件から、発表をしていました。

今回の授業について、「社会人の方々が、仕事の現場で何をどう考えているのかに触れ、実際に自分たちも試行錯誤をしてみる経験ができることが、企業とのコラボ授業の狙いであり醍醐味」と、探究の授業担当の坂本登先生は話されます。発表当日も、楽天の社員の方々からは、「改善の繰り返しに真剣に取り組んだ姿勢が伝わった」「ユーザーに再度イ

でも、旅行の準備段階に着目した班もあれば、旅行後の課題を設定する班もあるなど、様々な場面とユーザーが設定されていました。例えば、旅行は好きだけれど、後片付けが面倒だというユーザーの課題に注目した班は、まずはインサイトを「楽しく片付けをしたい」と置き、片付けにゲーム性を持たせたり、使い捨てのものを持参したりする策を検討したそうです。しかし、本質的な解決になっていないことに気づき、インサイトの再設定を行った結果、「楽に片づけたい」という別のインサイトに応える策を考えたとのことでした。このように、どの班もすんなりと良い施策に至ったわけではなく、アイディアを実際に試してみても、インサイトに立ち返ったり、複数の施策を組み合わせてみると、試行錯誤を繰り返した様子も含めて発表がされていました。

この企画は1学期で区切りとなりますが、2学期は秋の学習体験旅行に関する探究プロジェクトが予定されているそうです。ビジネスの場を疑似体験した生徒さんたちが、今後の探究活動を通じてどのような課題解決力を蓄えていくのか。今後の実践が楽しみです。



中間発表時にはのべ約40人の社員の方が来校し、各班にアドバイスをくださったそうです。

INFORMATION

■学校説明会・授業見学

※要予約

10月29日(水) AM

■土曜プログラム見学会

※要予約

10月18日(土) AM

■なでしこ祭(文化祭)

9月27日(土)・28日(日)

■体育祭

10月11日(土) 本校グラウンド

※詳細は学校HPをご覧ください。

★女子校 昭和女子大学附属昭和中学校

【学校HP】 <https://jhs.swu.ac.jp/>

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57 Tel.03-3411-5115

最寄駅／東急世田谷線 田園都市線「三軒茶屋駅」徒歩7分。JRなど「渋谷駅」からバス「昭和女子大」。
JRなど「目黒駅」、東急線「祐天寺駅」、小田急線・京王線「下北沢駅」からバス「三軒茶屋」。

「さぐる・ねばる・つながる・ためす」で「つくる」を实践する「昭和の探究」の強み

「つくる」をゴールに 昭和らしい「探究」を追求

昭和中学校では、今年度から「昭和の探究」を再定義。生徒も教員も「昭和が目指す探究とは何か」を明確に理解できるようにすることで、教科、総合的探究授業、行事、そして学校生活全体を通して、日常的に問いを立て、考え、実践することに取り組んでいます。

同校の大野智久先生は「一人ひとりの『ワクワク』を原動力に、〝知る〟と〝つくる〟のサイクルを回し続ける仕組みが大切です。単に目標掲げるのではなく、実際に使える目標にするために、活動の方向性を判断する拠り所として、『昭和の探究』を整理しました」と語ります。それが、左の図にあるキーワードです。最終的な目標を「つくる」こ

●昭和女子大の探究



「さぐる・ねばる・つながる・ためす」で「つくる」を実現。ワクワクと不思議が気持ちになる



研修で地元の山で、学生たちが自然の中で活動している様子。左側には、学生たちが集まり、何かを制作している様子。

とに設定し、それを実現するために求められるのが「さぐる」「ねばる」「つながる」「ためす」という4つの基礎的な力です。

●さぐる：情報をできるだけ多く集める。情報を疑い、事実かどうかを確認する。

●ねばる：「これでいい」ではなくさらにブラッシュアップ。うまくいかないときは別の方法を試す。

●つながる：友人や教員とのつながり。地域・企業・団体など外部とのつながり。

●ためす：アイデアだけで終わらせず、まずはやってみて、いろいろな人に評価してもらう。

「こういった力を発揮する根底には、不思議がる、面白がる、という知的好奇心やワクワクするマインドセットがあることがポイントとな

「つくる」をゴールに 昭和らしい「探究」を追求



世田谷野菜を若者に広める商品企画で、「全国高校生MY PROJECT AWARD」全国Summitにも出場

これらの探究活動は、ポスターや論文というかたちのほか、組織や仕組み、企画などとして「つくる」こととなります。その共通項は、「つくる」にこだわる探究をすることで、自分の「好き」を社会に「価値」として届けること」です。

「これをする事によって、本校の建学の精神である『世の光になろう』を具現化できると思っています」

実際にこれらのキーワードに沿って、さまざまな探究活動が活発に行われています。学寮研修や昭和祭などの行事と連携した探究のほか、中3では個人探究を発表する機会もあ

INFORMATION

■体験授業・体験クラブ

※要予約

9月14日(日) 10:00～

■オープンスクール

9月17日(水) 13:10～15:00

9月20日(土) 10:30～12:20

■ナイト説明会(オンライン)

※要予約

10月8日(水) 18:00～

■体育祭

10月22日(水) 8:20～12:25
(予定)

■学校説明会

※要予約

11月3日(月・祝) 10:00～

※入試問題対策授業あり

■昭和祭(学園祭)

11月15日(土)・16日(日)

9:00～16:00

※詳細は学校HP

ります。高1・2では、それぞれが「マイプロジェクト」として探究に取り組み、積極的に外部とも連携。5つのキーワードで自分の探究を振り返りながら、生徒自ら判断をしてブラッシュアップし続けています。

「たくさん失敗した先に成功体験が待っています。これらの探究の経験は、生徒たちが大学や社会に出たときの成長スピードを必ず上げてくれるものになるはず」

共学校

東京農業大学第一高等学校中等部

【学校HP】 <https://www.nodai-1-h.ed.jp/>

〒156-0053 東京都世田谷区桜3-33-1 Tel.03-3425-4481(代)

最寄駅「小田急線」・東急世田谷線「上町駅」徒歩15分。東急田園都市線「桜新町駅」徒歩20分。

JRなど「渋谷駅」からバス「農大―高前」徒歩3分。東急線「用賀駅」からバス「農大前」徒歩3分。

完全中高一貫校として新たなステージへ 生徒の自発的な学びが世界を広げる

「知耕実学（本物に触れる実学を通して知を耕す）」を教育理念とし、稲作や味噌づくりなど農大ならではの実学教育を実践する農大一中は、2025年度より完全中高一貫校として新たなスタートを切りました。新校舎の整った教育環境に加え、今春は東京大学推薦入学者の輩出でも注目を集めています。

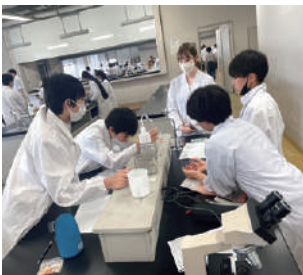
自由参加型の「中一高ゼミ」 生徒の好奇心が世界へ羽ばたく

放課後に開講される「中一高ゼミ」は、学年を問わず誰でも参加できる自由参加型の学びの場です。学年縦断・教科横断型のゼミが多く、通常の授業の枠を超えた探究やディスカッションを通して、生徒の主體的な学びを促しています。テーマは、教員の専門分野に加え、生徒や卒業生の発案、外部講師によるものなど多岐



稲作体験(中1)

農大関連施設で田植えから稲刈りまでを体験。仲間とともに収穫の苦労や喜びを味わい、「食」の大切さを学びます。



お米の科学(中2)

大学隣接という立地を活かし、中高大連携授業を実施。中1で育てたお米の美味しさを科学的に分析します。

にわたり、自分の「やりたいこと」を見つけるきっかけにもなっています。こうした探究活動は、外部コンテンツへの挑戦にもつながっています。たとえば、SNSや誹謗中傷について考えるカードゲームを開発・販売した取り組みが、「リアビズ高校生模擬起業グランプリ」で金賞を受賞しました。模擬国連はゼミでの学びをきっかけに活動が広がり、2024年には部活動として発足。全国大会での入賞を目指しています。生物部では、校内の竹の成長速度に着目した研究が「つくば Science Edge 2024」でポスター賞第1位を受賞。シンガポールの世界大会では英語で発表と質疑応答を行いました。また、金魚の視力に関する研究が日本水産学会春季大会で日本一に輝いています。

生徒たちは、好きなことを深めながら探究活動に取り組み、学びの世界を広げています。こうした探究心



「つくばScience Edge 2024」で入賞し、シンガポールの世界大会では英語でポスターセッションを実施。身近な自然への着眼が、世界での活躍につながりました。

の開花が、外部コンテストでの成果につながっています。

**卒業生による手厚いフォロー体制
生徒同士の学び合いがさらに加速**

東大早慶などに在籍する卒業生らが中心となり、放課後の自習室で学習指導や進路相談を行うチューター制度は、「後輩に教えたい」「母校に貢献したい」という卒業生の提案から始まりました。勉強の相談から進路の悩みまで、卒業生が自身の経験を活かして後輩に寄り添います。

また、併設の東京農業大学稲花（とうか）小学校からの入学生とも互いに刺激し合い、良い化学反応が起きている。今後、教え合いを通じてさらに成長していく姿が楽しみです。

開放的な自習スペースや卒業生チューターによるサポート、学年を超えた学びの機会など、生徒たちのさらなる成長が期待できる環境です。

INFORMATION

■学校説明会 ※要予約
9月20日(土) 15:00～

■授業見学会 ※要予約
9月13日(土) 11:30～
10月4日(土) 11:30～
11月1日(土) 11:30～
11月22日(土) 11:30～

■イブニング説明会 ※要予約
10月10日(金) 18:45～
10月31日(金) 18:45～
11月21日(金) 18:45～

■入試対策説明会 ※要予約
12月7日(日)
10:00～/14:00～

■桜花祭(文化祭)
9月27日(土)・28日(日)
10:00～

■Instagramにて農大一中の
学びを発信中!
@tokyo_nodai1



新たな学びの場が誕生

2023年に完成した新2号館は、窓が大きく明るい開放的な空間。ラウンジでは、生徒たちが自習やグループワーク、ゼミ活動などに取り組み、「共創」の場として活用されています。2026年には理科実験室や図書館が新設され、さらに学びの環境が充実します。



共学校 多摩大学目黒中学校

【学校HP】 <https://www.tmh.ac.jp/>

〒153-0064 東京都目黒区下目黒4-10-24 Tel.03-3714-2661

最寄駅／JR・東急目黒線・メトロ南北線・都営三田線「目黒駅」徒歩12分。「目黒駅」からバス5分
「元競馬場前」徒歩1分。スクールバス：東急東横線・メトロ日比谷線「中目黒駅」から10分。



韓国・泰安女子高等学校とのオンライン交流会では、お互いの“おすめ”を伝える「カルチャーボックス交換」を実施。

国際教育に力を入れている多摩大学目黒中学校・高等学校では、世界に通用する英語力を身に付けるだけでなく、世界に視野を広げ国際感覚を伸ばして欲しいと、様々な国際教育プログラムを用意しています。近年は英語圏のみならず、高校の修学旅行でベトナムを選択できるなど、アジアの国々との交流も積極的に行っています。そして、2024年から本格的にスタートしたのが、韓国・泰安（テアン）女子高等学校との学校間交流です。

韓国の女子高等学校と学校間交流が実現

英語圏以外の国とも国際交流が活発に 世界に視野を広げ 真のグローバル人材を育成



協定後わずか2年で実現した韓国訪問。参加した生徒たちは現地の学校で高校生ライフを楽しみました。

済州島で開催される国際会議「済州フォーラム」。そこで出会った韓国の泰安女子高等学校とお互いの考えが一致し、学校間交流がスタート。交流の第一歩として、同校の英語部にあたるGCC (Global Communication Club) の生徒たちとオンラインで交流会を行うことに。GCCには、英語や海外の文化に興味を持つ部員が約30名在籍しています。韓国のドラマや音楽が好きな子も多く、初回から韓国の学生たちと意気投合。生徒同士でLINEを交換し合うなど、交流が始まりました。



日本に暮らすアフガニスタン女性をゲストスピーカーに招き、同国が抱えている女性の人権問題について考えました。

INFORMATION	
■ 学校説明会 ※要予約 (小6限定)	
11月 1日 (土)	10:00～
1月 9日 (金)	19:00～
1月10日 (土)	10:00～
■ 特待・特進入試問題解説会 ※要予約 (小6限定)	
11月15日 (土)	10:00～
12月13日 (土)	10:00～

「国際教育というと、英語力を伸ばすことに目が行きがちですが、本校では広い視野を持って自分の将来を見つけて欲しいという思いから、国際感覚を身に付けることも大切に行っています。中高の6年間で様々な国の人たちと交流をし、世界基準で考えられる人になって欲しいですね」(江野畑先生)。

同校では海外研修だけでなく、日本に暮らす様々な国の方々をゲストスピーカーに迎え、その国の文化や抱えている問題について話してもらい、国際理解を深める時間を設けています。

「国際教育というと、英語力を伸ばすことに目が行きがちですが、本校では広い視野を持って自分の将来を見つけて欲しいという思いから、国際感覚を身に付けることも大切に行っています。中高の6年間で様々な国の人たちと交流をし、世界基準で考えられる人になって欲しいですね」(江野畑先生)。

立場の違う人の話を聞き 国際理解を深める

チャイギヤップに驚きながらも、充実した学校生活を送れたようです。「今回は、GCCの生徒を中心に交流を行いました。今後はより多くの生徒にチャンスを与えられたらと思っています」と、GCC顧問で英語科教員の江野畑ひとみ先生。

共学校

青稜中学校

[学校HP] <https://www.seiryo-js.ed.jp/>

〒142-8550 東京都品川区二葉1丁目6番6号 Tel.03-3782-1502

最寄駅／東急大井町線「下神明駅」徒歩1分。JR京浜東北線・東急大井町線・りんかい線「大井町駅」徒歩7分。
JR湘南新宿ライン 横須賀線「西大井駅」徒歩10分。

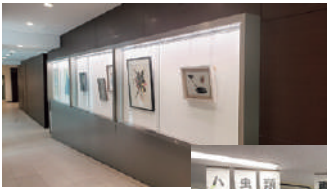
「挑戦のプラットフォーム」として 確かな力が育つ学校

「挑戦」を合い言葉に、斬新な取り組みによって新しい教育のかたちを次々と打ち出している青稜中学校。2020年度に始めたゼミナール授業の第1期生が卒業し、東京大学の合格者が出る他、前年度を大きく上回る大学合格実績を残すなど、これまでの挑戦的な取り組みの成果が見え始めている同校。青田泰明校長は「青稜を挑戦のプラットフォームにしたいと思っています」と語ります。

多彩な刺激を受けることで 磨かれるアートシンキング

約120種の生き物を理科室で飼育している同校。3月には新たに現

新設された現代アートのスペース



自然科学部の生徒を中心に多種多様な生物を飼育している

代アートのスペースを造るなどをしており、その目的は、日常ではあまり触れられないものから、多彩な刺激を受けてアートシンキングを誘発するための環境を作ることにあります。アートシンキングとは内発する感性を重視し、既存の概念にとらわれない発想をし、答えを導き出すアーティスティックな思考法です。生き物の不思議から「なぜ」を感じ、現代アートから「何を」伝えたいのかを感じてもらうことで、問いが思索を生み、漠然とした考えを表現する言語化に結び付くとしています。「さまざまな取り組みでアートシンキングを誘発する環境づくりを重視しています。ちょっとした疑問や違和感から、そうした思考の回路を生み出し、ゼミナール授業で更に伸ばしていきます」と青田校長。

思考回路を強化する 幅広いゼミナール授業

アートシンキングによって磨かれた思考回路をさらに強化するのが青稜のゼミナール授業。中学2年と3年の混合で行うゼミナール授業は、教員の趣味と個性を反映したもので、プログラミングから漫画やアニメを扱うもので、幅広いテーマが揃います。青田校長自身もSDGsをテーマとしたゼミを持っており、

深い思考を生み出す読解力と それを育む仕掛け

企業とのコラボレーションも積極的に行っています。自由なテーマの中から各々の興味のもとにグループワークを行っていくことでより思考回路が深まっています。



青田校長の行うゼミナール授業の様子

中学2年から始まるゼミナール授業の前半段としているのが中学1年で行うビブリオバトル。「人を通して本を知る。本を通して人を知る。」をキャッチコピーとするビブリオバトルでは、自分が読んだ本をプレゼンし、各クラス内での予選を経て全学年の前で代表者が発表します。ゲーム感覚で読書経験を競う書評合戦で、楽しく読書に親しむための仕掛けの一端です。青田校長は「深い

思考のためには読解力が必要不可欠です。単純に文章の意図を考える読解力ではなく、物事の本質を読み解く読解力を磨くことが学力の基礎になると考えています」と語ります。こうして思考力を鍛えられた生徒が中学3年でまとめる卒業論文は非常に高いレベルのものが数多くあるといえます。同校は決められた時間内なら事前予約・事前連絡などは不要で随時見学可能なので、是非一度足を運んで魅力を感じてみてください。



ビブリオバトルの代表者は全学年の前で発表する

INFORMATION

■ 中学説明会

※要予約

10月 4日(土) 14:00～16:00
11月 1日(土) 10:30～12:00
11月22日(土) 14:00～16:00

■ 高校説明会

10月 4日(土) 10:30～12:00
11月 1日(土) 14:00～16:00
11月22日(土) 10:30～12:00

■ 青稜祭

9月28日(日) 10:00～15:00

共学校

八雲学園中学校

[学校HP] <https://www.yakumo.ac.jp/>

〒152-0023 東京都目黒区八雲2-14-1 Tel.03-3717-1196

最寄駅/東急東横線「都立大学駅」徒歩7分。東急世田谷線 田園都市線「三軒茶屋駅」からバス「八雲高校」徒歩1分。
J Rなど「目黒駅」からバス「中根町」徒歩3分・「都立大学附属高校前」徒歩4分ほか。今年で10回目を迎えたイエール大学との交流。
交流会で司会を務めた高3生にインタビュー来日・交流したのは
イエール大学のアカペラグループ

「高度な英語力を身につけ、世界で活躍するグローバルリーダーを育てること」を目標とする八雲学園。今年もアメリカ・イエール大学のアカペラグループ (Whinn Rhythm) が6月に来日、2日間の交流が行われました。

イエール大学の学生たちは1日目、各学年の授業に入ってワークシヨップに参加。書道やみそ汁作りなどを体験。2日目は全校生徒が参加してコンサートが開催されました。その司会進行を担当したのが高3の服部基さんと入澤暁さんです。

アドリブ続出。
通訳体験もできた司会

— どのような経緯で司会をする



入澤さん(左)と服部さん(右)。入澤さんはIELTS(アイエルツ=アメリカやイギリスなどの留学や研修に必要な英語力の証明)を6.5、服部さんは英検準1級をそれぞれ取得している

ことになったのですか。

服部さん 昨年ラウンドスクエア

(※)でコロナピアに行った時、引率の先生から推薦を受けました。昨年の司会が同級生で、彼女が英語と日本語をうまく使い分けて司会をしていたのを見て、自分もやりたいなと思っていたので光栄でした。

入澤さん 私も先生からの推薦で引き受けました。

— 英語は得意だったのですか。

服部さん 生まれたのはアメリカでしたが、物心つく前に日本に帰国したので、本格的に勉強を始めたのは八雲に入ってからです。最初



来日したイエール大学の方々にインタビューする二人



美しい歌声を披露してくれたイエール大学のアカペラグループ

初はhappy birthdayも書けなかったのですが、八雲での英語の学びで今では教科という概念ではなく言語という本質をとらえながら使えるようになりました。

入澤さん 私は小学生の頃に塾で学んでいましたが、本格的に学び始めたのはやはり八雲に入ってからです。

— 司会では具体的にどんなことをしましたか。

服部さん イエール大学の方に英語で「来日して行ったところは？」とか「大学での専攻は？」など質問し、彼女たちの答えを日本語にして全校生徒に伝えていましたが、英語脳から日本語脳に切り替える

くてはならないのが難しかったです。通訳のようですね。

入澤さん 自分は母親が中国人で中国語も話せるのですが、思い切った学生に「誰か中国語喋れますか？」と聞いたんです。すると、大学で中国語を学んでいて喋れるという方がいたんです。嬉しかったですね。

服部さん ほとんどアドリブでしたが、楽しかったです！

入澤さん 司会をしたことで英語や中国語をアウトプットできたのが良かったです。この経験を今後に生かしていきたいです。

— 進路について教えてください。

服部さん 僕はアメリカの大学に行き、天文学や天体、宇宙物理学を学びたいと思います。また20歳でアメリカ国籍を取得したいです。入澤さん 僕は日本の大学で国際教養学部に進みたいんです。大学でも日常的に英語を使っていきたいです。また大学では比較文化論のようなものを学び、将来的には日本と外国の文化の溝を埋めるような仕事をしたと考えています。

— 本日はありがとうございました。

INFORMATION

■ 学校説明会

9月 6日(土)
9月 14日(日)
9月 27日(土)
11月 1日(土)
11月 29日(土)
12月 20日(土)
2026年1月7日(水)

■ 文化祭

10月11日(土)・12日(日)
10:00~16:00

※すべて要予約です

※詳細は学校HPをご覧ください。

(※) ラウンドスクエア…世界50か国の私立学校約250校が加盟している国際私立学校連盟。加盟校同士お互いに自由に交流できるというメリットも。八雲学園は日本で2番目の加盟校。

共学校

文教大学附属中学校

[学校HP] <https://www.bunkyo.ac.jp/jsh/>

〒142-0064 東京都品川区旗の台3-2-17 Tel.03-3783-5511

最寄駅/東急大井町線 池上線「旗の台駅」、東急大井町線「荏原町駅」徒歩3分。都営浅草線「中延駅」徒歩8分。

「世界標準の社会貢献ができる人材育成」に向けて、クリエイティブチャレンジに取り組む

グローバル社会で活躍するために必要な5つの力

普遍的な「人間愛」を建学の精神とし、「慈愛の心」「輝く知性」「世界に飛翔する力」を教育目標とする文教大学附属中学校。

「世界標準の社会貢献ができる人材育成」を目的とした「文教ユニバーサルコンピテンシー」を策定して4年目。人材育成に必要な資質を「発見力」「思考力」「行動力」「探究力」「表現力」という5つの力と策定し、それらを育むために「グローバルコンピテンシプログラム」(以下GCP/中2〜高2)と「クリエイティブチャレンジ」(以下CC/中1〜高2)という2つの取り組みを行っています。

文教ユニバーサルコンピテンシーを実現するGCPとCCの取り組み

GCPの授業(週1回)は、中2〜高2の生徒を対象に外国人講師と日本人教員とのTT(チームティーチング)形式で行われ、原則オールイングリッシュ。「英語を学ぶ」のではなく、英語でコミュニケーションすることを主眼とした授業です。

音楽や美術、社会、理科、数学などの話題を交えた教科横断型のSTEAM教育としていることが重要

で、グローバル社会で活躍するために必要なスキルや知識、価値観などを養っていきます。

もう一つのCCは、中1〜高2の生徒を対象に「総合的な学習/探究の時間」の一環で実施しています。中2までは、探究の基礎として自律心や社会性を学ぶ、いわば助走期間。中3からは自律協働型探究プロジェクトとして、自分が「解決したい」「力になりたい」「挑んでみたい」テーマを設定し、1年間を通して、主体的に探究活動を展開していきます。

学年縦断の分野別グループに分かれ、そこからさらに小グループや個人に分かれて深掘りしていきます。

身近な生活の中から、SDGsの「問い」を見つける



「探究祭」で、コンタクトレンズケースの有効活用の可能性をプレゼン。大学の専門分野の先生にも自分たちでコントして、アドバイスをもらった

社会貢献をテーマとしたCCの成果を、ポスターセッションやスライドを使用したプレゼン形式で発表するイベントが、年に一度の「探究祭」です。昨年度のプレゼンで注目を集めたのが、ゴミ問題で話題になるプラスチックを「建築資源」として有効活用できないか」というものでした。

探究活動では「正解のない問い」に取り組みますが、「問い」を見つけること自体、そう簡単ではありません。同校では、探究・キャリア教材ツール「ENAGED(エナジード)」を導入し、グループで書き込みや情報共有ができるデジタル・ツール「エナジード・ギア」でテーマを深めています。そこで「身近な生活の問題点を探そう」という気づきから着目したのが、コンタクトレンズのケースでした。

「SDGsと大上段に構えるのではなく、自分たちの生活の中から環境問題を考える視点がとても良いアプローチでした」と、神林健哉先生(国語科)は話します。

発表では、大学の先生の助言も受け、ゴミ問題の背景や現状、プラスチック材のメリット・デメリットがコンパクトにまとめられていました。小さなレンズケースでも、無駄にすることなく集積すれば有効に活用できる日が来るのではないかと、未来

に希望を託す結論に導いていました。CCの目的は、生徒たちに考えさせ、自ら行動させること

生徒たちは、納得のいく結果が得られるまで仮説→実験(エビデンス)→考察のサイクルを繰り返します。そのプロセスのすべてが、CCの学びです。

CCの目的は、「生徒たちに考えさせ、自ら行動させること」。「医療分野のテーマを担当したのですが、僕も知らない世界だから生徒と一緒に学ぼう」という姿勢でチャレンジしています」と、神林先生。活動のファシリテーターとして寄り添うのが、先生方の役目です。

INFORMATION

■学校説明会

※要予約

9月6日(土)、11月1日(土) 各14:00~15:00
10月11日(土)、11月22日(土) 各10:30~11:30

■白蓉祭(文化祭)

※要予約

9月20日(土)・21日(日) 9:00~15:00

■ミニ説明会

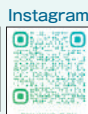
※要予約

11月11日(火)、12月2日(火)
2026年1月27日(火) 各10:30~11:10

※詳細は学校HPでご確認ください。

※学校見学は随時受付中

(予約制。事前にお問い合わせください)
入試関連イベント情報を配信するLINEアカウント、
学校の雰囲気わかるインスタグラムも要チェック。



私学の魅力がわかる

NettyLand Presents

—ネッティランド—

帰国生
対象

パネルディスカッション 動画配信中!!

帰国生入試を考えているご家庭はもちろん、
英語教育に興味のある受験生にもご覧頂ける、各校の魅力と特色あふれる内容です。
ぜひご家族でご覧ください。



パネル参加校

- グループ 1：市川中学校、光英 VERITAS 中学校、東邦大学附属東邦中学校
- グループ 2：サレジオ学院中学校、桐光学園中学校、山手学院中学校
- グループ 3：佼成学園女子中学校、順天堂大学系属理数インター中学校、武蔵野大学中学校
- グループ 4：聖セシリア女子中学校、田園調布学園中等部、聖園女学院中学校、横浜女学院中学校

帰国生対象中学受験情報

わが子にぴったりの学校を見つけよう！

各校の特長がわかる**動画**や、
気になる学校の**パンフレット**をダウンロードしよう！

学校説明会をチェックし個別相談が可能な学校には、
入試情報や進学後の学びについて直接確認ができる**チャンス**！



帰国生情報も順次公開中！



どんな先生が
英語を教えて
くれるのかな？



A B C...
B



小学生
対 象

保護者付添可
入場無料

東京と隣接エリアの私立中高一貫校の
魅力ある“知的体験”授業が大集合！！



私学体験

フォーラム

in TOKYO 2025



理科実験の
授業が
楽しみだな！



どんな授業に
申し込もうかな？

10月19日

9:00

日

12:45



私立中高一貫校ならではの授業を体験してみませんか？

「私学体験フォーラム」はさまざまな私立中高一貫校の授業が体験できる、お子さま参加型のイベントです。中学受験を考えているお子さまは授業を通して学校の魅力に触れることができます。保護者の皆さまは、お子さまと一緒に授業を見学することで、先生や学校の雰囲気を感じることができます。ぜひ、色々な授業に参加して、楽しさを肌で感じて、あこがれの学校を見つけてください。

参 加 校

■男子校 ■共学校 ■女子校

■京華 ■芝 ■獨協 ■日本大学豊山 ■市川 ■淑徳巣鴨 ■武蔵野
■八雲学園 ■神田女学園 ■京華女子 ■麹町学園女子 ■中村
■文京学院大学女子

会 場

神田女学園中学校高等学校

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-3-6



主 催：「私学体験フォーラム in TOKYO」実行委員会

お問い合わせ：「私学体験フォーラム in TOKYO」事務局 forum@netty.ne.jp



事前申込必要(Webにて9月1日受付開始)

定員制限あり

お願い

- 受付の混雑が予想されますので、1時限目から受講される方は8:50までに受付をお済ませください。
- 2時限目以降からご参加の方も、授業開始10分前までに受付をお済ませください。
- 各講座とも保護者の付き添いが可能です。

	1時限目 (9:00~9:45)	2時限目 (10:00~10:45)	3時限目 (11:00~11:45)	4時限目 (12:00~12:45)
	講座名	講座名	講座名	講座名
京 華	不思議と体験 1年生~6年生 25名	不思議と体験 1年生~6年生 25名	円周率を自分たちで求めてみよう 4年生~6年生 25名	円周率を自分たちで求めてみよう 4年生~6年生 25名
芝	考えるチカラでとく! 数字だけではない数学の世界 1年生~6年生 25名	考えるチカラでとく! 数字だけではない数学の世界 1年生~6年生 25名	実験! 実験!! 実験!!! 中1の授業体験 1年生~6年生 25名	実験! 実験!! 実験!!! 中1の授業体験 1年生~6年生 25名
獨 協	数字は2種類で十分!? 4年生~6年生 25名	パスタで学ぶ物理 4年生~6年生 25名	数字は2種類で十分!? 4年生~6年生 25名	パスタで学ぶ物理 4年生~6年生 25名
日本大学豊山	早口言葉に挑戦! 1年生~6年生 25名	早口言葉に挑戦! 1年生~6年生 25名	みんなで書こう 1年生~6年生 12名	みんなで書こう 1年生~6年生 12名
市 川	市川の理科で何を学ぶ? 5年生 25名	市川の理科で何を学ぶ? 5年生 25名	市川中の国語は面白いんだってさ! 1年生~6年生 25名	市川中の国語は面白いんだってさ! 1年生~6年生 25名
淑 徳 巣 鴨	「科学工作教室」作ってびっくり、光のひみつ大発見! 1年生~6年生 25名	ギョギョ! 今日から君もメダカ博士!! 1年生~6年生 25名	「科学工作教室」作ってびっくり、光のひみつ大発見! 1年生~6年生 25名	ギョギョ! 今日から君もメダカ博士!! 1年生~6年生 25名
武 蔵 野	国語・万葉仮名の由来とオリジナルスタンプづくり!! 4年生~6年生 20名	家庭科・カラフル芳香剤づくり!! 1年生~6年生 20名	算数・幸運をもたらす空中の幾何学「ヒンメリ」を作ろう!! 4年生~6年生 20名	色が変わる不思議な花〜色について学ぼう〜 4年生~6年生 20名
八 雲 学 園	日常にある算数を見つけよう! 1年生~6年生 25名	-196℃の世界へようこそ! 1年生~6年生 25名	Let's Get Gifts in USA! 1年生~6年生 25名	-196℃の世界へようこそ! 1年生~6年生 25名
神田女学園	「?」と「!」を繰り返そう!? 神田の探究体験?! 1年生~6年生 25名	みんなハンバーガー食べてる? 1年生~6年生 25名	「?」と「!」を繰り返そう!? 神田の探究体験?! 1年生~6年生 25名	みんなハンバーガー食べてる? 1年生~6年生 25名
京 華 女 子	手ぬぐいで簡単♡エコバックを作ろう! 4年生~6年生 16名	光でアート! 英語×理科のサイエンス体験 4年生~6年生 25名	鬼除けキーホルダー作り〜「○○の呼吸」!〜 1年生~6年生 25名	光でアート! 英語×理科のサイエンス体験 4年生~6年生 25名
麴町学園女子	あなたも科学者に! 麴町キッチンサイエンス 1年生~6年生 15名	120年続く麴町学園の茶道を体験しよう! 4年生~6年生 8名	あなたも科学者に! 麴町キッチンサイエンス 1年生~6年生 15名	120年続く麴町学園の茶道を体験しよう! 4年生~6年生 8名
中 村	中村で「ねるねる」しよう! 1年生~6年生 25名	中村で「ねるねる」しよう! 1年生~6年生 25名	楽しく学ぼう! ことわざカルタ 1年生~6年生 25名	楽しく学ぼう! ことわざカルタ 1年生~6年生 25名
文京学院大学女子	ブラックボックスの謎をチームで解き明かそう 5年生~6年生 25名	ブラックボックスの謎をチームで解き明かそう 5年生~6年生 25名	ブラックボックスの謎をチームで解き明かそう 5年生~6年生 25名	ブラックボックスの謎をチームで解き明かそう 5年生~6年生 25名

お申し込みにあたり

- 対象学年は小学1年~6年生ですが、授業によって対象学年が異なる場合がございます。詳細は必ずウェブサイト上で最新の情報をご確認のうえ、お申し込みください。
- 都合により、時間および講座内容が変更になる場合がございます。必ずウェブサイト上で最新の情報をご確認のうえ、お申し込みください。
- 講座名が同じものは、同内容となります。いずれか1つにお申し込みください。

授業の詳細はこちらをチェック!



首都圏以外の魅力的な私学

私学はそれぞれの教育理念に基づいて中身の濃い、多様な教育を展開しています。お子さまの志望校を考えると、自宅からの通学圏内で学校を選ぶご家庭がほとんどですが、ほかの地域にも魅力ある私学はたくさんあります。たとえば、お子さまがどんどん成長されるこの時期に、人間力を育む「寮生活」を経験するというところに着目すれば、ご家庭の選択肢は全国に広がります。

東海地区の私学状況 難関校の人気は継続。共学校も難化傾向。

東海3県では2025年度入試において、のべ受験者数が昨年の1万6271人から1万6714人に増加しました。県別に見ますと、愛知県へのべ受験者数は昨年の13545人から14223人となり、9年連続で増加。岐阜県ののべ受験者数は昨年の1084人から1026人に減少。三重県では昨年の1642人から1465人と減少。結果として東海3県は愛知県のみ増加となりました。

愛知県の注目校の状況としては、男子校最難関の東海は志願者数が5年連続で1000人を超えて人気が続く。女子校

最難関の南山女子部は志願者数が670人となり昨年よりも30人の減少。男子校の名古屋の志願者数は昨年の1498人から1543人へと大幅に増加。年々難化しており入試も難化しています。共学校では愛知工業大学名電の志願者数が1441人と昨年からさらに増加しています。また、今年は愛知県で県立中高一貫校が4校誕生し合計2778人の志願者数となりました。特に明和高校附属は80名の募集人員に対して1364人が志願した結果、実質倍率は17.05倍となるなど、非常に狭き門となりました。



日能研東海代表
野田幹人

た。2026年も三河地区を中心に県立中高一貫校が開校しますので、愛知県全体の学校選択の幅が広がりより盛り上がりを見ることが予測されています。

関西地区の私学状況 「大阪で受験生が増加、難関校の人気は継続」

今年の近畿二府四県の統一入試開始日（1月18日）の午前の受験者数は17,583人で昨年より271人増加しました。今年度の小学6年生の児童数は167,125人で昨年より3160人減少していますが、2025年入試の中学受験率は昨年の10.17%から跳ね上がり、10.52%に上昇し、過去最高の受験率となりました。

地域別では、兵庫と京都の減少分を大阪の増加分が大きく上回った結果、全体での増加となっています。

関西で中学受験への注目が高まっている要因の一つが、

大阪府で昨春から段階的にスタートした高校授業料無償化です。所得制限が撤廃されたことで大阪府民全体が対象となり、高校の授業料が実質無料となるため、これまで私学を選択肢に入れていなかった家庭も私学進学に目を向けるようになりました。

全国最難関の灘の志願者数は734人で、昨年から4人減少するも3年連続で700人を超え、実質倍率は2.91倍と高水準を保っています。

その他の統一入試開始日午前に入試を実施している難関校の志願状況はほぼ昨年並み



日能研関西代表
小松原健裕

でした。

新しい入試では、「国語・算数2科のうち得意科目の比重を変え、その中から得点の高いものを採用する方式」などの得意科目選択型が増えています。

九州・四国地区の私学状況 公立主流のなかでも、圧倒的強みを見せる私学

九州のラ・サール学園、久留米大附設、四国の愛光学園といった私立の中高一貫教育校は、全国でも有数の難関大学合格実績を誇っています。特に国公立医学部進学の実績は目を見張るものがあります。ラ・サール学園では、医学部に特化した授業を行っているにもかかわらず実績を出しているので、生徒の力を伸ばすノウハウがしっかりとあることが伺えます。四国の愛光学園も、在校生の3分の1が医学部を目指すという環境が、医学部への合格者を出す一因となっています。

今年は、ラ・サール学園と久留米大附設の入試日が同日に戻ったため、両校とも昨年に比べ受験者数が大幅に減少したものの、ラ・サール学園は545名、久留米大附設も654名が受験し、高い倍率での競争は相変わらずでした。愛光学園（本校会場）は女子寮が完成したこともあり、100名以上の受験者増となりました。青雲中（本校会場）の志願者は235名→205名と減少傾向が続いています。福岡県の市内の中高一貫校の人気の高さは昨年同様で、特に共学校の人気が高くなっています。福岡



日能研九州総務リーダー
山田真二

大大濠中、西南学院中の人気の高さは変わらず、そして今年から共学化した東福岡白雲館中は受験者が昨年から倍増しました。来年度は中村学園女子中も共学化するので受験者の選択の幅がさらに広がります。

全国の「寮のある私学」(抜粋)

「寮」、それは魅力ある選択肢の一つ

寮のある私学。ひと昔前までは、海外赴任や引越など、ご家庭の事情に伴って浮上してくる選択肢だったかもしれませんが、でも、ダイバーシティが重視される今こそ、寮生活の魅力に注目したいと思います。

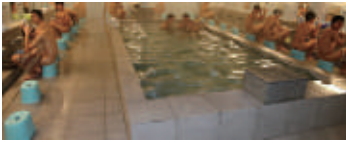
それは、思春期をはさんだ12〜18歳という多感な時期に、多様な人々と関わりあいながら共に学び、共に生活することで、自立心や協調性が身につけられるということ。

日本では、家族のありようも大きく進化してきました。家族の人数が少なく、地域社会との関わりも希薄な今の時代、親も子も人間関係や多様な価値観の狭間で悩んだり迷ったりすることもあるでしょう。そんなときに、学校の教育理念に基づく私学で寮生活という一定の規律のなかで仲間と主張しあい、譲りあいながら成長していくことができる環境は大きな魅力です。

寮生活で身につけたリーダーシップやコミュニケーション力は、大学生の就職活動においても、アドバンテージになるという話を耳にする事もあります。

費用の面では、寮費はかかりますが、交通費がかららず、自学自習のシステムも確立されている塾や予備校へ通う必要がないなど、寮ならではのメリットも。また、寮生活にはその学校の教育理念が、より色濃く反映されることが多いようです。

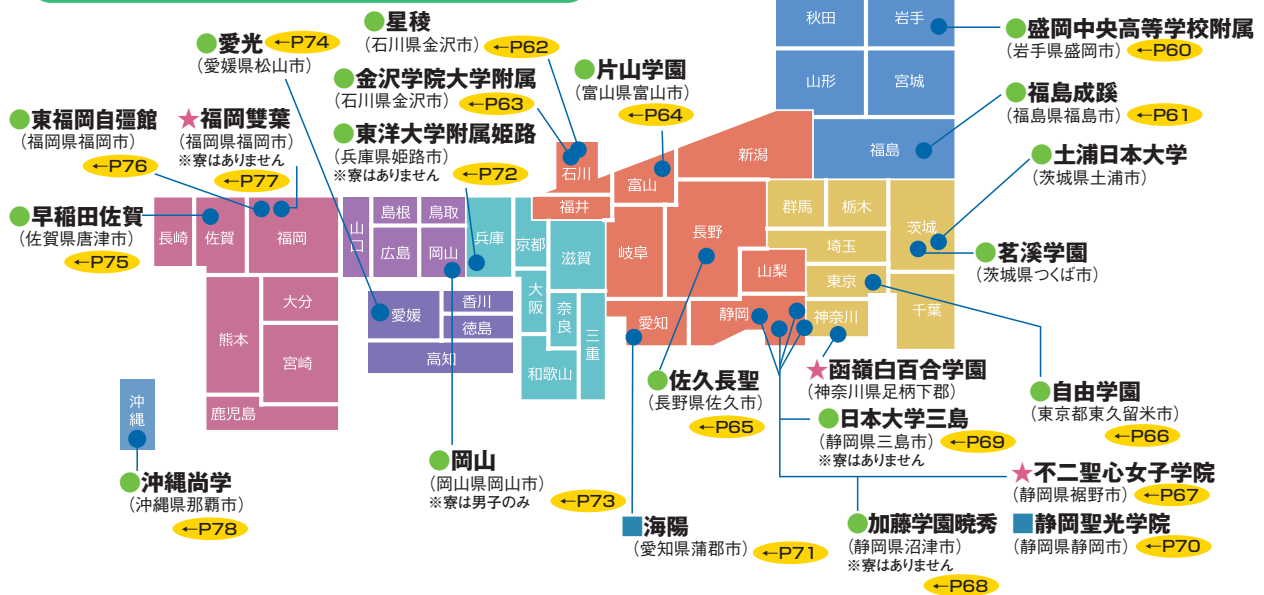
お子さまの進学先として、寮のある私学にも目を向けてみてはいかがでしょうか。



首都圏にもたくさん!

首都圏にある寮制の学校の一つが●自由学園(東京都東久留米市)です。同校の寮には日本全国だけでなく、海外から入学した生徒も生活しています。自由学園の寮は、ただの寄宿舎ではなく、学びの場です。学年縦割り、一部屋7人前後が同じ部屋で過ごします。また、★函嶺白百合学園(神奈川県足柄下郡)は全寮制ではありませんが、遠距離通学者用や希望者は入寮できます。

ひと口に寮といっても多様な形態がありますので、さまざまな角度から見てみてください。





「めざすなら高い嶺」を合言葉に、現役で難関大進学。

男子校

北嶺中学校

【学校HP】 <https://www.kibou.ac.jp/hokurei/>

〒004-0839 北海道札幌市清田区真栄448番地の1 Tel.011-883-4651

最寄駅／札幌市営地下鉄東豊線「福住駅」からバス、有明線[福87]に乗りし「アンデルセン福祉村」より徒歩10分。各地下鉄駅よりスクールバスを運行。



ハリーポッターの世界観をイメージした「新図書館」には、teamLab☆が制作したデジタルアートを展示。



東京大学に14名(現役12名)が合格。東大を含めた難関国立大学には、33名(現役名)が合格しました。

全員で挑戦！探究心を大切にしたい「9つの探究型プロジェクト」

①グローバルプロジェクト
英語・国際理解教育
コミュニケーションの基本となる英語4技能を高めるた

果たし、今春は「全国2位」となりました。6か年独自のカリキュラムにより、多くの生徒が現役で難関大学に合格します。

国立医学科現役合格率 15年連続「全国ベスト10」入り！

北嶺は1学年120名の、少数精鋭からなる完全中高一貫校の男子校です。今春の大学入試では、東京大学に14名(現役12名)、難関国立10大学に33名(現役23名)、医学部医学科に76名(現役46名)が合格しました。国立大学医学部医学科の現役合格率は15年連続で全国トップ10入りを

②サイエンスプロジェクト
航空宇宙・自然科学教育
JAXAやNASA(アメ

め、「各種英語検定試験(TOEIC・英検など)」に全員が挑戦します。実戦的に英語を活用する機会として、「ニュージラント語学研修・ホームステイ」を実施。グローバルリーダーに必要な思考力や表現力を育成するため、ハーバード大学の学生を講師として本校に招いた英語ワークショップやプレゼンテーションに、中3・高1が取り組みます。さらに高1は、アメリカボストンにあるハーバード大学・マサチューセッツ工科大学を訪問し、「グローバルリーダー養成プログラム」を受講します。



海外修学旅行では、ニューヨーク市内研修を実施。国連本部、メトロポリタン美術館などで研修を行います。



サイエンスプロジェクトでは、NASAケネディ宇宙センターを訪問。ワシントンにあるスミソニアン航空宇宙博物館でも研修を実施。

④プログラミングアカデミー
プログラミング的思考能力育成
NECソリューションイノベーターの専門家3名を招き、中1〜高1の4年間にわたって、情報処理やプログラミングについての実習を行います。

③メディカルスクール
医療への関心・医学部進学
医師による講演会やワークショップ、医療機関での医療研修を実施しています。本校が主催する離島医療研修セミナー(Dr.コトキヤンプ)では、礼文島の医療機関にて実習を行います。

リカケネディ宇宙センターにて、航空宇宙に関する研修を行うほか、モデルロケットを作製して打ち上げる研修も実施します。

●INFORMATION●

■オープンスクール
10月11日(土) 北嶺中学校

■学校説明会
10月5日(日)・11月30日(日)
ビジョンセンター東京八重洲
11月29日(土)
TKPガーデンシティPREMIUM
横浜西口

■入学試験
1月8日(木) ベルサール秋葉原

※その他、ロースクール(法律)、ビジネススクール(経済)、ファインナンススクール(投資と資産管理・運用)のプロジェクトも実施。

⑥北嶺カルテラタン
芸術・芸能理解・創造性
生徒の豊かな感性や創造性を育むため、プロ演奏家との音楽演奏会、能研修、ミュージカル鑑賞(ブロードウェイ)、メトロポリタン美術館研修、ボストン交響楽団鑑賞などを行っています。

⑤HOKKAIDOプロジェクト
北海道の自然・歴史・文化
北海道の雄大な自然、歴史や文化を理解するため、世界自然遺産である知床、民族象徴空間(ウポポイ)、富良野や美瑛、昭和新山などで研修を行います。



50人部屋寮生活→人間関係力・コミュニケーション力

男子校

函館ラ・サール中学校

[学校HP] <https://www.h-lasalle.ed.jp/>

〒041-8765 北海道函館市日吉町1-12-1 Tel.0138-52-0365

最寄駅/市電「湯の川駅」徒歩12分。

JR函館本線「函館駅」・函館空港から函館バス「学園前」徒歩3分。



ラグビー部
花園出場!
(平成27・29年度・令和2年度)

本校は以下の点で普通の寮制進学校とは大いに異なります。

① 50人大部屋寮

(中学3年間。高校からは4人部屋。) 個室とは比較にならない濃密で多様な人間関係の中に日常的に身をおくことで、社会人となつてから必要な、しかし現代の若者に欠けがちな人間関係力・コミュニケーション力(注)が自然に身に付くだけでなく、男子にとつては財産とも言ふべき生涯にわたる友人関係を構築することもできます。また、ここで培われる力は、大学入試改革が求める人材と符合しているとも言えるでしょう。

② No.1とも言われる全国区性。

地方にありながら、入学者



本校名物の「雪中」運動会での「ソリリレー」

の過半数が毎年東京・大阪・名古屋出身であるのは本校だけでしょう。様々な異なる地域文化を背負った友人との日常的接触は、卒業生の言によれば「ラ・サールにいた時は、生徒が全国から集まるのは当たり前だと思つてた。しかし卒業して気づいた。あれは特殊な環境であり、あそこから得たものが大きかった。」

③ 問題を抱えた生徒をあくまで支援すること

本校はカトリックミッション校の良心として、様々な問題を抱えた生徒を、卒業に向けてあくまでも支援しています。それは「ラ・サール卒業」ということが、人生の様々な局面で自分の矜持になることがあるからでもあります。

④ 部活が非常に盛んで強いこと。



大部屋のベッドに群がる「仲間」たち

バスケット、バレーボールのコートが2面とれる大きな体育館が2つあるのに加えて、野球・サッカー・ラグビーが同時にできる広大なグラウンドが寮に隣接しているという、都会では考えられない恵まれた練習環境をもっていることもあって、進学校としては出色の戦績を修めています。多くの部活ではレギュラーになるのは簡単ではありません。本校はこのことも、学力偏差値至上主義ではない人間教育重視の実践のひとつと考えています。

⑤ 低廉な経費。

授業料と寮費(土日も食事を支給する完全3食で洗濯付き)合わせて月約11万円です。「経費が安いから」を入学理由の一つにしている方も少なくありません。



2つある体育館(共にバスケット2面分あり)のひとつ(寮生スポーツ大会から)

● INFORMATION ●

■ 入試

4科受験と国算理の3科受験に加えて、国算社の3科受験も可能です。

■ 学校説明会

全国各地で6～11月に開催予定。

詳しくはホームページをご覧ください。

函館は、全国住みたい街コンクール2年連続1位にもなった歴史的情緒と北海道の豊かな自然を併せ持つ魅力的な港町です。ここでの生活は一生心に残るでしょう。都会の刺激は大学生からでも遅くありません。(来函する度に保護者も楽しむことができます)

⑥ 函館という街で暮らすこと。



名湯?「裸猿湯」入り口の「のれん」
ラサル



「イーハトーブ留学」のススメ～未来をひらき、夢をかなえよう～

共学校

盛岡中央高等学校附属中学校

【学校HP】 <https://chuo-hs.ed.jp/jhs/>

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ4-26-8 Tel.019-641-0505

最寄駅/IGR「厨川駅」西口から徒歩10分。

盛岡中央高等学校附属中学校は、盛岡中央高等学校併設型附属中学校として開校して8年目を迎えます。新渡戸稲造や後藤新平など国際感覚を備えた先人を生んだ岩手の地で「独立進取」「研鑽努力」の建学の精神のもと、日本各地・世界へと羽ばたくグローバルリーダーを育成する教育を行っています。

本校には、ハイレベルな学習に加えてリーダーシップやグローバルマインドを育成し、東大や医学部などの高い目標に挑み次世代を担う力の育成を目標とした「東大・医進コース」と、きめ細かなサポート体制の中で、各々の個性を大切にしながら、自分の可能性をじっくり探ることを目指した「みらい創造コース」の2コースがあります。

また、指定寮も完備しており、学校と寮生活の中で自主自立の精神を養うことができます。



生徒の姿

卒業論文作成を通して論理的思考力を養う

中学3年生では、中学2年までの2年間の探究活動を通して発見した自分の「得意」や「好き」をことごとく探究し、卒業論文を作成します。卒業論文作成を通して自分の興味が社会貢献につながることを体感できます。主体性を持ってテーマを定め、文献調査や実地調査を行い分析力を高め、仮説・検証を通して多面的に思考する力を身につけます。また、ポスターセッション形式の卒論発表会を通して対話力も磨きます。



卒業論文発表

震災学習を通して身につける「生きる力」

2011年東日本大震災の教訓と記憶から「生きる力」を身につけるために、震災学習を実施しています。震災学習フィールドワークとして、被災地の宮古から震災学習列車に乗り、釜石を訪れます。東日本大震災で津波を経験した岩手の児童・生徒・大人がどんな体験をしたのか、その後どんなことを思い、考え、行動したのか、そして未来に向けてどんな希望を抱いているのかを知り、命の大切さ、人々が助け合うことの素晴らしさを学びます。

「イーハトーブ留学」で自立心を育成する

イーハトーブとは、宮沢賢治が描いた理想郷であり、彼の作品に息づく自然や人々の温かさが感じられる場所です。この地での留学は、単なる学びの場を超え、心豊かな経験を提供してくれます。また、イーハトーブ留学では、教室だけでなく、実際のフィールドでの体験が重視されています。本校では自然豊かな岩手の土地を活かした多

●INFORMATION●

■秋のオープンスクール **※要予約** 9月27日(土)

■入試説明会・思考力入試体験 9月6日(土)・9月20日(土) 9:30～

■入試解説授業
10月18日(土)・11月1日(土)・11月15日(土)・11月29日(土)

※ホームページからお申し込みください。

〈入試情報(予定)〉

- 令和7年12月 6日(土) 総合型選抜CHUO思考力入試、帰国子女インターナショナル入試(本校会場)
[教科融合型/英語から選択・面接 100点満点]
- 令和7年12月20日(土) 一般選抜前期入試(いわて県民情報交流センター(アイーナ)会場)
[国語・算数+理社/英語から選択・300点満点]
- 令和8年 1月10日(土) 一般選抜後期入試(本校会場・東京会場[四谷])
[国語・算数・200点満点]



震災学習

彩なフィールドワークを実施しており、自分の足で現地に赴き、目で見て学びます。落ち着いた環境で学ぶことで心の成長も期待されます。ぜひ、イーハトーブ留学を試してみてください。



イーハトーブ留学



納得の超管理型～自然と躍動する福島No.1中高一貫校～

共学校

福島成蹊中学校

【学校HP】 <https://www.f-seikei.ed.jp/>

〒960-8135 福島県福島市腰浜町15番21号 Tel.024-526-2282

最寄駅／福島駅東口バスのりば2番のり場(全てのバス)→豊田町バス停(下車徒歩5分)
福島駅東口バスのりば3番のり場(月の輪経由のバス/月の輪団地行)→豊田町バス停(下車徒歩5分)
福島駅東口バスのりば6番のり場(南台循環(渡利先回り)/飯野町行)→成蹊高校(正門前)
福島駅東口バスのりば7番のり場(東浜町行)→成蹊中学校(正門前)



【腰浜キャンパス】

(1) 学校紹介

福島成蹊中学校・高等学校は、女子高校として開学してから112年、中高一貫コースを新設してから17年目を迎えました。「心を育み、叡智を究める」のスローガンのもと、全都道府県3位の面積を誇る福島県で、全国有数の湿原である尾瀬(国立公園)での自然体験活動や白虎隊で有名な会津にある磐梯山でのスキー教室など、中学校3年間で39泊53日、高校3年間で28泊37日もの多数の教育プログラムを展開しています。



【提携寮の様子(個室)】



【尾瀬・燧ヶ岳登山】

(2) 東京大学(理科三類)の合格を支えた教育プログラム

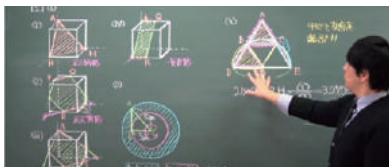
導にこだわりを持つているのも特徴です。昨年の卒業生である第10期生(13名)の中から、福島県の私立学校では初の東京大学理科三類(1名)の現役合格者を輩出し、他にも東京大学理科二類(1名)、京都大学(1名)、一橋大学(1名)、東北大学(1名)及び慶應義塾大学医学部(2名)といった難関大学合格実績を達成することができました。

本校の強みは、何よりも授業力と進路指導です。学校で過ごす1日の95%は授業時間であり、その授業内容がどの学校・予備校よりも魅力的で深いものであるが、6年間を過ごす上で最も重要なものと考えています。英語の授業においては、当然外国人教師による授業もありますが、childの複数形はどうしてchildsではなくchildrenなのか、sometimesについているsは何なのかといった、英語史や英語学に裏打ちされた本質的な文法・語法の習得を徹底しています。東京大学(2022年)の英語第5問にて出題された問題文の「theyおよびtheir」は三人称単数を示す



【オリジナルテキスト】

代名詞である。」という文言を見れば、本校の生徒はその文章がジェンダーに関する内容であることは一目瞭然です。高校生になれば、最新の入試問題を全教職員が徹底的に研究し、生徒の習熟度に合わせて編成したオリジナルテキストで授業を実施し、英語・数学については高校1年生までに大学受験に必要な内容の履修を完了する質の高い先取り学習を提供しています。



【東京会場入試のオリジナル解説動画】

(3) 福島の魅力 東京会場入試で発信

魅力ある福島教育を全国に広めたいという想いから、昨年度から東京会場入試をスタートしました。2年目となる今年は、「東京会場入試(4科)」「東京会場入試(医・特)」と2つの日程にリニューアルし、「最も選ばれる地方の中高一貫校」を目指して、入試問題(算数)のオリジナル解説動画を即日配信するなど、併願校としても受験しやすい入試にしようという研究・作成しています。

● INFORMATION ●

■ オンライン説明会	
10月4日(土)	15:30~16:30
10月11日(土)	15:30~16:30
10月18日(土)	15:30~16:30
10月25日(土)	15:30~16:30
11月22日(土)	15:30~16:30

保護者説明会
(オンライン)
【東京会場】





北陸に星稜あり 東京会場入試がスタート！

共学校

星稜中学校・高等学校

【学校HP】 <https://www.seiryo-hs.jp/j/>

〒920-0811 石川県金沢市小坂町南206番地 Tel.076-252-2237

最寄駅／IRいしかわ鉄道線、JR七尾線「東金沢駅」徒歩約20分。
「金沢駅」からJRバス〔牧線〕「星稜高校」すぐ、JRバス〔森本方面行き〕・
北鉄バス〔森本線今町行き〕「鳴和」徒歩約10分。



本校では、社会でそして世界で活躍する生徒を育てるための本校独自の特色教育を実施しています。サイエンス・グローバル・キャリアのそれぞれのプログラムでは机の上

地方の強みを活かしたプログラム

星稜は、医学部医学科や全国トップレベルの大学進学を目指す生徒、部活動との両立を目指す生徒、スポーツの世界で夢を追いかける生徒など、目標を持つ子どもたちが集まる学校です。2025年度の国公立大学への合格者は173人、難関国立10大学は11人で、近年は、医学部医学科の合格人数が増えています。石川県での中高一貫教育の先駆けとして、北陸では大きな存在感を放っています。

2021年に完成した「GROW DORM」。学校から自転車まで7分、徒歩で16分に位置しています。真新しい寮内には男女別に生活スペースが設けられており、毎日朝夕の手作りの食事・住込みの寮父母による温かいサポート・毎日必須の学習時間と、本校教員が寮内で学習チューターをします。心身ともに充実し

立地最高！ 最新設計の寮

の学習だけでなく、学校外での活動も大切にしています。観光名所・ひがし茶屋街へ英語で外国人の方を案内、金沢大学・金沢工業大学等の近隣大学での体験教室、老舗食品メーカーへの訪問など、金沢のフィールドを最大限活かした「生きた学び」を子供たちに経験させています。



金沢市は全国住みよさランキングで16位（前年13位）と暮らしの面で大変人気の街です。観光地として有名な兼六

金沢での暮らし

中高の総合寮「GROW DORM」には県外から入学する生徒も少なくありません。規則正しく楽しい生活とともに「教育棟」としても位置付けているため、試験前の学習サポートなども充実しています。

東京会場入試が始まります！

星稜中学校は4科目の一般入試、2科目の特色入試、1科目の帰国生入試があり、2026年度の入試から東京会場での受験が可能になります。



た生活を送れる環境が整っています。

● INFORMATION ●

■学校見学会
2025年10月11日(土) ミニ星稜祭も同時開催！

■個別相談会(対面またはオンライン)
2025年11月3日(月・祝)、11月9日(日)

■先取り説明会
2026年2月21日(土)、3月26日(木)、3月30日(月)

※上記日程以外でも個別相談に随時対応しています。詳細は本校Webサイトをご覧ください。

寮では先輩後輩関係なく、皆で和気あいあいと過ごしています。集団生活を経験し、相手を思いやることを学びました！



寮生の花房さん
(神奈川県出身)

園や21世紀美術館も本校からバスで10分程度と、日本の伝統文化や最先端のアートを身近に感じられます。金沢ならではの豊かな暮らしや全国から集まる仲間との日々は、変化の激しいこれからの社会で強く生きていくことでしょう。



全国から、精鋭集う!!

共学校 金沢学院大学附属中学校

【学校HP】 <https://www.kanazawa-gu.ac.jp/jhs/>

〒920-1393 石川県金沢市末町10 Tel.076-229-8801

最寄駅／北陸新幹線「金沢駅」から北鉄バス 東部車庫行 「東部車庫」下車（約30分）。

昨年夏完成した中高一貫コース用新校舎

2022年4月、石川県金沢市に「金沢学院大学附属中学校」が開校しました。さらに中高の6年一貫教育の高等部として「金沢学院大学附属第二高等学校（仮称）」を2026年春に開校し、より高度で深い学びを得られる教育課程を展開していきます。

金沢学院大学附属中学校は、東京大学や京都大学、医学部など難関大学への進学を目指す「特進コース」と、10



授業風景（探究型作文講座）



金沢大学医学類生による個別指導



員です。

特進コースでは、標準時数を8時間上回る週37時間の授業時間を確保し、数学・英語を中心に先取り授業を実施します。さらに、豊富なノウハウを持つ学習塾と連携して、校内塾を開講するなど、既存の概念にとらわれない独自のプログラムで、難関大学受験に対応できる力を効率的に身につけていきます。

総合コースでは標準時数よ

年間の中高大一貫教育により確かな教養と幅広い学びを目指す「総合コース」の2コースを編成し、各コースの募集人員は35名で計70名の定

り1時間多い週30時間とし、生徒の個性や興味関心、進路に応じたきめ細やかな指導を通して、一人一人の能力を最大限に伸ばすことを目指していきます。

また、学校から徒歩15分のところに「中学・高校清鐘寮（男子寮・女子寮）」があります。居室は男女合わせて200室あり、全室個室で広さは約8平方メートル。それぞれに学習机、椅子、ロフト型ベッド、クローゼット、エアコンが備え付けられ、Wi-Fiも完備しています。

仲間との寮生活を通して、規則正しい生活習慣や学習習慣を身につけるだけでなく、自主性や自己管理能力、協調性などを養います。

もちろん、寮内学習も充実しています。学習室は100名規模の大学習室1部屋と35名規模の中学習室3部屋があり、20時10分から21時30分までを学習時間としています。

本校教員だけでなく、金沢大学医学類や金沢学院大学教育学部の学生がチューターとなつて個別の学習指導を行うことで、生徒一人一人のニーズに合わせた学習プログラムを用意しています。

このように、本校では、授

● INFORMATION ●

■ 学校説明会

※事前にお申し込み下さい

金沢（本校）会場	9月27日（土） 11月15日（土）	10月18日（土）
東京会場	10月12日（日） 11月 1日（土）	
京都会場	11月 8日（土）	
名古屋会場	11月 2日（日）	

業、校内塾、寮内学習の学びの三層構造による学習サポートシステムを整えております。

また、本学園には、人工芝の野球場やサッカー場、陸上競技場からなる金沢学院グリーンフィールドⅠ・Ⅱ・Ⅲなど充実した施設を有しており、部活動においても競技力だけでなく主体性、社会性、協調性などの人間力を育てます。

金沢学院大学附属中学校は、第二高等学校（仮称）・大学と連携して、教職員が生徒一人一人に寄り添って勉強と部活動の両面で高みを目指す生徒の皆さんを全力でサポートしていきます。



男女学生寮完備！「挑戦」の先に未来がある。

共学校 片山学園中学校

【学校HP】 <https://www.katayamagakuen.jp/>

〒930-1262 富山県富山市東黒牧10 Tel.076-483-3300

最寄駅／JR北陸新幹線・高山本線「富山駅」から地鉄バス（約30分）、富山地方鉄道上滝線「上滝駅」から大山コミュニティバス（約9分）「片山学園前」すぐ。
＜スクールバス＞県内各地から7系統を運行。

塾が創った学校

片山学園中学校は北陸にある学習塾「育英センター」が創った学校です。学校教員の多くは育英センターでの指導経験があり、塾の精神でもって学校での指導を親身に面倒見よく行います。土曜特別授業や放課後補習など通常の授業以外でのフォローアップ体制が充実しています。

高い現役合格率

中高一貫校である片山学園中学校・高等学校はこれまで15期生まで1419名の卒業生を輩出しました。その中で東京大学31名（うち理科Ⅲ類4名）、京都大学17名（うち医学部5名）、その他国公立



目標実現のためのカリキュラム

片山学園では中学校1年次より選抜クラスを設けています。同じ目標をもつ仲間たちと競い合いながら高め合っていきます。選抜クラスは年度ごとに再編成され緊張感を保ちながら日々の学習や学校生活にも取り組んでいます。中高一貫校のカリキュラムとして、中学3年次より高校内容の学習に入るとともに、進路ガイダンスや先輩との懇談を通して大学進学や将来の目標を具体化しています。さらに「中高大連携」について積極的に取り組むべく首都圏の大学や近隣の大学との連携準備を進めています。

英語力向上と異文化理解の推進

高校1年次には全員がイギリス語学研修に参加します。また、希望者には学年を問わずスイス、オーストラリア、フランスへの留学を推奨します。さらに、普段の授業においても外国人教師によるオンラインングリッシュ授業や、オンラインによる世界各国の仲

自律を目指す寮生活

問たちとの英語での交流を行っています。生徒たちがこれから立ち向かう将来に国際交流は不可欠であり、コミュニケーション手段としての語学力向上や、異文化、多様性への理解を中学・高校の早い段階から身につけていきます。全国各地から生徒が集い、約100名が寮生活をしています。自己管理、仲間との協調、学習習慣を身につけて自律する精神を養います。寮では5名のスタッフと医学部生チューターが日々の生活や学習面をしっかりとサポートしています。学校教員も常に寮生を見守り、指導しています。楽しいことやつらいことなど



学生寮での行事も充実しています。

● INFORMATION ●

■第3回学校説明会

「授業見学・体験&部活動見学」
9月15日（祝・月） 9:30～12:30

■最終回学校説明会

「入試単元発表 など」
11月23日（祝・日） 9:30～12:30（予定）

■片山学園中学校・高等学校 個別相談会@東京

9月28日（日） 13:00～17:00
東京国際フォーラムG408会議室

※いずれも学校HPから申込みとなります。

いろいろなことを経験していく中で自ら考え主体的に行動し、高校卒業時には立派な大人に成長します。



「世界の佐久長聖へ」 佐久長聖が大切にしている3つのC

共学校 佐久長聖中学校

【学校HP】 <https://sakuchosei.ed.jp/>

〒385-0022 長野県佐久市岩村田3638 Tel.0267-68-6688

最寄駅／＜スクールバス＞JR北陸新幹線 小海線「佐久平駅」・JR小海線「岩村田駅」から5分。
上信越自動車道佐久インターから車で1分。



■高校校舎

全館に長野県産木材がふんだんに使われ、ぬくもりのある校舎に生まれ変わりました。各教室は冷房・床暖房完備、Wi-Fi環境の整備などICT教育のインフラも整い、生徒の学習環境重視の設計になっています。



カナダ語学研修

「Global Competence Program」が始動しました。佐久長聖は、VUCA時代を生きるために必要な「資質・能力」（コンピテンス）習得を目指します。一部の大学で

これまでの様々な体験活動に加え

佐久長聖中学校は長野県内の初の中高一貫校として1995年開校。東京から北陸新幹線で約70分という距離にあり、豊かな自然環境に恵まれた学校です。「自由と愛」を教育理念とし、「世界の佐久長聖へ」をモットーに、「Curiosity」（好奇心）・「Challenge」（挑戦）・「Change」（変化）の3つの「C」を大切にしている教育の実践をすすめます。

様々な体験活動を通して、そこから探究活動へとつながっていく本校の取り組みは、こ

より充実した探究活動

も取り入れているGCP（グローバルコンピテンスプログラム）を取り入れた授業を今年度より1年生から3年生まで行っています。答えのない「問い」をグループでのアクティビティを通して考える生徒主体の学習スタイルです。授業はすべて英語で行われ、コミュニケーション手段としての英語の役割を認識します。この授業は指導経験豊富なGCP専任講師と担任によるチームティーチングで、生徒の習熟度に応じた6つのレベルのプログラムで段階的に展開していきます。



乗馬体験



授業風景

れからも本校の核となっていきますが、「GCP」の取り組みによりさらに力がついていくものと期待しています。

探究活動の成果

現高校3年生は、昨年度第2回全国高校生政策甲子園において「最優秀賞」を獲得。また、現高校2年生は、昨年度高校生Ringで「グランプリ」を獲得することができました。さらには昨年度トビタテ！留学JAPANでは10名が採用され全校3位の好成績を収めることができました。いずれも探究活動の成果が一貫教育の中で実を結んできたものと考えています。面白いぞ、佐久長聖。

● INFORMATION ●

■学校説明会 **※要web予約**
9月6日(土) 10:30~12:00
ビジョンセンター市ヶ谷
10月25日(土) 9:30~12:00 佐久長聖中学校

■個別相談会 **※要web予約**
9月20日(土)、21日(日) 10:00~14:00 佐久長聖中学校
※両日ともに文化祭「聖華祭」 個別相談希望者は **※要web予約**

■公開授業 10月20日(月) 9:00~15:00 佐久長聖中学校

■全国私立寮制学校 合同説明会 予約不要
11月8日(土) 13:00~17:00 横浜市 崎陽軒本店
11月9日(日) 12:30~16:30 東京 東京ポートシティ竹芝

- 第1回本校入試 令和7年11月22日(土)
会場 佐久長聖中学校 試験 4or3教科
- 東京入試① 令和8年1月12日(祝)
会場＜選択制＞慶應義塾大学三田キャンパス
順天堂大学本郷お茶の水キャンパス
佐久長聖高等学校 試験 4教科
- 東京入試② 令和8年1月13日(火)
会場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
試験 4教科
- 第2回本校入試 令和8年1月24日(土)
会場 佐久長聖中学校 試験 4教科

※4教科:国語(100点)、数学(100点)、理・社(各75点)

3教科:国語(100点)、数学(100点)、理科(75点)

※第1回本校入試及び東京入試①②は、特待生入試を兼ねる。



生徒が企画に携わった、「人に伝えたい制服」

共学校 自由学園中等部・高等部

【学校HP】 <https://www.jiyu.ac.jp/>

〒203-8521 東京都東久留米市学園町1-8-15 Tel.042-422-3111

最寄駅／西武池袋線「ひばりヶ丘駅」徒歩8分。



撮影モデルも在学する生徒が務めた

制服プロジェクトメンバーに 思いをインタビュー

2024年4月に共学校化した自由学園では、2025年より新しい制服（式服）の着用が始まりました。

「新しい制服のコンセプトは『人に伝えたい制服』で、ガーナを支援するCLOUDY（クラウドイ）というファッションブランドとともに生徒たち自身が作り上げました」と言うのは学園長補佐の山本太郎先生です。

伝えたい制服

洗濯機での洗濯OKのジャケットは、環境に配慮した再生素材を利用

ジャケットと一体化したボウタイと同じ生地を使用

理念が書かれたタン

エシカル、環境問題：毎日着たい制服

共学校化前の2校のスクールカラーを組み合わせたデザイン

太ももにわたるひざだスカ

「カル」（人や社会、環境に配慮した消費活動）であることに留意。生地は再生素材を使い、環境に配慮したほか、制服の購入金額の3%はガーナでの給食や生理用品の配布に使われることも生徒たち自身で決めました。

制服プロジェクトメンバーのKさん（高3）とRさん（高1）に、お話を伺いました。まず参加理由を聞くと、「ゼロから制服をデザインするというところで、もともとファッションと経営に興味があったので参加しました」（Kさん）、「エシカル」について知りたいと考えていたところ、このプロジェクトのことを知りました。学校に新しい風を吹かせるよい機会でもあると思い、ワクワクした気持ちで参加し

ました」（Rさん）とのこと。プロジェクトメンバーとして心がけていたことは、「新しい制服をとおして、生徒のみなさんの学校への思いも強くなしてほしいと思いました。また、共学校としての成長と発展も願いました」（Kさん）

デザインには同校のスクールカラー、校歌や学園の花などを取り入れました。

「私が気に入っているのはジャケットの裏地です。見えない部分ですが、アフリカンテキスタイルに学園の花など隠しモチーフもデザインされていて、着ているだけで気持ちが温かくなります」（Rさん）

式服なので毎日着なければならぬという規則はありませんが、Rさんの同級生の中にはとても気に入って毎日着

てくる生徒もいるそうです。最後に制服づくりをとおして学んだことを聞きました。「環境問題やエシカルなどを通じて『よく知ろう』という気概があれば学べる。この経験は学ぶ意欲のきっかけの一つとなりました」（Kさん）

「じつのところ生徒の中には制服に興味のない人もいました。どうしても興味を持ってもらえるのだからと、私は『伝える』ことの大切さや難しさに気づきました」（Rさん）

生徒自身が携わった制服作りは、創立以来の同校の理念「自分の生を経営する」につながっているのです。

● INFORMATION ●

- 学校説明会（来校・オンライン） ※要予約
9月20日（土）、10月25日（土） 15:00～16:30
- 学びの共有会“まなこれ”秋～ ※要予約
9月27日（土）、9月28日（日） 10:00～14:00頃
- 入試対策勉強会（来校・オンライン） ※要予約
11月8日（土）、12月13日（土） PM
- 寮宿泊体験 ※要予約
2026年1月5日（月）～1月6日（火）
16:00～翌9:00ごろ

※詳細はこちらへ➡





Open to the World, Ready for the Future! 一若さを価値あるものに

★女子校 不二聖心女子学院中学校

【学校HP】 <https://www.fujiseishin-jh.ed.jp/>

〒410-1126 静岡県裾野市桃園198 Tel.055-992-0213

最寄駅/JR東海道新幹線 東海道線・伊豆箱根鉄道駿豆線「三島駅」タクシー（20分）。

<スクールバス> JR御殿場線「裾野駅」から10分、「三島駅」から25分。



ヨーロッパの教会建築をモデルに設計された校舎

「すべての教員が、生徒一人ひとりの名前を覚えられ学院であるように」という創立者マドレーヌ・ソフィー・バラの思いが少人数教育（1学年2クラス）の中で大切に受け継がれています。高校3年生が新入生一人ひとりをサポートする「エンジェル制度」Be Elegantをコンセプトに、自己形成の最中にある中高時代、都会の喧噪から離れて集中して学び、自己確立を目指すヨーロッパのボーディングスクール（寄宿学校）の伝統を受け継いでいます。富士山を仰ぐ広大な森や茶畑に包まれた静謐なキャンパスで、キリスト教の人間観のもとフロンティア・スピリットを持って真の共生を目指す人を育てます。

通学生より寄宿生が多い構成、留学生・帰国生・留学経験者の存在等により生み出されるダイバーシティ。日常の中で自然に培われる人間力は、多様な文化に生きる人々との境界を越えていく土台となります。新幹線利用で首都圏等から通学生として通うことも可能です。寄宿生は平日は寄宿舎セントマドレーヌで、週末は家庭で過ごす週末帰宅型の生活です。

生徒たちは、Design Your



豊かな内面性を育む静謐な自然の中で



多様な学びを可能にする広大なキャンパス(写真はゴルフの授業)

Future Programの中で自分の過去・現在・未来の生き方を見つめ、軌道修正しながら主体的に6年間をデザインします。1年間の長期留学制度（単位認定可）、ターム留学、短期交換留学など、「いつでも、誰でも、どこへでも」と、皆にチャンスのある留学制度は人気があります。英語圏だけではなく様々な英語圏以外を選択する生徒も多いです。「自らの未来」を、「他者や地球の未来」とのつながりの中でとらえていけるようユネスコスクール・ネットワーク、産官学連携、聖心女子大学・上智大学・南山大学・順天堂大学等、数多くの大学との中高大連携、他校とのクロスライニング、ウーブン・パイ・トヨタやAmazonなどの企業

● INFORMATION ●

■ 学校説明会(予定)

※要予約

9月23日(火・祝)	9:40~	学校説明会
10月3日(金)	18:30~	
首都圏学校説明会(聖心女子大学4号館)		
11月22日(土)	9:40~	学校説明会
11月29日(土)	14:00~	
首都圏学校説明会(聖心女子大学4号館)		
12月20日(土)	13:30~	
12月学校見学会・相談会		
1月24日(土)	13:30~	
1月学校見学会・相談会		

との連携等の中で教育がなされます。グローバル化やAIがもたらす光と影が複雑に錯綜する現代、社会をよりよく変容していくための新しい生き方を提示し、信念とクリエイティビティをもって生き抜いていってほしいと願っています。



上級生のサポートにより、安心した学校生活(エンジェル制度)



人工芝グラウンド！ L&S！ 無料バス！

共学校

加藤学園暁秀中学校

[学校HP] <https://www.katoh-net.ac.jp/GyoshuHS/>

〒410-0011 静岡県沼津市岡宮字中見代1361-1 Tel.055-924-1900

最寄駅/JR東海道本線「沼津駅」からバスで20分・JR東海道新幹線「三島駅」からタクシーで20分。

〈スクールバス〉 JR東海道本線「沼津駅」から20分 (有料)

JR身延線「富士宮駅」から東名高速道路富士IC経由60分 (無料)

富士市岩松地区発車場所から80分 (無料)

暁秀では、生徒の主体性と

《L&S》

2025年1月にグラウンドが人工芝になりました。体育や部活動で使用するため、生徒の身体負担を減らし、怪我防止の目的があります。天気のよい日は大変気持ちよく、朝、休み時間、昼休みにはこれまでより多くの生徒がグラウンドに出て元気に遊んでいます。

《人工芝グラウンド完成》

暁秀は規模の小さい学校で、2025年度の全校生徒数は中高併せて750名です。1クラスの数も30名未満である場合がほとんどで、一人一人に教師が寄り添う環境が自慢です。生徒の学校生活をより充実させるために、2025年度は次の三点について導入しました。



【暁秀中高人工芝グラウンド】

確かな学力の確立を目指す取り組みの一つとして、放課後学習サポート「Learning and Support」(L&S)を開室しました。

本校は、設立当初より「大学進学を通しての自己実現」を支柱として参りました。近年、大学受験で問われる力に変化が見られ、その対応は多岐に渡ります。本校が培ってきた進路指導に新しいシステムを導入することで、生徒がさらに集中して学習に取り組む環境が充実しました。主なサポート内容は次のとおりです。

- ・放課後自習室 (最大19時50分まで利用可能です。)
 - ・学習計画や面談 (学校と協働しながら生徒の状況を把握します。)
 - ・質問型個別指導 (対面での質問対応の他、オンラインでZoom、PDF、動画などでも対応します。)
 - ・オプション講座 (希望制「1:1の個別指導」などの有料プログラムを含みます。)
- 「L&S」は、これまで本校が独自に取り組んできた自習教室では開室できなかった土曜日や長期休暇中も利用できるプログラムになり、自宅

『Learning and Support』

『わかる』を『できる』に変える場所



【L&Sイメージ】

● INFORMATION ●

■ 中学校一日体験入学 (※HPよりWeb予約制 本校会場) 9月29日(月):小田原市umeco 9月30日(火):伊東市観光会館

■ 中学校進学説明会 (※HPよりWeb予約制 本校会場) 10月4日(土) 9:00~12:30

■ オープンスクール(予約不要 本校会場) 11月8日(土) 9:00~12:00

■ 夜間学校説明会(予約不要 本校会場) 9月16日(火)・9月17日(水) 19:00~20:30

■ 夜間学校説明会(予約不要 外部会場) 全日19:00~20:30 9月24日(水):富士市ロゼシアター 9月25日(木):御殿場市ふじざくら

■ 夜間オープンスクール(予約不要 本校会場) 10月29日(水)・10月30日(木) 18:00~20:30

■ 入試直前相談会 (予約不要 受付順に整理券配付 本校会場) 12月6日(土)・12月13日(土) 9:00~12:00

■ 夜間入試直前相談会 (予約不要 受付順に整理券配付 本校会場) 12月9日(火)・12月10日(水)・12月11日(木) 18:00~20:00

《富士・富士宮から無料スクールバス運行開始》

学習中にもオンラインで個別質問が利用できます。4月以降の利用者は、昨年度と比べて大きく増加しており、多くの生徒が毎日静かな環境で集中して学習に励んでいます。

速道路経由の「富士宮コース」も継続しています。



【加藤学園高等学校のバスを使用しています】



NEXT! つながる、世界へ。

共学校

日本大学三島中学校

[学校HP] <https://www.mishima.hs.nihon-u.ac.jp/jhs/>

〒411-0033 静岡県三島市文教町2-31-145 Tel.055-988-3500

最寄駅/JR東海道新幹線 東海道線・伊豆箱根鉄道駿豆線「三島駅」徒歩15分。

緑豊かなキャンパスで、社会のさまざまな分野で、リーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。

日大三島中学の特長は大きく分けると、①大学との連携、②豊富な学校行事、③高校の先取り教育・少人数教育です。

①については、日本大学の先生の講座や大学生との交流を通して、社会への関心・興味を育みます。②では、さまざまな宿泊研修や行事で協働力を養います。③は特に英語・数学・国語で高校の先取り教育をし、高校3年次の大学受



陸上競技場(人工芝)及び全天候型400mトラック



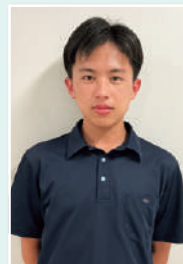
ロンドン・パリの修学旅行

験を見据えた学習をしていきます。中でも英語と数学は1クラス約25人を半分の12名

13名にして授業を行うことで学力の向上を目指しています。

松井連恩

(3年 生徒会長・水泳部所属)



僕が通っている、この日本大学三島中学校は、とても充実した環境が整っています。勉強面では、数学、英語で習熟度別にクラス分けをして授業を行っています。また、教科書も発展的なものを使っており、内容を効率よく学ぶことができます。部活面では、公立中学校に比べて部活の種類が多く、たくさんの選択肢があります。勉強との両立が大変な時もありますが、部活をやっているときは、みんなとても生き生きと活動しています。

また、僕が思うこの学校の最大の魅力は、なんといっても、行事が多いところです。とくに、3年生の修学旅行では、イギリス、フランスへ行きます。中学校で学んできた英語を活かしたり、友達と海外で思い出を作れたりする、とても貴重な機会です。

さらに、この学校は、勉強を熱心に教えてくれる先生でいっぱいです。例えば、僕のクラスの担任をしている河野先生は、数学の授業で、あらゆる分野で「不思議ー！興味深いよねー！」と、僕たちに数学の楽しさを熱心に伝えながら、授業をしてくれます。

最後に、僕からの、受験生の皆さんにアドバイスと応援のメッセージです。僕は小学5年生から本格的に受験勉強を始めました。そのときに一番大切にしていたことは、毎日勉強することです。一見大変そうに聞こえますが、毎日たくさんやるのではなく、四則計算や漢字、ことわざ、慣用句などの取り組みやすいものを少しずつ、毎日欠かさず積み重ねていきました。受験生の皆さん、毎日の努力の積み重ねを大切に、合格に向かって勉強に励んでください！応援しています！

● INFORMATION ●

■入試説明会

第1回 9月13日(土) 9:30~13:00 本校

第2回 10月11日(土) 12:30~15:00 本校

■入試相談会 11月1日(土) 13:00~15:00 本校

■学力選抜型入試説明会(東京)

11月8日(土) 18:00~19:00 東京(日本大学法学部)

■学力選抜型入試説明会(藤沢)

11月15日(土) 18:00~19:00 藤沢市(日本大学生物資源科学部)

■小学5年生以下対象学校説明会 11月29日(土) 9:30~13:00 本校

詳細は本校HPをご覧ください。



東京から1時間 創造性を磨く最先端の教育環境

男子校

静岡聖光学院中学校

【学校HP】 <https://www.s-seiko.ed.jp>

〒422-8021 静岡県静岡市駿河区小鹿1440 Tel.054-285-9136

最寄駅/JR東海道新幹線・東海道線「静岡駅」北口8番乗場から静鉄バス

【大谷・静岡大学行】20分。「小鹿公民館前」下車後徒歩15分。

※スクールバス（登下校用シャトル）JR「東静岡駅」南口15分。



STEAMスキルを学び、創造性を磨く、BIGIRION-Garageでの授業

**生徒の3割が県外出身
寮での学習も充実**

静岡聖光学院中学校は、東京から新幹線でおよそ1時間、静岡市内の駿河湾を望む小高い丘の上にあるカトリック系の男子進学校です。敷地内には生徒寮もあり、静岡県内からの通学生だけでなく首都圏などさまざまな地域から生徒が集まっています。2018年の創立50周年の前後には大規模な校舎のリノベーションを行い、STEAMなど最先端の教育にも対応した設備もそろえ、県内のみならず全国的にも革新的な取り組みを次々と仕掛けている学校です。寮生活では、共同生活の中で仲間との調和の取り方を学ぶことができます。学習面では、学習塾と教育提携した「放課後学習サポートシステム」があり、専門職員が学校を訪れ、毎日の自主学習をサポート。一人では何から手をつけていいかわからなかった生徒も、仲間と同じ場所に集まり一緒に学ぶことで、勉強のコツをつかみ、自立した学習習慣を確立していきます。

**創造的思考を育む
STEAM実践の環境充実**

デジタルテクノロジーをはじめとするSTEAMスキルを育む場として活用されているのが「文理融合のデジタル創造工房」として整備された「BIGIRION-Garage（ビギリオンガレッジ）」です。中1から中3まで年間を通してプログラミング授業が行われ、スクラッチを入門に、Adobeの各種アプリを使ったアート作品、ロボット、アプリ制作、AI基礎と内容は多岐にわたります。さらに、ゲーム制作・学習教材として世界的に高い評価を得ているプラットフォームの「Robo»も授業に導入しており、日本では「Robo»を授業に取り入れている学校はまだ珍しく、全国から注目を集めています。

**中高一貫で深まる探究
地元企業・大学とも連携**

毎日の授業や自主学習で身につけた知識やSTEAMのスキルを活用して取り組むのが、プロジェクト（探究活動）です。活動は中1から始まり、自分の興味・関心と向き合いながら「学び方」を学び、実践を通して課題の発見と解決の経験を積みまます。中学3年間の活動は高校にも引き継がれ、各自が領域性や専門性を

深めていきます。研究内容は高2で論文としてまとめ、大学入試の出願書類にも活用できるような指導・サポート体制も整えており、将来の進路・キャリアにもつながる中高一貫6年間のプログラムになっています。

2022年には静岡大学と中高大連携協定が締結されました。同校が実践する先進的な教育活動への大学院生や学部生の派遣、静岡大学教員による出張講義やゼミ活動への助言・監修など、相互の交流を組織間で連携して行うことでより相乗効果が高まることが期待されます。



学校隣接の耕作放棄茶園で生徒と学部生によるフィールドワーク。

●INFORMATION●

■聖光祭 9月27日(土)・9月28日(日)

■入試傾向説明会&授業体験会 10月25日(土)

■寮宿泊体験会 10月25日(土)・10月26日(日)

■入試傾向説明会&プレテスト&日帰り寮体験会
11月15日(土)

■入試傾向説明会&プレテスト 12月6日(土)

【入試日程】

2025年11月 9日(日) 帰国生入試(タイ)
2025年11月22日(土) 帰国生入試(静岡・横浜)
2026年 1月 8日(木) 東京入試
2026年 1月10日(土)、11日(日) 静岡入試
2026年 1月25日(日) II期入試

**入試は都内で受験可能
授業や寮の体験会も**

このほか同校では、最難関大学に対応した受験指導、海外進学のための英語教育・進学サポートも充実しており、生徒一人ひとりの学びに天井をつくらず、夢を実現するための教育プログラムがデザインされています。

入試は東京会場の日程も設定し、首都圏の受験生募集も積極的に行っています。詳しい教育内容を紹介する学校説明会、個別相談のほか、STEAMなどの授業体験会や寮の宿泊体験など、実際に学校を訪ねることができるイベントも実施されます。



企業が創った海陽学園はキャリア教育も唯一無二

男子校

海陽中等教育学校

[学校HP] <https://www.kaiyo.ac.jp/>

〒443-8588 愛知県蒲郡市海陽町3-12-1 Tel.0533-58-2406

最寄駅/JR東海道本線「三河大塚駅」から徒歩約20分。



企業が創った学校を調べてみると、古くは安田財閥が創った安田学園中学・高校（東京都）や浅野財閥が創った浅野中学・高校（神奈川県）などがあり、また、兵庫県の伝統校である灘中学・高校や甲陽学院中学・高校も、地元の酒造家が深く関わっていることがわかります。最近では、カドカワグループが創ったネット学校のN高校（沖縄県）が話題になりました。

海陽学園（愛知県）も企業が創った学校には違いないのですが、前出の学校とは一線を画します。それは、関わった企業の多さです。海陽学園は、トヨタ自動車・JR東海・中部電力の3社が中心となり、加えて日本を代表する約80社（表1はその一部）の賛同を得て、2006年に全寮

このように非常に多くの企業に関わっている海陽学園で

表1 賛同企業(抜粋)

キヤノン、JFEホールディングス、新日本石油、デンソーグループ、東京海上日動火災保険、東芝、日本たばこ産業、日本郵船グループ、松下電器産業、日立製作所、富士写真フイルム、三菱電機など ※社名は当時のもの

制の中高一貫男子校として開校されました。そこには「日本の将来を任せられる有為な人材を育てるには、中等教育で、かつ全寮制という仕組みが必要」という各社共通の認識があったことが伺い知れます。自社や地元産業への人材還元のためでなく、将来の日本を思い異種企業がタッグを組んだことは特筆に値するでしょう。

ですが、キャリア教育ではその質と量で他校を圧倒しています。その理由はスバリ「フロアマスター（以下、FM）」の存在です。FMとは、海陽学園の教育に賛同する多くの企業から派遣された若手男性社員のことです。日ごろはハウス（寮）で生徒と寝食をとにし、生活や進路のアドバイスをしてくれる頼りになるお兄さんのような存在です。このFMが出身企業とのパイプ役になってくれるおかげで、およそ他校では実現不可能と思われるような工場見学や企業訪問といったキャリア教育が行われているのです。表2に高1、2生が参加した企業訪問の2



● INFORMATION ●

■ 入試説明会

9月26日名古屋、9月28日東京
10月 4日沖縄、10月5日本校
10月12日東京・大阪
10月26日横浜
11月 2日東京・名古屋
11月 9日本校、11月30日本校

■ オンライン個別相談 随時受付中

※詳細は学校HP

表2 2024年度 企業訪問先

JR東海、JR西日本、大林組、清水建設、全日本空輸、大成建設、中部電力、デンソー、東京海上日動火災保険、東海理化、東芝、トヨタ自動車、パナソニック、日立製作所、三菱重工業、三菱電機、麒麟HD、日本ガイシ、ダイハツ、三菱商事

024年度実績を示します。これを見れば、海陽学園のキャリア教育が唯一無二であることが一目瞭然でしょう。



「考えるを、学ぶ。」学校。「哲学」「グローバル」「探究」を3本柱とした教育を実践

共学校

東洋大学附属姫路中学校

【学校HP】 <https://www.toyo.ac.jp/himeji/>

〒671-2201 兵庫県姫路市書写1699 Tel.079-266-2626

最寄駅/JR「姫路駅」(北口) からバスで約25分。神姫バス姫路駅バスターミナル「東洋大学姫路高校」で下車(中学校は専用スクールバスを運行)。



最難関国公立大学をめざす一貫SPコースでは、理科の授業でも多くの実験を行っています。

深く考える力を育む
「キャリア・フロンティア」

2014年、姫路市唯一の男女共学中高一貫校として開校し、今年で12年目。開校当初から東洋大姫路中学を代表する独自の教育プログラムが、「哲学」「グローバル」「探究」を三本の柱とした「キャリア・フロンティア」です。アクティブ・ラーニングのメソッドをふんだんに取り入れ、多彩な課題に取り組み過程で、大学教授や地域の企業人、大学生などとの交流の機会を多く持ち、情報収集力、思考力、発見力、課題解決力、情報発信力、コミュニケーション力などを高めていきます。

自分たちが通学する地域を調べる姫路研究、近年の生命科学を支える技術への理解を深めるサイエンス入門、広島・沖縄での平和学習、災害現場における自助・共助の役割を学ぶ震災学習など、多岐にわたる学習はいずれも本物・本質を五感で捉え、深い学びへと発展させる内容です。

学びを伝える発表方法も、レポート、スライドを使ったプレゼン、ポスターセッション、論文形式など多様。さまざまな情報発信の手法を習得することで、大学生、社会人でも役立つキャリアを開拓していきます。

また、中学1年での「英語暗誦大会」、中学2年の「LAI English Days」、中学3年生の「オンライン国際交流」、高校1年生の「オーストラリア語学研修」など、語学力を高めるだけでなく、世界のの人たちとの交流や異文化とのふれあいを通して、多様性を受け入れ、国際的な視野を持った人物に成長することもめざしています。自分の考えを英語で伝えることができる。

グローバルプログラムで
真のグローバル人材に



オーストラリアでの2週間のホームステイ生活を通して、語学力向上だけでなく、多様な価値観にふれ、異文化理解を深め、世界観を広げます。

喜びを知り、語学学習への意欲が高まる生徒も多数出てきました。

2025年度入試では
京大2名、阪大2名、九大1名、
防衛医科大1名合格！

東京、京都、大阪、名古屋、九州、北海道などの難関国公立大学をはじめ、私立大学では多数の関関同立合格者、現役での医学部医学科合格者なども輩出する同校。志望大学の合格を引き寄せる理由の一つが、高校2年で取り組む修了研究です。キャリア・フロンティアで積み重ねた実績と自信を活かし、自らが興味を持ち決定した分野について研究・発表を行います。この経

● INFORMATION ●

■第2回学校説明会	9月6日(土)	10:00~12:00
■入試問題解説会(小6対象)	10月4日(土)	10:00~12:00
■少人数見学会	10月18日(土)	10:00~11:00
■オータムフェスタ(中高合同開催)	11月1日(土)	14:00~15:30
■プレテスト(国語・算数・理科または英語)	11月15日(土)	9:30~12:40(集合8:50)
■第3回学校説明会	11月15日(土)	9:30~11:00
■第4回学校説明会・プレテスト報告会	11月29日(土)	10:00~12:00
■入試直前授業見学会・個別相談会	12月25日(木)	9:30~12:00

験をもとに、国公立大学の学校推薦型入試など、高い関心をもって希望の学部へ挑むため、合格につながるのです。

昨年からは前期入試において理科と英語が選択できるようになりました。ますます意欲の高い生徒が集まる東洋大姫路中学に、ぜひ注目してください。



確かな学力と新時代を開拓する課題解決力を養成する

共学校

岡山中学校

[学校HP] <https://www.okayama-h.ed.jp>

〒701-0206 岡山県岡山市南区箕島1500番地 Tel.086-282-6336

最寄駅/JR: JR瀬戸大橋線「妹尾駅」徒歩15分。路線バス: 下電バス(興除線)「汗入」
スクールバス: JR山陽本線「中庄駅」、JR山陽本線「高島駅」ほか。



6学年縦割りのグループ編成や中学での集団学習が特徴的なみしま寮(男子寮)。独自の寮学習のしくみや、モチベーションアップ講座、新入寮生をサポートするメンター制などで寮生の学力向上を図っています。

本校の校訓は「天分發揮」。持てる能力を社会に生かすことを目標に、一人ひとりの個性を育んでいます。得意分野や強みを含む個性は、いつどこで見つかるかわかりません。そこで本校では、生徒の可能性を漏らすことなく発揮させるための多くの行事を設けています。

中学1年での自然教室や、中学2年でのSTEAM&SDGs研修が代表例で多様な経験が人間力を鍛えます。いずれの活動でも個々の持ち味を重ねあうことで「やりたいこと」や「得意なこと」が着実に定まっています。集団生活で自分を成長させる場として「みしま寮」があります。

探究的な学びを充実させ
夢を追う環境を
早くから準備

入学時から東大・国立医学部(東医)コースと難関大コースを設置。東医コースは最難関大学・医学部合格を見据え、6年間で総合的・発展的な学力を充実させます。難関大コースは、基礎的な学力の養成を重視しつつ、高校からは文理別に加え、新しい大学入試への対応を見据えた探究系・長期留学を対象としたグローバル系のカリキュラムに分かれ、志望に応じたきめ細やかな指導体制を準備しています。いずれのコースでも、

将来の目標に合わせた2つのコース

本校の寮は教育寮として、単に学力の向上だけでなく、常に6学年縦割りのグループで共同生活をする中で、自立・礼儀・人間関係づくりを身に付けます。



「クエストエデュケーション」
実際の企業から出された課題に対して、その解決策となるサービスや商品をグループで企画・提案します。企業から高評価をいただいた全国大会で発表するグループもあります。



[学修プレゼンテーション]
生徒自身が作成したポートフォリオをもとに自らの学びの状況や成果をプレゼンすることによって、次の課題を意識しながら主体的で高次な学びへと進む力を育みます。

主体性・協働性を育む
課題解決学習

自分の進路を定めて、6年後の大学入試で志望を実現するためには、中学段階で将来への土台をしっかりと築くことが必要です。この土台の中で最も重要なことが、「基礎・基本の定着」と「学びに向かう力」です。本校では、様々なプログラムを経験することで、生徒は学びの方法や知る喜びを体感し、集団の中で自

毎日のモーニングスタディや定期的な岡中チャレンジなど様々な学習コンテンツを実施し確実に学習習慣と学力を身に付けさせるとともに、プログラミングを取り入れたレゴエデュケーションやクエストエデュケーション等の取り組みを通じて、課題解決能力の育成を図っています。

●INFORMATION●

- オープンスクール ※要予約
9月27日(土) 9:30~12:00
- 学校説明会 ※要予約
10月9日(木)
- ナイトオープンドミトリー(夜の寮見学会) ※要予約
10月11日(土) 18:30~20:00

※その他・詳細はホームページでご確認ください。学校見学も随時受け付けております。

分を客観的に捉え、自らの進路を考え、それを実現していく「学びに向かう力」を育てていきます。本校で自分の強みを見つけ、それを大いに社会に生かしてほしいと考えています。



高1ではイギリスのイートン校やモーパーン校などでサマースクールをおこない、幅広い教養や語学力を身に付けます。(希望者)



深い知性と高い徳性を備えた世界的教養人を育てます！

共学校

愛光中学校

【学校HP】 <https://www.aiko.ed.jp/>

〒791-8501 愛媛県松山市衣山5-1610-1 Tel.089-922-8980

最寄駅／伊予鉄道高浜線「西衣山駅」徒歩7分。JR予讃線「松山駅」からスクールバスあり



英数国は、週6時間で毎日授業・宿題があります。中1、中2で中学過程がほぼ終了し、中3から高2で高校の基礎過程がほぼ終了します。高3から難関大学の受験に対応

世界的教養人を目指して

大切さに触れる心の時間を設けています。

本校は1953年にミッシェンスクールとしてスタートしました。経営母体はカトリック聖ドミニコ修道会です。CLE（クリスチャン・ライフ・エデュケーション）という宗教の時間を週に2時間設け、聖堂で聖歌を歌い、聖書を読み、神父様のお話に耳を傾け、さらに祈ることの大切さに触れる心の時間を設けています。

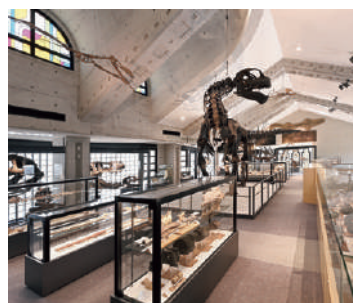
愛と光の精神を育む

自分のキャリアを決めるためには「世の中の職業・仕事を知らなければならない」「大学の研究や学問について知る」「自分を知ること」が大切です。本校では、様々な分野で活躍されている

進路サポート

自分のキャリアを決めるためには「世の中の職業・仕事を知らなければならない」「大学の研究や学問について知る」「自分を知ること」が大切です。本校では、様々な分野で活躍されている

した授業をしています。今年度の合格実績は東京大学現浪合わせて12名（理Ⅲ3名）、国公立医学部現浪合わせて66名となっております。英語教育では、難関大学に合格するための、文法や単語に重点を置いた英語学習だけでなく、英語を使って自己表現ができ、コミュニケーションがとれるようになることを目標としています。高校ではオンラインスピーキング、中学ではネイティブの先生が授業を行うことでより高い英語力の向上を目指しています。



卒業生の講演会を年に数回行っております。

本校には男子寮が3つあります。心身ともに健康であり、規律を守り、互いに協調できれば、誰でも入寮できます。寮生の出身地は47都道府県に及びます。関東以北から約60名、中部から約40名、近畿から約70名、中国から約40名、愛媛県以外の四国から約80名、九州・沖縄から約60名です。全国各地から集った仲間と生活をともにするという貴重な経験の中で、かけがえのない友人との出会いが待っています。卒業生からは「かけがえのない友人を得ることができた」という話をよく聞きます。現在の生徒総数は約1400名で、寮生は全体の約35%程度を占めています。今

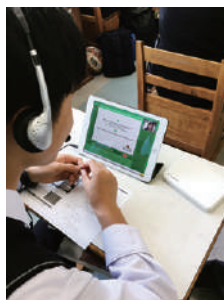
寮生活

卒業生の講演会を年に数回行っております。

● INFORMATION ●

■ 学校説明会
11月8日（土）

年度から女子寮もスタートしました。男子も女子も、共に生活する中で生涯の親友を作ることができます。





確かな学力と豊かな人間性を兼ね備えたグローバルリーダーを育成

共学校

早稲田佐賀中学校

[学校HP] <https://www.wasedasaga.jp/>

〒847-0016 佐賀県唐津市東城内7-1 Tel.0955-58-9000

最寄駅/JR唐津線 筑肥線「唐津駅」徒歩約15分。高速バス「唐津城入口」下車すぐ。



唐津城のふもとにある校舎

**早稲田大学の創設者
大隈重信のゆかりの地に**

2010年4月、早稲田大学の7番目の附属・系属校として、九州北部の佐賀県唐津の地に早稲田佐賀中学校・高等学校は開校しました。「九州のWASEDA」として、早稲田大学建学の精神を踏まえた三本の柱「学問の独立」「進取の精神」「地球市民の育成」を理想とする教育活動を展開し、「早稲田佐賀だからできる早稲田佐賀でしかできない教育」を行っています。

難関国公立・私立大学受験+早稲田大学への推薦枠60%

進路指導においては、生徒自身が「自己実現のために適



体育祭

**全国から集まる
生徒達による寮生活**

全校生徒の7割近くが生活

また、本校は早稲田大学の系属校として、高校定員の60%以上となる148名の推薦枠を有しており(2025年度入学生より)、早稲田大学の全ての学部に対して校内の規定により推薦を決定します。明確な目的意識をもち、早稲田大学へ進学していく生徒に對しても丁寧な指導します。

性のある大学・学部」を選択し、多くの生徒が難関大学・難関学部の受験に向かっています。放課後の「特別補習」や英数を中心に毎週行う「週テスト」において、受験を突破する確かな学力を育成します。



授業風景

する本校附設寮「八太郎館」では、お互いを刺激し合い高めあう生活を送ることが出来ます。

中1から高1までは4人部屋、学習時は全体学習室にある自分の個人ブースで学習に励みます。高2からは個室が用意されます。また、全員がセキュリティカードを携帯し、安全面を確保。冷暖房を完備するほか、ランドリーサービスも備えるなど、快適な寮生活を送ることができる環境が整っています。おいしい地元産の食材を中心に安心・安全な料理を3食提供します。寮長・寮母の他、寮主任の教員11名が中心となつて寮生の指導に当たり、教員も毎日3名が宿泊し、生活面のフォローを行います。



寮での食事風景

● INFORMATION ●

■学校説明会

※要申込

9月 6日(土) 10:00~【早稲田大学】
9月17日(水) 18:30~【福岡市】

■入試説明会

※要申込

※本校では施設見学・寮見学・個別相談あり
10月19日(日) 10:00~【本校/唐津市】
10月25日(土) 10:00~【東京/早稲田大学】

※本校ホームページからお申込ください。
日程や内容に変更の可能性があります。

■入試日(WEB出願)

新思考入試(12月)	12月 7日(日)	本校・首都圏	「総合Ⅰ・Ⅱ」または「総合Ⅰ・英語」 専願・帰国生は面接有
帰国生入試(12月)	12月 7日(日)	本校・首都圏	
一般入試(1月)	1月12日(月・祝)	本校・佐賀・福岡・北九州・熊本・鹿児島・首都圏	4科
一般入試(2月)	2月 5日(木)	本校・首都圏	2科+面接

	2025年度	2024年度	2023年度
志願者	1,496名	1,547名	1,353名
合格者	923名	893名	866名
入学者	161名	136名	143名
男女別	男: 101名	男: 89名	男: 85名
	女: 60名	女: 47名	女: 58名



ヒガシで自分の可能性をどんどん広げよう！

共学校 東福岡白彊館中学校

【学校 HP】 <https://www.higashifukuoka.ed.jp>

〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵2丁目24-1 Tel.092-411-3702

最寄駅／JR「博多駅」から徒歩15分、地下鉄「東比恵駅」から徒歩5分。
西鉄バス「東光二丁目」バス停から徒歩5分。

男女共学一学期が入学し、キャンパスはより明るくなり、生徒は楽しく学校生活を送っています。

東福岡白彊館中学校では「自ら鍛える（自彊）」の名のもとに、自ら励み努める自主自律の精神を掲げて教育指導を行っています。指導の柱は「進路保証」と「人間力養成」です。

生徒たちには大学のその先、つまり社会に出た後、自分がどう活躍するかの意識付けを行うために、6年間を通して体系的なキャリア教育、探究学習を行います。これによって、「なぜ学ぶのか？」に対する自分なりの答えを持つことになり、学習意欲が高まります。学ぶ楽しさを知る機会として、月に2回理科実験を行い、理科分野への興味・関心を刺激し、知識や技能を吸収することに加え協働力も養います。また、グローバル



な視点で物事を考える環境も充実しており、希望生徒を対象とした英語村では、ネイティブの教員や留学生との交流を通して異文化理解が深まり、英語力向上にもつながっています、留学にも積極的です。各教室に設置された最新型のプロジェクトやiPadを活用したICT教育も充実しており、6年間充実した学びが得られることで生徒の学力は大きく伸長し、自分が希望する進路への現役合格につながっています。

学校は失敗が許される場所です。これまでは失敗することを恐れて一步を踏み出せなかった経験もあると思います。が、本校で過ごす6年間で、様々なことにチャレンジし、失敗や成功体験を重ねること、壁にぶつかってもそれを乗り越えていける逞しさ、前

向きさを養ってくれることを期待しています。挑戦しやすい雰囲気、環境が整っていることもあり、近年、中高一貫コースの生徒が高校でも生徒会長や学園祭など行事の実行委員長を務めるなど、全校生徒の先頭に立ってリーダーシップを発揮しています。また、生徒会活動や課外活動も盛んで、参加コンテストなどにもよく参加し、そこで学んだことを自分たちの学校でも生かしたいとの思いから、現在、コンポストを利用して食堂から出た生ごみを堆肥に変えて校内菜園で野菜を栽培し、収穫したものを販売すること、生徒たちはサーキュラーエコノミーの構築に努めています。

人間的成長を促す機会として、部活動も大変重要で、全国レベルで活躍する高校の先輩たちから刺激をもらいながら恵まれた環境で練習に汗を流し、技術の向上のみならず文武両道を貫くための時間の使い方も上手くなります。部活動における特待生枠は中学には無いにもかかわらず、複数の部が県大会優勝など毎年安定した結果を出しており、勉強も部活動も手を抜かず一生懸命やり切る生徒たちを



本心に誇りに思います。

中高の6年間は、社会に出る直前、人としての土台を作る大切な期間です。行事等いろいろな体験をすることで人間的にも成長し、将来、社会で活躍してくれることを願っています。我々教職員一同、親の心を心とした教育を丁寧に行っていくしますので、本校で一緒に充実した学校生活を送りましょう。

● INFORMATION ●

■ 学校説明会

- 第2回【来校型】
9月27日（土） 9:30～11:30（受付8:30～）
- 第3回【来校型】
10月25日（土） 9:30～11:30（受付8:30～）
- 第4回【来校型】
11月22日（土） 9:30～11:30（受付8:30～）



英語・探究教育の先進校として、国際社会で活躍できる人材を育てます。

★女子校 福岡雙葉中学校

【学校HP】 https://www.fukuokafutaba.ed.jp/jh_school/

〒810-0027 福岡県福岡市中央区御所ヶ谷7番1号 Tel.092-531-0438

最寄駅/JR博多駅より西鉄バスで六本松方面「雙葉学園入口」下車、または58番「教会前」下車(バスの所要時間15分)。



公式インスタグラム



福岡雙葉について

本校ではグローバルに活躍できる子どもたちを育て、社会進出させる「グローバルシティズン」の育成を目標としています。カトリック教育と、実践的な英語教育の2本柱で取り組んでいます。カトリック教育では、思いやりがあり、人のために尽くそうという生徒を育てることを目指します。英語教育はグローバルに視野を広げるべく、確かな英語力とグローバルな視点を身につけるための先進的な教育も行っています。

福岡雙葉の『英語教育』

福岡雙葉の英語教育は、大学入試に向けての受験対策にとどまりません。英語4技能の「話す」部分に力を入れており、プレゼンテーションの場を多く設け、英語の実践力を養います。そして専門教員による充実した英検・TOEFLなどの課外講座を実施するこ

英語検定 取得実績

九州屈指の合格者数(のべ人数)

■英検1級 ■英検準1級 ■英検2級

10名 71名 324名

(2024年度 中高在籍者)

とで多くの生徒が英検上位級を取得しています。

福岡雙葉が目指す「グローバルシティズン」に必要な、ツールとしての英語で思いを伝えることのできる社会人を目指した教育を行うべく、経験豊富な外国人教師が後押しします。



中高6年間を見据えた探究活動

中学で教科横断型学習(STEAM)を経験し、高校での課題解決型学習(PBL)につなげ、最後に集大成としてのプレゼンテーション力を身につけます。中学では、生徒たちが様々な体験を通して主体的に学び、思考力・課題解決力・表現力などを身につけます。テーマの一つである『ソーシャルアントレプレナリシップ』では企業と連携し、「起業」や「企業の社会的役割」について学び、最後

は雙葉祭での出展販売でアウトプットを行います。高校では更に発展させ、生徒自ら社会課題・専門的課題を発見し解決するプロジェクトを立案し実行します。



手厚い受験指導と高大連携

人気難関大学との高大連携事業を推進することで、在学中から大学での学びについて理解を深め、進路に対する意欲を高めます。また福岡雙葉では約8割の生徒が学校推薦入試や総合型選抜入試で大学へ進学します。入試に欠かせない志望理由書の書き方や面接練習などの指導を個別に担任以外の先生も協力しながら取り組みます。

令和8年度より高校では学外連携授業がスタート。学外の学習塾と連携し、本校の授業進度を考慮して生徒の学力伸長をサポートします。

● INFORMATION ● ※要予約

■学校紹介	10月 4日(土)	10:00~12:30
■第1回個別相談会	11月15日(土)	13:00~17:00
■第2回個別相談会	11月22日(土)	10:00~17:00
■入試説明会	11月29日(土)	10:00~12:30

令和8年度入学試験

令和8年1月10日(土)

■A選考入試 ■B選考入試

■帰国生入試

※詳しくはホームページをご覧ください



デジタルパンフレット



ホームページ

2025年度入試 大学合格実績

国公立大学 23名合格

■大阪大学:2名
■九州大学:2名
(内、医学部医学科:1名)
■広島大学:1名
■東京藝術大学:1名
など

難関私立大学

早・慶・上・理・ICU

24名合格

■早稲田大学:5名
■慶應義塾大学:4名
■上智大学:11名
■東京理科大学:3名
■国際基督教大学(ICU):1名

他 難関私立大学

■MARCH・学習院大学:16名

■関関同立:9名 など

■西南学院大学・福岡大学

■西南学院大学:18名

■福岡大学:31名
(医学部医学科:2名含む)

※2024年度卒160名



生徒全員が空手(型)やボランティア、異文化体験に挑戦し、目標大学へ！

共学校

沖縄尚学高等学校・附属中学校

[学校HP] <https://www.okisho.ed.jp/>

〒902-0075 沖縄県那覇市国場747 Tel.098-832-1767

アクセス／大里線・糸満線など「沖縄大学前」より徒歩1分。松川線・識名線など「真和志小学校前」より徒歩7分。



春のイギリス研修。長い歴史のあるRoyal Grammar Schoolウスター校の校内を見学。

生徒一人ひとりの目標を実現するため、中学校入学時は2コース7学級でスタートし、高3までに志望大学グループ別の8コース12学級へ細分化します。高3時には難関大クラスや国公立大医学部クラス、国公立理系コース、私立理系クラス、国公立文系コース、私立文系コースなどが設置され、目標を共有した生徒たちへ効率的・効果的な指導を行い、2025年度は国公立大・大学校187（現役163）名、難関私大119（現役100）名、海外大15（すべて現役）名、とりわけ医学部へは、国公立大11（現役4）名を含め、15（現役4）名が合格しました。

高校・国際文化科学コースは国際バカロレア・ディプロマ

さまざまな希望進路に対応するコース制

本校では、2015年より高校・国際文化科学コースにて「国際バカロレア英語・日本語ディプロマ・プログラム」を導入しました。高1時にブレIB*（IB準備カリキュラム）を実施し、高2・3は国際バカロレア・ディプロマ

国際バカロレア・ディプロマプログラム認定校

マプログラムの認定校で、導入以来の（過去9年間）フルディプロマ（大学入学資格）取得率は96・4%です。今年15名の生徒がチャレンジし、14名がフルディプロマを取得しました。

また、本校は慶應義塾大・早稲田大・ICU国際基督教大・上智大・東京理科大をはじめMARUCHI、関関同立など、多くの私大の指定校推薦枠も有しています（2025年度入試275大学）。



夏のオーストラリアSCU研修。動物園ではカンガルーに餌をやったり、コアラとふれあったりしました。



校内空手演武大会 空手道連盟の先生方が審判を務め、クラス別・流派別・個人別に競います。

本校では「文化力」習得のため、沖縄伝統空手（組手は行わず型のみ）を必修化しています。沖縄県空手道連盟から派遣される一流の指導者と体育科教員の下で、週に1回の授業（50分）に臨みます。生徒たちは4つの流派より1つを選択し、年に2回行われる（中1のみ年1回）昇級・昇段審査に挑戦します。

目標は高校卒業までに黒帯取得！

※IB＝国際バカロレア（International Baccalaureate）

プログラムのカリキュラムに沿ってグローバル・スタンダードの学力を育み、国際的な大学入学資格の取得にチャレンジしています。本校では、英語、数学、芸術は英語で授業を行い、その他の教科（文学、歴史、生物・化学など）は日本語で授業を行っています。

●INFORMATION●

※下記の内容は7月時点での予定です。必ず本校ホームページにて詳細をご確認ください。

■学校説明会 9月7日（日）10:00、11月8日（土）10:00～

■オープンキャンパス 9月27日（土）10:00～15:30

■個別相談会（寮のある学校 合同相談会）

名古屋	10月25日（土）	AP名古屋
神戸三宮	10月26日（日）	スペースアルファ三宮
横浜	11月8日（土）	崎陽軒本店
東京	11月9日（日）	東京ポートシティ竹芝

2024年度 教育目標達成状況

英検(高3)2級以上取得率63.2%
1級4名・準1級38名・2級152名
〔中3〕準2級以上取得率65.2%
準1級3名・2級53名・準2級119名
沖縄伝統空手(型)(高3)黒帯取得率56%

2024年度に実施した異文化交流プログラム

【校外】
英国ホームステイ&研修、豪州サザンクロス大学研修
基地内中学校との交流会、台湾REP(交換留学)派遣など

【校内】
台湾REP(交換留学)受入れ、台湾の中学や高校とのオンライン交流会
国際交流員(中国・韓国・オーストラリア・ペルー)出前授業など

私立中学校の学校案内をまとめて一度に手に入れよう!

何校でも
何度でも
無料!!

私立中学校「学校案内」請求サイト



以下に掲載されている私立中学校の2026年版学校案内を直接無料で自宅にお届けします!

私立中高進学ガイドCatch「私立中高一括資料請求サイト」

<https://www.nrg-catch.jp>にアクセスしてご請求ください

最新の学校案内は、2025年6月下旬以降より順次発送いたします(学校によって、発送時期は異なります)



GIRLS

女子校

愛国中学校
跡見学園中学校
江戸川女子中学校
鷗友学園女子中学校
大妻多摩中学校
大妻中野中学校
カリタス女子中学校
吉祥女子中学校
共立女子中学校
共立女子第二中学校
恵泉学園中学校
晃華学園中学校
麹町学園女子中学校
国府台女子学院中部
香蘭女学校中等科
実践女子学園中学校
品川女子学院中部
十文字中学校
湘南白百合学園中学校
昭和女子大学附属昭和中学校
女子聖学院中学校
女子美術大学附属中学校
白百合学園中学校
聖セシリア女子中学校
清泉女学院中学校
聖トミニコ学園中学校
捜真女学校中部
田園調布学園中部
東京家政学院中学校
東京家政大学附属女子中学校
東京女学園中学校

東洋英和女学院中部
トキワ松学園中学校
中村中学校
日本女子大学附属中学校
富士見中学校
富士見丘中学校
藤村女子中学校
普連土学園中学校
三輪学園中学校
山脇学園中学校
横浜女学院中学校
和洋九段女子中学校

BOYS

男子校

浅野中学校
鎌倉学園中学校
暁星中学校
攻玉社中学校
城北中学校
城北埼玉中学校
逗子開成中学校
聖学院中学校
成城中学校
世田谷学園中学校
高輪中学校
東京都市大学附属中学校
藤嶺学園藤沢中学校
獨協中学校
本郷中学校
立教新座中学校

BOYS & GIRLS

共学校

郁文館中学校
穎明館中学校
英明フロンティア中学校
開智日本橋学園中学校
かえつ有明中学校
春日部共栄中学校
学校法人宝仙学園 順天堂大学系属
理数インター中学校
共栄学園中学校
公文国際学園中部
啓明学園中学校
工学院大学附属中学校
国学院大学久我山中学校
国士館中学校
駒込中学校
佐久長聖中学校
狭山ヶ丘高等学校附属中学校
実践学園中学校
品川翔英中学校
芝浦工業大学附属中学校
芝国際中学校
秀明中学校
淑徳巣鴨中学校
順天中学校※
城西大学附属城西中学校
西武台千葉中学校
西武台新座中学校
青稜中学校
玉川学園中部
多摩大学目黒中学校
千代田中学校
土浦日本大学中等教育学校

鶴見大学附属中学校
帝京中学校
帝京大学中学校
帝京八王子中学校
桐蔭学園中等教育学校
東京成徳大学中学校
東京電機大学中学校
東京都市大学等々力中学校
東京農業大学第一高等学校中部
桐光学園中学校
東邦大学付属東邦中学校
東洋大学京北中学校
獨協埼玉中学校
ドルトン東京学園中部
二松学舎大学附属柏中学校
日本工業大学駒場中学校
日本大学第一中学校
日本大学第二中学校
日本大学藤沢中学校
八王子実践中学校
広尾学園中学校
広尾学園小石川中学校
文化学園大学杉並中学校
文教大学附属中学校
星野学園中学校
武蔵野中学校
茗溪学園中学校
明治学院中学校
明治大学付属明治中学校
明星中学校
目白研心中学校
八雲学園中学校
安田学園中学校
立正大学付属立正中学校

※2026年4月校名変更: 北里大学附属順天中学校



たくさん申し込んでいるんな中学校の情報を知らう!



資料請求サイトQR

「京北祭」を開催します

●東洋大学京北中学校

9月20日(土)、21日(日)に、「京北祭」を開催します。文化祭実行委員会を中心に、生徒会企画、クラスの企画、部活動の企画、有志による企画など着々と準備が進んでいます。

文化祭は、学校の雰囲気や生徒たちの様子などを見られる絶好のチャンス！明るく活発、そして積極的な自慢の生徒たちとぜひ触れ合ってください。みなさまのご来校をお待ちしています。



どの企画もみんなで力を合わせて盛り上げます！

■学校説明会
10月4日(土) 14:30～16:00
(HPより予約をお願いします)

伝統を感じ、本物に出会う教育

●三輪田学園中学校

三輪田学園では中学三年生を対象に邦楽鑑賞会を毎年開いています。東京藝術大学の学生の方にいらしていただき、長唄・尺八・箏曲・雅楽・能楽(仕舞)など、さまざまな邦楽を解説付きで鑑賞します。三輪田学園には長唄クラブと箏曲クラブがあり、卒業後に邦楽の道に進む生徒もいます。三輪田学園では、本物にふれる教育を大事にしています。



鑑賞会に先立ち、音楽の授業で箏曲の体験をしました。

■第5回学校説明会【要予約】
9月20日(土) 10:15～11:30

日藤祭(文化祭)を開催！

●日本大学藤沢中学校

6月14(土)・15日(日)に日藤祭が開催され、約1万2千人の方が来場しました。中学1年生は「未来の日藤生応援ステーション」と題して受験アドバイスや学校生活の紹介と受験生への手作りお守りの配布を行いました。また、文化部の作品展示・各発表も充実し、日頃の活動の成果を多くの方々にご覧いただくことができました。



先輩からの気持ちを引き継ぎ、受験生に届けました。

■学校説明会
11月1日(土) 14:30
*要予約

大隈重信の生涯と功績を尋ねて

●早稲田佐賀中学校

「Think Locally Act Globally - 早稲田佐賀だからできる 早稲田佐賀でしかできない教育」を合言葉に、中学1年生は佐賀の良さを五感で体験しながら学んでいます。6月は佐賀歴史探訪を行い、大隈重信の生家や県立博物館などを訪れ、明治維新を支えた肥前藩の功績を学びました。これらの体験を通して、生徒たちは地域の歴史や文化、自然への理解を深め、自らの地域への誇りを育んでいます。



大隈の生涯を知り、更に早稲田が好きになったようです。

■学校説明会(早稲田大学)
9月6日(土) 10:00～

守るべき自然をその目に

●共栄学園中学校

共栄学園で行っている、「自然環境保護」を主軸とした校外学習。入学して2か月の中学1年生たちは、ラムサール条約で保護されている「尾瀬ヶ原」に向かいました。現地ガイドの案内で尾瀬ヶ原を歩きながら、自然を守る意義を学び、3年間続く校外学習のスタートを切ることになります。



尾瀬ヶ原を進みながら、ガイドさんの説明を受けます。

■第5回中学校説明会
9月14日(日) Web申込有り
(<https://mirai-compass.net/usr/kyoeigj/event/evtIndex.jsf>)

生徒がつくる体育祭

●白梅学園清修中学校

清修のスポーツフェスは、PL(プロジェクトリーダー=体育祭実行委員)が中心となって行われます。競技のルールをはじめ、企画・運営も生徒たちが行うので、達成感が味わえます。生徒たち自ら考えるので、運動が苦手な生徒も楽しめるプログラム構成になっています。1年生から6年生を縦割りにしたチーム分けも、全校生徒が交流できる場として人気の行事です。



全校生徒で踊るtrfのダンスは圧巻

■授業見学会&ミニ説明会
9月27日(土) 10:00～12:45
■第7回学校説明会
10月11日(土) 14:00～16:00
■清修フェスタ(文化祭)
10月25日(土)・26(日)

クラス対抗球技大会

●横浜雙葉中学校

バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトボールの4種目で球技大会を開催しました。どの試合も白熱し、真剣なプレーが光ります。試合を通してクラスの団結力が一層深まり、互いに励まし合う姿からは強いスポーツマンシップも感じられました。応援にも熱が入り、会場全体が一体となる、心に残る一日となりました。



青空の下、中庭でバレーボールの試合を開催。

■ミニ学校説明会
9月28日(日) (要予約)
詳細はHPをご覧ください。

第46回桐創祭を実施しました

●茗溪学園中学校

6月上旬に実施した文化祭は中学1年生の学年合唱で幕をあげました。今年度は「和」をテーマに、クラス単位で演劇(中2)・パフォーマンス(中3)、アトラクションや模擬店(高1・高2)などの企画がありました。さらに、演奏やダンス、書道パフォーマンスなどの部活団体やバンドなどの有志団体の出し物もあり、大盛況の2日間でした。



■授業公開
9月13日(土) ※要申込

日本大学医学部を訪問！！

●埼玉栄中学校

6月17日、1年生医学クラスの生徒が、日本大学医学部を訪問しました。大学の沿革や医学部に在籍している4年生の話を伺い、実際に産科、小児科、救命救急の施設を見学しました。見学中、それぞれの科の看護師の方にその場で話しを伺うことができ、生徒は命の誕生や命を守る最前線の現場を見て、医学分野に対する関心が更に高まった様子でした。



医学部に様々なことを質問し、勉強になりました

■学校説明会※要予約
9月6日(土) 9:00～11:00
11:30～13:30

白熱の逆転劇！ 第17回体育祭

●サレジオ学院中学校

赤・青・黄・緑の4色に分かれて競う体育祭も今年で17回目。中1時のクラスの色で6年間持ち上がるため、体育祭は1年に1度のプチ同窓会状態で異様な熱気に包まれます。午前の中学の部の優勝は黄団でしたが、午後の高校の部で惜しくも逆転を許し、騎馬戦・リレーを制した青团の総合優勝となりました。今年も色とりどりのドラマが生まれました。



中1競技「台風の日」。4人で息を合わせ駆け抜けます。

■サレジオ祭
9月20日(土)・21日(日)
予約不要・上履き不要

女子校の学園祭は「たのしい」

●聖ドミニコ学園中学校

女子校の学園祭は「たのしい」。もちろん来場者にとっても楽しい空間ですが、展示を作り、お客様をお迎えする生徒たちにとっても「楽しい」時間と空間です。日頃調べた事柄やがんばって制作したもの、楽しいけれどちょっと怖いお化け屋敷などなど、盛りだくさんの展示にあふれています。ドミニコ生の笑顔を感じてみてください。



フランス語部の「フランス語クイズコーナー」

■学園祭
9月20日(土)・21日(日)
本校ホームページよりご予約をお願いいたします。

体育祭「クラス対抗創作ダンス」

●国士舘中学校

生徒・保護者・教員が一体となって盛り上がる体育祭。中でも創作ダンスは、チームワークと練習の成果が光る人気種目。速さや力で勝敗が決まらない分、番狂わせも！？高校の先生方からは「癒しの時間」と毎年好評です。



笑顔と団結が光る創作ダンス

■第1回授業見学会
9月20日(土) 9:00～12:00

第58回体育祭開催！

●千葉日本大学第一中学校・高等学校

今年の体育祭は、6月12日実施予定でしたが雨のため1日延期され、13日の実施となり、中学生は午前、高校生は午後にそれぞれの競技に参加しました。最も盛り上がる競技は、学年別クラス対抗の団体種目です。本番に向けてクラスで一致団結して練習を重ね、当日は見事に成果を発揮し、生徒達のやり切った表情が印象的でした。



団体競技直前の中学3年生の団陣の様子

■第2回中学校説明会
10月18日(土)
(9月18日からWEB予約受付)

中高6年間の給食

●川村中学校

本校では、校内の厨房で産地を厳選した食材を使って調理された給食をいただいています。春の竹の子や夏野菜などの旬の食材だけでなく、ひな祭りのちらし寿司などの行事にちなんだ献立は、季節感が感じられ、とても楽しみにしています。創立記念日には、お赤飯や紅白のお団子でお祝いました。栄養のバランスがとれたメニューのおかげで、生徒たちは心も体も元気です。



創立記念日のメニュー

■第4回中学校説明会・個別相談会
9月20日(土) 14:00～
※要予約

探究×なでしこ祭

●田園調布学園中等部

中等部3年生は、11月に台湾・韓国・関西方面へ学習体験旅行に出かけます。様々な角度から事前学習に取り組んでおり、探究の授業では「現地をより楽しめる○○」という共通テーマのもと、企画を練っています。9月のなでしこ祭で発表する予定です。個性あふれる企画になるよう、準備を進めていきます。



班に分かれて話し合い。素敵な企画になるように知恵を絞りました。

■なでしこ祭
9月27日(土)・28日(日)
詳細は本校ホームページをご覧ください。

スポーツ大会@横浜武道館

●関東学院六浦中学校

本校のスポーツ大会は、中高合同で行います。玉入れ、台風の日、騎馬戦、ドッチボール、リレーなど、学年ごとの種目と縦割りで行う種目があり、6学年を4色に分けた色別対抗戦です。お昼の時間には色別の応援合戦もあり、クラス・学年を越えて、絆を深めます。生徒会を中心に中学生も実行委員として活躍し、学校が一丸となる行事のひとつです。



学年別だけでなく6学年縦割りで行う種目もあります

■学校説明会
9月20日(土) 10:00～11:30
※事前WEB申込が必要です。

高校2年 沖縄修学旅行

●芝中学校

6月に実施した5泊6日の高校2年生たちによる沖縄修学旅行。美術の先生が心を込めてデザインした「かしゆい」(沖縄の正装として用いられている服)をまとい、ひめゆりの塔で命の尊さに静かに向き合う。座間味島・渡嘉敷島の海でマリン体験をしながら仲間と笑い、夜空に咲いた火花が心に刻まれた旅となりました。



ひめゆりの塔の前で「かしゆい」を着て合掌

■第78回学園祭
9月13日(土)・14日(日)

ゲームや鉄道、実験、体験づくりの文化祭

●東京電機大学中学校

今月行われる「T D U 武蔵野祭」。生徒たちは今夢中になっているものを披露します。文化祭を通してお客さんに楽しんでもらえるよう、はりきって準備中です。科学部では部員と一緒に実験、鉄道研究部は電車の運転シミュレータ操作や、ミニ中央線の乗車も！各クラスからゲームや展示もあります。見るだけじゃない、体験づくりの文化祭へ、ぜひお越しください！



各企画でのゲーム、実験、工作、今年は何が出てくるのか？お楽しみに！

■T D U 武蔵野祭
9月20日(土)・21日(日)
9:30～16:00

輝いた汗と涙

●相洋中学校

「いざ勝負 絆を深めて 輝け相洋」というテーマのもと行われた今年の運動会では、手に汗握る熱い勝負が繰り広げられました。最後の種目である全員リレーまでもつれた勝負の結果は、リレーで1、2位を獲った白組の逆転優勝！互いをたたえあふ両者の目には光るものも見られました。全力でぶつかり合ったことから生まれる感情を大切にしていってほしいと思います。



結果発表で歓喜に沸く白組

■相洋祭(予約不要)
9月6日(土)・7日(日)
■オープンスクール(要予約)
9月7日(日) 10:00～12:00
文化祭見学・学校紹介・個別相談

女子校だからできること

●神田女学園中学校

体育祭は毎年大盛り上がり！ダンスや応援、装飾に至るまで、生徒の手で丁寧につくり上げる過程は、創造力と協働性を自然と育みます。女子だけの環境だからこそ、互いに支え合いながら、のびのびと自分を表現できるのも魅力のひとつ。女子校ならではのあたたかさや力強さが息づく時間が、ここにあります。



女子校の体育祭は熱気がすごい！

■姫竹祭(文化祭)
9月20日(土)・21日(日)

学校の敷地で野外学習

●清泉女学院中学高等学校

清泉の理科は一にも二にも実験観察。自分の目で確認することを大切にしています。さらに年に一度の一日野外学習で理科の様々な分野を俯瞰的に扱います。中1は5月に学校の敷地で、植物の分類や植生、校内に生息する生物、土壌動物について学びました。今後、中2で箱根、中3で三浦、高1で真鶴と箱根…と色々な角度から科学の視野を広げます。



校内脇の広葉樹林で植生を確認しつつ照度を体感。

■第63回清泉祭[文化祭]
9月20日(土)・21日(日)
9:00～ ※要予約

子ども園でワークショップ！

●新渡戸文化中学校

本校の探究チームの一つ「あり方ラボ」では、「よい集団におけるリーダーシップのあり方とは？」などを考える中で、多様な人との関わりを目指して学園併設の子ども園でワークショップを実施しました！楽しそうに取り組む子どもたちを見て、「自分のあり方で相手が大きく変わる」ということを感じたようです。次は老人ホームなどの訪問も計画中！



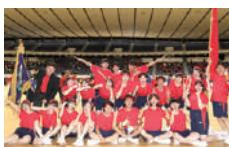
全てオリジナルの絵本や工作を体験してもらいました！

■第4回学校説明会
9月20日(土) 14:00～
詳しくは本校HPをご覧ください。

体育祭「完全燃笑」

●城西大学附属城西中学校

6月に代々木第一体育館にて、体育祭を開催。今年度のスローガンは「完全燃笑」。一人ひとりが全力を出し、最後にみんなで笑える体育祭にしようと中高6学年が各種目で競い合いました。最後まで手に汗握る競技ばかりで、今年度は青団が4連覇を阻止し、見事赤団が優勝!! 全校生徒全員が、力を合わせて戦う姿は素晴らしい時間となりました。



応援団を中心に、全校生徒が一つになって盛り上がった体育祭！

■第3回中学校説明会
10月11日(土) 14:30～
※要予約

姉妹校Cate School来校！

●八雲学園中学校

姉妹校であるアメリカのCate Schoolから生徒15名・先生2名が1週間にわたってやってきました。期間中は、本校の生徒の家にホームステイをしながら、一緒に登下校し、様々なプログラムを行いました。授業では創作俳句や書道などの体験もしました。1週間はあっという間でしたが、中学3年生は来年の海外研修での再会を楽しみにしています。



全校で歓迎しました！

■学校説明会
9月14日(日) 10:00～11:30
(要予約)

台湾大学交流プログラムを開催！

●十文字中学校

本校は台湾の実践大学と提携し、日頃から交流を深めています。6月13日に台湾から18大学の先生方が来校しました！台湾の文化や歴史に関するお話を伺った後は、積極的に質問をする生徒たち。一人ひとりが台湾のことを身近に感じながら学びを深めていました。夏休みは台湾へ向いて様々な経験を積む生徒もあり、その成果を9月の十文字祭で発表します。



台湾の大学の紹介や中国語のレッスンで盛り上がりしました

■十文字祭(文化祭)
9月20・21日(土・日)

「問い」から始まる探究教室

●工学院大学附属中学校

中学1年生は本校の地元・八王子をフィールドに「探究教室」を実施しました。市街地、工学院大学、高尾山、3コースに分かれ、歴史文化、防災、自然の視点でまちを歩き、問いを見つける一日となりました。見学や講義、フィールドワークを通して生まれた「なぜ？」は、夏休みにチームで取り組む映像制作へと発展していきます。



八王子の博物館「はちく」を訪れたチーム

■学校説明会
授業・部活動体験会
9月6日(土)14:00
※要予約

今年も平和祭が始まる！

●アレセア湘南中学校

今年も9月13日(土)に平和祭(文化祭)が行われます。各クラス、展示や発表、食品店などの催し物を出すため、夏休み中から準備を進めています。その他、吹奏楽部や演劇部、クラシックバレエ部の発表もあり、毎年大勢のお客さんが来校されます。会場内に学校案内ブースもあり、個別相談も可能です。皆様のご来校を心よりお待ちしております。



趣向を凝らした出店でお客さんをお待ちしています！

■第3回学校説明会・部活体験
10月4日(土) (要予約)
■第4回学校説明会・入試体験
11月8日(土) (要予約)

放課後自習室～Study Garden～

●横浜女学院中学校

中学生は19時、高校生は20時まで利用することができます。本校の卒業生を含む大学生チューターが常駐し、学習のサポートをしてくれます。「ナイト講習」などのイベントを実施することもあり、英検対策に関する講座は「長文読解」、「空欄補充」など、日によってテーマを絞って実施します。予約は不要で気軽に参加をすることができます。



放課後自習室の様子

■第2回学校説明会
9月20日(土)10:00～12:00
※8月20日(水)より本校HPにて予約開始

広報チーム「2KRT」が活動中！

●共立女子第二中学校

最初から皆さんを困惑させてしまい恐縮ですが、「2KRT」は共立女子第二中学校高等学校の在校生広報チームの名称で、「にっくると」と読みます。有志のメンバーが集まって、企画班・運営班・SNS班の3つに分かれ、在校生の目線で学校のPR活動をしします。これから様々なイベントに合わせて「2KRT」が活動していきますので、よろしくお願いします！



夏のオープンキャンパスに向けた企画会議を行う2KRTメンバー

■白亜祭(文化祭)
9月13日(土)・14日(日)
ミニ説明会・学校紹介展示・入試相談ブースあり

3年生が伊勢研修に行きました

●海陽中等教育学校

3年生では毎年6月15日、16日に伊勢研修を実施しています。伊勢神宮の祭祀をはじめ、その歴史や建築など1000年以上受け継がれる日本の伝統文化を学びます。夜間に参列する「月次祭」の森厳な祭祀の雰囲気は非常に印象的です。これは建学の精神の1つ「日本の伝統文化に立脚し、国際社会で活躍できる人材の育成」を醸成する行事になっています。



職員の方の説明に耳を傾け、伊勢神宮について学びます。

■入試説明会
9月26日名古屋、9月28日東京
その他日程についてはHPをご覧ください。

TGGにて校外学習

●日本工業大学駒場中学校

6月中旬、中学生は3学年すべてがお台場にある東京グローバルゲートウェイにて校外学習を行いました。この行事ではチームビルディングや課題に取り組んだり、様々なシチュエーションにおける会話を楽しんだりしながら、英語に触れることを体験しました。生徒たちは身振り手振りを交えつつ、授業で学んだ文法を使って体験に取り組んでいました。



英会話の授業が活かされているかな？

■オープンキャンパス
10月11日(土)9:00から
本校HPよりご予約下さい。

走って、転がし、引っ張って！

●聖セシリア女子中学校

今年の体育祭は近隣のスポーツセンター(室内)を借りて、天候に左右されず、熱中症や日焼けの心配もない中、中1～高3までを縦割りにし4色対抗で実施されました。美術部員が各色をイメージしてデザインしたオリジナルTシャツを身にまとい、より一層結束を強めて応援！特に、各クラスの代表生徒が走る4色対抗リレーは目玉競技です！



今年は圧倒的なパワーで緑色C組が優勝しました！

■聖セシリア祭
10月18日(土)・19日(日)
＜10/1(土)予約開始＞

中学校1年生オリエンテーション旅行

●大妻中野中学校

新入生がワクワク感と緊張感の両方を感じながら、5月に3日間のオリエンテーション旅行に行ってきました。今年度は友達同士の親睦を深めるプログラムと同時に、身近な「なぜ？」をグループで探究する「問い」を立てるプロジェクトに取り組みました。「問い」の面白さを文化祭で披露する予定です。みなさんぜひお越しください！



■秋桜祭文化の部
9月27日(土)・28日(日)

2カ月で、125冊以上本を借りた中1現る

●湘南学園中学校

6月20日の昼休み。中学1年生の生徒に読書賞が授与されました！この読書賞は10月までに50冊を超えた生徒に授与されるものですが、前田さんは入学後僅かな期間で達成してしまいました。1日平均3冊前後を借り、通学時間や休み時間を読書の時間に行っているそうです。これからも沢山の本を読んで、人生を豊かにして欲しいと思います。



入学前から本校の図書室の充実ぶりをみて、楽しみにしていたと語る前田さん。

■学園祭
10月4日(土)・5日(日)
9:30～15:00

「東京大学」への直結ルートの新設

●郁文館中学校

郁文館がこだわる個別最適化教育で「生徒の夢実現」を徹底的にサポート！

- 1: 絶対合格へ導くプロフェッショナル
- 2: 志望別授業×レベル別授業
- 3: 学力プレミア対応戦略的クラス編成
- 4: 目標から逆算した10,000時間

詳しくは説明会にて！



これまでの学校で毎年数十人の東大合格者を輩出してきた近藤先生

■文化祭「郁秋祭」※要予約
9月27日(土)・28日(日)
当日はミニ学校説明会も同日開催いたします。詳細は学校HPをご覧ください。

10代と80代のコラボ！

●聖園女学院中学校

人気の課外活動「MISONO竹林プロジェクト」は今年で2年目。校内で採れた竹から竹炭を作って聖園祭で数量限定・チャリティ販売いたします。清泉女子大学地球市民学部安斎徹教授や、地域のシニアボランティア団体 金子牧場竹炭くらぶの皆様にご協力いただき、素敵な循環が生まれています。生徒が描いたオリジナルパッケージ、ぜひ会場でご覧ください！



炭焼きに挑戦！聖園生も竹林も、日々成長中です

■第58回聖園祭
9月20日(土)・21日(日)
学校生活・入試相談コーナーあり

挑戦することでしか見えない景色がある

●東福岡自彊館中学校

開校から27年目を迎える東福岡自彊館中学校は令和7年度入学生より共学化しました。「地域に、社会に、世界に、開かれた学校」として、「人とつながり、世界とつながり、未来とつながる人」を育成していきます。様々な「体験」を通して生徒たちが未来の自分について考え、自分らしく社会で活躍するための準備期間を私達と一緒に歩んでいきましょう。



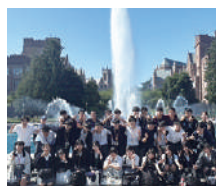
新しい時代のヒガシがここから始まります

■第2回学校説明会
9月27日(土)

高1生全員で挑む海外体験学習

●穎明館中学校

6月後半、高1生は全員でUSA・カナダ体験学習へ。探究学習の一環の中2広島・中3奈良京都体験学習、中1・2年次の英会話・中3でのTGG訪問と、段階的に経験を重ねて準備を進めてきました。現地ではカナダでホームステイ、USAではワシントン大学寮に滞在して現地校の先生や生徒と学びます。多様な文化・価値観に触れ、主体性や行動力も高まりました。



シアトルのワシントン大学にて。将来の夢も広がります！

■EMK文化祭
9月20日(土)・21日(日)
(要予約)

体育大会を開催しました！

●東京女学館中学校

6月16日(月)、体育大会を開催しました。本校では中1から高3までの6学年が学年対抗で順位を競います。また、競技種目がすべて団体競技であることも特徴です。どの学年も上級生の意地とプライドをかけて下級生に負けるわけにはいかず、白熱した闘いが繰り広げられました。学年ごとのダンスも完成度が高く、会場を盛り上げてくれました。



高3が制服姿で踊る伝統の「カドリール」

■第2回オープンスクール
10月4日(土)14:30～
※要予約

ニューヨーク州立大学機構と連携協定締結

●八千代松陰中学校

ニューヨーク州立大学機構のうち、フレドニア校・ジェネセオ校など5大学と連携協定を結びました。それぞれ特徴のある5大学は州内各地にキャンパスがあり、生徒がこれらの大学に進学することが可能となります。7月には高校AEMコースの生徒たちがフレドニア校を舞台に、短期留学をおこないました。今秋さらに2大学と協定を結ぶ予定です。



ニューヨーク州立大学機構フレドニア校との連携協定調印

■第4回学校説明会(コース別)
9月20日(土)
9:00～LRコース
10:30～IGSコース
※本校webページから要予約

笑顔満祭！文化祭を開催します！

●北鎌倉女子学園中学校

10月18日(土)、19日(日)に文化祭を開催します。今年のテーマは「笑顔満祭～go for it～」です。笑顔溢れる文化祭に向けて、クラスや部活、PTAも展示発表やカフェ、舞台発表の準備を進めています。音楽科では演奏会とミュージカル公演も行います。学校説明会も併せて開催します。



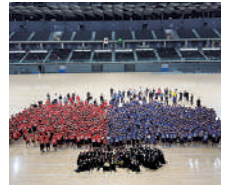
昨年の様子。各団体工夫を凝らした展示です！

■文化祭学校説明会
10月18日(土) 9:00～10:00
10月19日(日) 12:30～13:30
※HPから要予約

初めての外部施設での体育祭

●聖徳学園中学校

今年初めて外部施設をお借りした体育祭を実施しました。おかげで、コロナ禍で実施できていなかった中高合同で実施することができました。本校の体育祭は、学年を赤・青に分けて、競い合います。高2を中心とした応援団が、競技を盛り上げ、室内は熱気に溢れました。保護者の皆様も、たくさんの声援と拍手をおくって盛り上げてくれました。



中1～高2全員での記念撮影。応援団も頑張りました！

■中学説明会
9月6日(土) 14:30～

本物と出会うトップランナー授業

●横浜創英中学校

横浜創英中学校では、様々な企業や各界のトップランナーの方を講師としてお招きして特別授業を行っています。今年度も植松努さんや木村泰子さんなど、その道の開拓者である皆さんが来校し、夢をもつことや自分の可能性を信じることの大切さを語ってくださいました。この授業をきっかけに自分自身を見つめ直し、一歩を踏み出す生徒たちを応援しています。



植松努さんによるトップランナー授業「悪いは招く」

■第4回中学校説明会
9月15日(月・祝)
■創英祭(文化祭)
9月27日(土) 28日(日)
ご来校お待ちしております！

体育祭開催しました！

●福岡雙葉中学校

今年度も福岡市総合体育館にて、多くの保護者・ご来賓の方をお招きして体育祭を実施しました。実施にあたっては、体育祭実行委員会の生徒を中心に、企画から当日の運営までを立派に務め、生徒全員が一致団結して取り組むことが出来ました。また、中学3年生は福岡雙葉の伝統の1つ『花の舞』を立派に披露してくれました！



中学3年生の「花の舞」に
向け、練習を頑張りました！本番に

■第2回学校紹介
～オープンスクール～
10月4日(土) 10:00～12:30
詳しくはホームページ参照

運動会開催!!

●目白研心中学校

5月14日、代々木第一体育館で中高合同の運動会が開催されました。赤・白・青の3色に分かれ、優勝をめざしてがんばりました。毎年中学生が行う創作ダンスは前年度から自分たちで振り付けやフォーメーションを考えました。たくさんの方々にご覧いただき演技終了後には会場が大きな拍手につつまれました。



赤・青・白に分かれての大迫力の
大玉ころし

■桐陽祭でミニ説明会開催
9月13日(土)・14(日)
(要予約・本校ホームページより)

アントレプレナーシップ教育開始！

●成田高等学校附属中学校

京都産業大学の先生方を招き、アントレプレナーシップに関する講演とワークショップを実施しました。未来の社会に必要な人物像や視点について学んだあとは、付箋やモルを用いてプロトタイプングへのアプローチについてレクチャーを受け、班ごとに実践活動を行いました。生徒たちは意欲的に取り組み、活発な学びの時間となりました。続く！



ワークショップで解決策のプロトタイプ作りを行いました

■葉牡丹祭(文化祭)
9月6日(土) 8:45～14:00
(予約不要)
※上履きをご持参ください

創造性×起業家精神×乙女の祭典

●瀧野川女子学園中学校

9月20日(土)・21日(日)開催のあかつき祭では、文部科学大臣表彰を受賞した「創造性教育」で育む、創造性と起業家精神を活かした企画でみなさまをお迎えします。中でも創造性教育の集大成である、高2「事業化実習」で生徒が制作したオリジナル商品は毎年完売続出！年々盛り上がりを増す学園の魅力が詰まったオープニングショーも必見です！



クラブや発表団体によるステージパフォーマンスも必見！

■学校説明会・授業体験
9月13日(土)

アジア・オーストラリア研究旅行

●逗子開成中学校

6月16日から21日にかけて、高校2年生全員がアジア・オーストラリア研究旅行に行きました。マレーシア・ベトナム・韓国・オーストラリア・沖縄の中から好きな目的地を選び、世界各地で現地の人たちとともにさまざまな体験をしてきた生徒たちはひとまわり大きく成長して帰国しました。



オーストラリア班の生徒達。これからホームステイです。

■土曜見学会
9月20日(土)
10:00～/13:00～

メジャーリーグ公式マンホール設置

●桐光学園中学校

～ベースボールは唯一無二～夏の甲子園で春三振記録を樹立、現在パドレスで大活躍する、本校卒業生松井裕樹選手のMLB公式マンホールが設置されました。学校の敷地内ではありますが一般の方も鑑賞できる場所に。横にあるプレートは2次元コードから素敵な動画も視聴可。いつでも受付の学校見学やWEB予約制の説明会の際にお楽しみください。



■中学校説明会
10月4日(土)
WEB予約は9月20日(土)～

完全燃焼！体育祭

●中村中学校

中村の体育祭は、6年生～1年生まで赤、白、青、黄の4色に分かれて縦割りチームを編成し、競技と応援合戦で競います。また演技発表や部活対抗リレーなどもあり、見どころ満載の1日です。今年の体育祭テーマは「百折不撓」。文字通り各色が準備からいろいろ失敗をしながらも、それを糧にしながら成長し、体育祭の当日にみんなで完全燃焼することができました。



応援合戦で優勝した黄組は「Together」がテーマ

■学校説明会@首都圏模試
～担任から見た生徒と中村～
9月21日(日)9:30～11:15

学年・クラスの距離がぐっと縮まる

●東京家政大学附属女子中学校

6月17日に国立代々木競技場第一体育館にて、中高合同運動会を開催しました。種目決定などの企画から、予行や当日の運営まで、実行委員を中心に生徒自身の手で作り上げました。運動会をさらに盛り上げようと、今年度は数年ぶりに応援団が発足。応援団のパフォーマンスによって盛り上がった勢いそのままに、熱戦が繰り広げられました。



中高6学年が赤・青・黄の縦割りチームに分かれ戦います

■学校説明会
9月6日(土) 10月4日(土)
詳細・ご予約は本校WEBサイトより

南房総自然体験教室

●東海大学付属浦安高等学校中部部

1年生が5月14日(水)から2泊3日で南房総自然体験教室に行ってきました。田植え体験や漁港体験、自然探索等を通してSDGsに関わる課題解決学習を行いました。中学生になり初めての宿泊行事でしたが、「思いやりや責任感を持つ」などクラススローガンも掲げ、学年全体で協力し、学びの多い3日間を楽しく過ごすことができました。



裸足で田んぼに入り、苗の植えつけを体験しました。

■第2回オープンスクール
(web申込)
9月20日(土)9:00～
※詳細は学校HPでご確認ください

6学年で行う「体育祭」開催！

●東京成徳大学中学校

5月下旬に「体育祭」が行われました。1年から6年までの全学年で行う1学期最大の行事となります。6年生にとっては全員で行うのは最後の行事となります。練習期間中も下級生をまとめる姿が印象的でした。1年生は入学して初めての行事ですが、体育祭を通して他学年との交流も増え、学校生活も一層充実したものになっていきます。



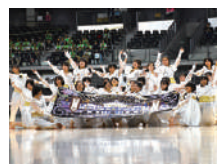
練習期間は短くても、6学年での絆が生まれます

■文化祭(要予約)
9月27日(土)・28日(日)
詳細は学校HPへ

アートな運動会！？

●女子美術大学付属中学校

日本で唯一の美大付属中高、美術が大好きな生徒が集う学校。個性的な生徒が刺激し合うのは「運動会」でもっ！？先日(6/17)京王アリーナTOKYOで開催した運動会では、自作の大きな絵をバズルにしたりレーや担任の先生を着付けて●●キャラに変身させる競技やダンス中に数回の衣装がチェンジする応援合戦など、本校ならではの創造的な種目で溢れています。



5つの色組が競い合う応援合戦は運動会の目玉です。

■女子美祭
10月25日(土)・26日(日)
※要予約

生徒による学校説明会実施します

●鎌倉学園中学校

鎌倉学園では今年度も「生徒による学校説明会」を実施します。説明や校舎案内のほか、希望者の方に個別の質問コーナーもご用意。“生徒だからこそ伝えられるリアルなカガク”を丁寧にお届けします。皆さまにお会いできることを生徒広報一同楽しみにお待ちしております！(通常の説明会も行っています。HPをご確認ください)



2025年度の生徒広報メンバーです

■生徒による学校説明会
9月23日(火・祝)
9:00～13:30～
(HPより要予約)

日本の伝統文化に触れる

●国学院大学久我山中学校

5月20日、能楽教室が実施された。狂言は「仏師」。詐欺師が様々なポーズをとりながら仏像になります場面では、狂言ならではのユーモアに客席からは笑い声が上がった。能は「黒塚」を鑑賞。鬼女の登場時には、絢爛豪華な衣装と迫力に息をのみ、山へと消えてゆく場面ではその背に哀愁を感じた。伝統文化の奥深さに触れる1日となった。



雨の中、能楽堂の門は静かなたたずまいだった。

■中学校説明会
10月4日(土)12:30～13:30
web予約

サイバー犯罪を防ぐヒーローに！

●自修館中等教育学校

警察での講習を受けた生活委員会の生徒たちが、「サイバー犯罪ボランティア」として活動しています。近隣の小中学校に赴き、SNSの正しい使い方を事例やディスカッションを交えながら伝えています。生徒たちは地域の防犯活動に貢献。活動を通じて責任感やコミュニケーション力を身に付け、地域交流を深めながら大きく成長しています。



近隣の小学校に赴いたときの様子です！

■第2回学校説明会
10月25日(土)
※愛甲・平塚スクールバス
を運行します

「平和講演会」を実施

●玉川聖学院中等部

6月末の「平和週間」に東京大学名誉教授の上野千鶴子先生をお招きして、全校生徒を対象に講演会を実施しました。女性学研究の第一人者である上野先生から、フェミニズムの目指してきた社会や現代の課題についてお聞きました。講演会後に行なった放課後座談会にも多くの生徒が参加し、話を聞いてもらおうとする姿を見ることができました。



生徒からの質問にも熱心にお答えいただきました

■学院祭
9月13日(土)・15日(月・祝)
予約不要

中高合同の体育祭が行われました

●足立学園中学校

100m走、400m走、綱引き、棒倒し、百足リレー、騎馬戦、クラス対抗リレーが中学生の出場種目です。生徒たちは一生懸命競技に取り組み、クラスメイトは一生懸命に出場する生徒を応援します。クラスの団結力が高まる行事です。また、高校生も合同で行う行事であり、先輩の姿を見て、後輩たちは努力する姿勢を引き継いでいきます。



みんなで力を合わせて綱を引いている生徒達

■中学校説明会
9月6日(土)14:00~
※要予約

強歩

●福島成蹊中学校

本校には「強歩」というひたすら歩く行事があります。今回は学校を出発して、約15km先の「保原総合公園」を目指し、再び学校に戻ってくるというコース。毎年、中学校生徒会が安全面などを考慮してコース選定をおこなっています。かつては、福島県を代表する湖「猪苗代湖」を半周するというコースも。生徒同士の絆も深まったようです。



晴天に恵まれ、気持ちよく実施できました！

■【東京会場入試】オンライン説明会 ※日時や詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.f-seikei.ed.jp/jhs/>

心を一つに！体育祭を開催！

●麗澤中学校

今年のスローガンは「百花繚乱」です。生徒たちは力を存分に発揮し、クラスの垣根を越えて心を一つにして闘いました。青・赤・黄・白の4軍が応援や競技で熱戦を繰り広げ、会場は大盛況！運営は麗鳳会(生徒会)が中心となり、生徒有志の「チームICT」と視聴覚委員によるライブ配信も実施。中高一丸となった感動の日でした。



各軍による白熱の応援合戦が繰り広げられました

■入試説明会
10月12日(日)10:00~11:30
HPから要予約

豊後梅シロップ作っています！

●大妻多摩中学校

大妻多摩では毎年校庭にある梅の果実を収穫してシロップを作ります。希望する生徒に梅の果実を与え、学校では教員が作っているものを職員室前に展示してあります。隣には教室の中で捕まえたクワガタも。夏の訪れを感じさせる風物詩となっています。夏休み中には怪談会(魂laナイト)や夜の学校説明会があります。是非大妻多摩に遊びに来て下さい。



職員室前に展示している梅シロップと教室にいたクワガタ

■学校説明会
10月11日(土)14:30~

かもめ祭 受験生向け企画準備中！

●鷗友学園女子中学校

9月13日(土)、14日(日)はかもめ祭です。本番に向けて4月から企画や準備を進めています。中学1年生は学校紹介を、中学2年生は来場していただく方全員が楽しめるような体験型の催し物を計画しています。また、学園祭実行委員の生徒達も様々な企画を準備中しています。ぜひ来てみてください。



2024年度かもめ祭の様子、ご来場お待ちしております！

■かもめ祭
9月13日(土)、14日(日)
WEB予約受付中

SHIBAURA DAYを実施しました

●芝浦工業大学附属中学校

6月21日(土)に開催したSHIBAURA DAYには、たくさんの受験生や保護者の方々にご参加いただき、ありがとうございました。授業や部活動の体験を通じて、芝浦工大附属中高の学びや雰囲気を感じていただけたことと思います。皆さんの楽しそうな様子に、私たち教職員も元気をもらいました。今後も、学校の魅力を直接感じていただける場を大切にしていきたいと思っています。



暑さ厳しい中にも関わらず、大勢の方にご来場いただきました

■芝生祭
(ミニ説明会・個別相談会)
9月27日(土)9:30~13:30~
9月28日(日)9:00~13:00~

ホットな
情報をお知らせ!

NettyLand 参加校News

6月に桐朋祭が開催されました

●桐朋中学校

教員の協力のもと生徒主体で企画・運営される本校行事のうち、最大のものが桐朋祭です。総勢150名近くの高校生の委員がその任にあたりました。飲食参加団体では、食券に加え、交通系ICカードによる決済システムも本格的に導入されました。桐朋祭大賞は生物部や地学部が受賞することが多かったのですが、今年は約50年ぶりに化学部が受賞しました。



催し物は生徒に混じって教員が参加することもあります。

■第4回中学校説明会
9月20日(土)14:00～
6日(土)9:00より本校HP上で予約受付開始

伝統工芸にふれ、世界へ発信

●豊島岡女子学園中学校

5月28日、中学2年生が墨田区・台東区の工房を訪れ、東京の伝統工芸を体験しました。生徒は「木目込みの毬ストラップ」「からくり屏風」「蒔絵の銘々皿」「江戸文字の提灯」から一つを選び、職人の技と想いにふれながら貴重な文化に触れました。この体験をもとに英語での発表を準備し、2学期にインドの女子校との交流で紹介する予定です。



遠足後の展示会にて：江戸文字の提灯

■豊島岡生による個別相談会
9月6日(土)

様々な言語で歌う音楽コンクール

●湘南白百合学園中学校

音楽コンクールは、70年以上の歴史があり、ミサ曲の課題曲をラテン語やドイツ語で歌います。またクラスで決めた自由曲も合唱し、プロの作曲家や演奏家が審査。「外国語の課題曲を歌うことで、日本語の響きの美しさに気づく」と審査員の先生。作曲者が歌詞に込めた意味を考え、クラスが一体となり気持ちを乗せて歌声をホールに響かせていました。



今年は課題曲では中1が優勝！大いに盛り上がりました

■聖ポーロ祭(文化祭)
9月20日(土)・21日(日)
※要予約

オーストラリア修学旅行

●光英VERITAS中学校

中学3年生が5月下旬にオーストラリア修学旅行に参加しました。ボンダイビーチでの英語インタビュー、タロンガ動物園での教育プログラムなど盛りだくさんの内容でした。帰国後に生徒達が書いた感想文には、現地で体験した食文化や住環境、公共のマナーなどに触れ、仲間との協働生活で学んだことや英語の学習に対する更なる意気込みが述べられていました。



■光英祭
9月13日(土)・14日(日)
※14日は学校説明会あり

オリジナルの答えを導く探究科

●武蔵野東中学校

それぞれが興味・関心に応じて「問い」を立て、情報の収集と分析、実験と実証、フィールドワーク等を通してオリジナルの答えを追求していく「探究科」。1年次からゼミ形式で探究方法の基礎を学び、2年次には個人探究・学園祭でのプレゼン発表を行います。旺文社主催の全国学芸サイエンスコンクールに6年連続で入賞中!



1人1台のChromebookでスライドをまとめ、プレゼン準備

■学校説明会・オープンスクール
(5・6年生対象)
9月20日(土)14:00～16:00

STEM体験! 富士見丘のキャリア教育

●富士見丘中学校

中学2年生は企業訪問に向けた事前学習を進めています。訪問目的は、STEM分野で活躍する女性との交流を通じ、進路選択の幅を広げること。売上分析へのAIの利用やフードロス解消に向けた商品開発について学習し、生徒たちは9月の訪問が待ち遠しい様子です。富士見丘では、多様な進路を体感できるキャリア教育を展開しています。



調べた情報を基にグループワークを行いました

■文化祭(HPより要予約)
9月27日(土)・28日(日)
10:00～15:00
※個人相談・学校説明会(28日)実施詳細はHP

中学3年生が会社を設立!

●和洋国府台女子中学校

東京証券取引所の協力を得て、中学3年生が起業体験に挑戦しています。9月の学園祭での出店を目指して模擬会社を立ち上げ、企画・準備から株主総会での決算報告までを行っていきます。先日、投資を募るためのプレゼンが終了し、無事4つの会社を設立することができました。ここでの実践的な学びは、高校での探究活動にもつながっていきます。



各社の社長が登記簿の確認を受けた上で会社を設立しました

■学園祭
9月20日(土)・21日(日)

日大二中宿泊行事の集大成

●日本大学第二中学校

6月3日～6日、3泊4日の日程で広島・京都奈良方面の修学旅行が実施されました。広島では2年次より5カ月に渡って学んできた事前学習を踏まえた上で、実際に広島の地を踏み、頭だけでなく五感を使って平和の重みを感じることが出来ました。タクシーを使わない伝統の班別研修も京都奈良で実施。「自主協働」の風潮を新たにすることができました。



陸軍軍人墓地より被服支隊を望みながら

■中学公開授業
9月20日(土)10:50～12:40
※要予約

NettyLandを活用して 私学★最新情報をゲットしよう

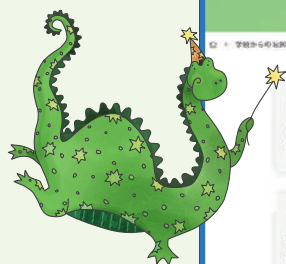
1 気になる学校を
こたわり検索
学校選び

2 気になる学校を
登録し、情報を
逃さずキャッチ
Myページ

3 さまざまな学校の
イベント・説明会、
合同説明会を紹介！
**説明会
イベント情報**

4 Netty独自の
学校レポートをご紹介
私学探検隊

5 学校やNettyからの
旬の情報を発信
**学校からの
お知らせ**



私学の魅力がよりわかる！ NettyLandの活用術！

- 1 「学校選び」から、Nettyオリジナルの検索項目で気になる学校を絞り込み。学校基本情報ページで気になった学校情報をじっくりチェック。
- 2 気になる学校を「お気に入り」に追加。さらに無償サービスの「Myページ」に登録しておけば、お気に入りの学校情報がメールで届きます。

- 3 日程が重なることの多い説明会情報を「説明会・イベント情報」「合同説明会」で効率よく確認。
- 4 Netty取材班が、学校の魅力をお伝えする取材レポート、「私学探検隊」。新しい学校の魅力を発見。
- 5 学校から発信される旬の情報を「学校からのお知らせ」でゲット。

<https://www.netty.ne.jp>

ネッティランド

検索

サイトには**情報**がいっぱい！

NettyLandは、未来を担う子どもたちが希望を持って学び続けていけるよう、これからも私学と受験生を応援してまいります。

友だちになって情報チェック!

LINE 公式アカウント



私学の魅力がわかる NettyLand

ーネッティランドー

トーク画面とVOOMから
学校の最新情報をゲット!



LINE 公式アカウント

@373qjbml

二次元コードかID検索で友だち登録!



進学レーダー

志望校選択の視野を広げる

紙版 定価：1,430円(税込)

電子版 価格：1,200円(税込)

中学受験情報誌・進学レーダーは時期にあった特集テーマについて、先輩親子の体験談や私学の先生インタビュー、日能研からの学習アドバイスなど、リアルな声を毎号掲載！「私学の教育内容や学校生活」「学習」「生活」「学校選び」「入試直前の行動」など、志望校合格へ多面的かつタイムリーな情報をお届けします！



発売中 2025年3&4月号
後悔しない志望校選び
/注目の新校舎と新設備・新制服

発売中 2025年5月号
私学徹底分析 /私学のお昼事情

発売中 2025年6&7月号
まるごと！理科
/学校内で完結！私学の自習室

発売中 2025年8月号
伸びる夏 /クラブ活動一覧

8/15 発売 2025年9月号
過去問徹底活用術 /私学のプール

9/15 発売 2025年10月号
併願2026 /合格最低点
最新の入試日程に対応。志望校別併願パターンを紹介

10/15 発売 2025年11月号
発見！わが家の最適校 /採点基準

11/15 発売 2025年12月号
本番まで伸びる学習法 /寮のある私学

12/15 発売 2026年1&2月号
受験家族の直前マニュアル /各校の入試当日の対応

11/1 発売 入試直前特別号
紙版 定価：1,540円(税込)
電子版 価格：1,200円(税込)

※特集のタイトル・内容は、編集の都合上、変更になる場合があります。

進学レーダーのご購入方法

単品

- ①書店 近隣の書店でお買い求めいただけます
- ②みに出版WebShop (5,500円以上(税込)のお買い上げで送料無料)
- ③Web書店 (Amazon、楽天ブックス ほか)
- ④電子版 (Fujisan.co.jp ほか)



定期購読

毎号発売日にご自宅へ配送いたします。

送料サービス！

- ①みに出版WebShop
- ②Fujisan.co.jp



みに出版

TEL. 03-3770-6930

みに出版

検索

<http://www.mikuni-webshop.com/>



共学校 国士舘中学校

〒154-8553 東京都世田谷区若林 4-32-1 Tel.03-5481-3114

最寄駅「東急世田谷線」松陰神社前駅 徒歩6分。小田急小田原線「梅ヶ丘駅」徒歩13分。
J.R・東急池上線・都営浅草線「五反田駅」からバス「世田谷区民会館」徒歩2分ほか。

部活も授業も全力で楽しむ！ いろんな友達と出会える学校生活



K.R.くん(中1) サッカー部

「中学チームでは練習の出席や普段の体育の授業態度などでレギュラーを選ぶので、上手さだけで決まらないのがやりがいがあります。サッカー部は活発な子も多いけど、人に対して公平に受け入れて話す子ばかりで居心地がいいです」



H.A.さん(中2) 科学研究会

「理科が好きで入りましたが、化学の実験が中心で興味が深まりました。中学生4人、高校生14人が一緒に活動し、先生も3人いるので、いろいろ教えてもらっています」



部活も 楽しんでます！



S.H.さん(中1) 書道部

「見学に行ったとき、先輩たちが優しく話しかけてくれて入部しました。今でもその優しさは変わらず中高一緒に和気藹々と活動しています。文化祭では書道パフォーマンスもやります」



中学校の様子を、中1のS.H.さん、K.R.くん、中2のH.A.さんに教えてもらいました！

■国士舘の学校生活は？

H.A.さん(中2)「中学の授業はどれも面白いけど、特に私が好きなのは理科です。実験や体験が多くて、先日は葉脈標本を作り、しおりにしました」

S.H.さん(中1)「国士舘に入學してみたら、小学校までに会ったことのないような様々な個性を持っている友達に出会いました。最初は戸惑ったけど、4月のオリエンテーションで一緒にハイキングしたり、カレーを作ったり、泊まったりして、距離が縮まり、今では最高のクラスです！」

K.R.くん(中1)「中学の勉強は、理科と社会は小学校での基礎が大事！英語や数学、国語は、中学からさらに頑張れるので、どれも高得点目指して自習室に行ったり、頑張っています。英語は苦手だけど、中2でブリティッシュヒルズ(福島県)への2泊3日の研修旅行があるので、話せるように取り組んでいます」

H.A.さん「他にも、希望者はオーストラリア、ブルネイ、マレーシア、セブ、韓国への研修などもあるよね」

■国士舘ならではの特徴は？

K.R.くん「中3で国士舘大学の法学部教授や大学のゼミ生と一緒に模擬裁判を体験するのが、今から楽しみです。大学の模擬法定室で裁判官役をやってみたいですね」

S.H.さん「国士舘では武道の授業があり、中1は柔道と剣道を経験し、中2からはどちらか選べます。ただ取っ組み合いをするのではなく、基礎から学び、礼法も学べます。身を正す時間は集中できて、すごくいい経験になっています」

INFORMATION

■授業見学会 ※要予約

9月20日(土) 9:00~12:00
10月25日(土) 9:00~12:00
11月 8日(土) 9:00~12:00

■個別相談会 ※要予約

10月11日(土) 9:00~13:00

■入試説明会 ※要予約

10月18日(土) 14:00~15:30
11月16日(日) 10:00~11:30
12月20日(土) 14:00~15:30

■過去問題解説会 ※要予約

10月18日(土) 14:00~16:00
6年生対象

■入試教科解説会 ※要予約

12月20日(土) 14:00~15:00

H.A.さん「国士舘の文化祭はクラスで展示をするので、協力して1つのことを作り上げる経験ができました。しかも、中高だけでなく隣接する大学も同じ日程なので、地域一帯がお祭り状態！ 中高の文化祭終了後に制服で大学の文化祭に行っているの、毎年楽しみです。大学には深さを調整できる室内プールや大きな図書館、ジムもあり、出入りOKなのが魅力です」

■国士舘中でどう変わった？

S.H.さん「放課後に全員が参加する『放課後学習』で予習や復習、宿題ができ、学校で宿題を終えられて気が楽です。困ったらチューターや友達に相談できます。小学校で苦手だった算数も、数学の授業が楽しくて嫌じゃなくなりました」

H.A.さん「中学から昼食は家からのお弁当持参、お弁当注文、自販機でパンなどを購入、学食に行く、などいろいろな選べて自由だよ！」

K.R.くん「道徳で『グループコミュニケーション』を繰り返して、みんな他の意見を否定せず、対話できるようになっています。読書が好きなのも、話すのが好きな子も、僕のように一人で集中したい子もいて多様だけど、それを受け止めてくれる友達関係が居心地いいです」